



令和8年度

入学者選抜要項

令和7年7月

富 山 大 学

目 次

入学者選抜日程の概要	1
1 募集人員	2
2 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）	4
3 出願資格	18
4 令和8年度入学者選抜方法	
(1) 令和8年度入学者選抜の実施教科・科目等	
① 教科・科目名の表記	19
② 大学入学共通テスト及び個別テスト等の教科・科目等についての留意事項	20
③ 実技検査の内容（芸術文化学部）	22
④ 外部の英語検定試験に係る補足説明	22
(2) 一般選抜の実施教科・科目及び配点等	23
(3) 総合型選抜	36
(4) 学校推薦型選抜	46
(5) その他の選抜	
専門学科・総合学科卒業者選抜	62
帰国生徒選抜	63
社会人選抜	65
私費外国人留学生選抜	67
5 障害等のある入学志願者の事前相談	69
6 個別の入学資格審査	70
7 令和9年度以降の入学者選抜方法の変更について	72
○入試情報の案内	
インターネット出願について	72
入試情報ウェブサイト	73
「入試過去問題活用宣言」への参加について	73
大学案内・学生募集要項等の請求方法	74
キャンパス所在地	76

入学者選抜における生成AIの利用について

富山大学では、入学試験において、志願者本人が作成する書類（志願理由書など）においてChatGPTなどの生成AIを利用することは禁止しています。なお、入学後の学生に対しても、ChatGPTなどの生成AIに対する注意喚起を行っています。

入 学 者 選 抜 日 程 の 概 要

入試区分		対象学部等	出願期間	試験日	合格発表日	入学手続締切日
一般選抜	前期日程	全学部	令和8年 1月26日(月) ～2月4日(水)	令和8年 2月25日(水) ・26日(木) ^(注1)	【第1段階選抜】 令和8年2月10日(火) 令和8年3月7日(土)	令和8年 3月15日(日)
	後期日程	全学部 (医学部医学科は実施しない)		令和8年 3月12日(木)	【第1段階選抜】 令和8年2月10日(火) 令和8年3月21日(土)	
総合型選抜	総合型選抜Ⅰ ^(注2)	教育学部 共同教員養成課程 (スポーツ実技型) 都市デザイン学部 都市・交通デザイン学科	令和7年 9月26日(金) ～10月2日(木)	1次 書類審査 最終 令和7年 【教育学部】11月26日(水) 【都市デザイン学部】 11月26日(水)・27日(木)	1次 令和7年11月4日(火) 最終 令和7年12月5日(金)	令和8年 2月18日(水)
		薬学部 薬学科(研究者養成枠/地域枠)	令和7年 11月4日(火) ～11日(火)	1次 令和7年11月20日(木) 最終 (薬学専攻) 令和7年12月6日(土) (地域枠) 令和7年12月13日(土)	1次 令和7年11月28日(金) 最終 令和7年12月19日(金)	
	総合型選抜Ⅱ ^(注2)	教育学部 共同教員養成課程 (家政教育型, 芸術型)	令和7年 9月26日(金) ～10月2日(木)	1次 令和7年11月26日(水)	1次 令和7年12月5日(金) 最終 令和8年2月9日(月)	
		理学部理学科 都市デザイン学部 地球システム科学科	令和7年 9月26日(金) ～10月2日(木)	1次 令和7年10月22日(水)	1次 令和7年11月4日(火) 最終 令和8年2月9日(月)	
		医学部 医学科「富山大学地域枠」, 「富山県特別枠」 ^(注3)	令和7年 11月17日(月) ～25日(火)	令和7年 12月15日(月)	令和8年 2月9日(月)	
学校推薦型選抜	学校推薦型選抜Ⅰ ^(注2)	経済学部(A推薦, B推薦) 薬学部 工学部(B推薦, 女子特別推薦) 芸術文化学部 都市デザイン学部 材料デザイン工学科	令和7年 11月4日(火) ～11日(火)	【薬学部のみ】 令和7年 11月20日(木) 【薬学部を除く】 令和7年 11月26日(水)	令和7年 12月5日(金)	令和8年 2月18日(水)
		人文学部 教育学部 共同教員養成課程 (幼児教育・特別支援教育型)			令和8年 2月9日(月)	
	学校推薦型選抜Ⅱ ^(注2)	工学部(A推薦)		1次 令和7年 11月26日(水)	1次 令和7年12月5日(金) 最終 令和8年2月9日(月)	
		医学部看護学科	令和7年 11月17日(月) ～25日(火)	令和7年 12月8日(月)	令和8年 2月9日(月)	
		医学部医学科「富山大学地域枠」 富山県出身者対象, 隣接県出身者対象		令和7年 12月15日(月)		
その他の選抜	専門学科・総合学科卒業生選抜	工学部	令和8年 1月26日(月) ～2月4日(水)	—————	令和8年 3月7日(土)	令和8年 3月15日(日)
	帰国生徒選抜	全学部 (教育学部, 医学部医学科, 看護学科, 都市デザイン学部都市・交通デザイン学科を除く。)	令和7年 11月4日(火) ～11日(火)	【薬学部のみ】 令和7年 11月20日(木) 【薬学部を除く】 令和7年 11月26日(水)	令和7年 12月5日(金)	令和8年 2月18日(水)
		教育学部共同教員養成課程	令和8年 1月19日(月) ～23日(金)	令和8年 2月25日(水)	令和8年 3月7日(土)	令和8年 3月15日(日)
		都市デザイン学部 都市・交通デザイン学科	令和7年 9月26日(金) ～10月2日(木)	1次 書類審査 最終 令和7年11月26日(水) ・27日(木)	1次 令和7年11月4日(火) 最終 令和7年12月5日(金)	令和8年 2月18日(水)
		医学部看護学科	令和7年 11月17日(月) ～25日(火)	令和7年 12月8日(月)	令和7年 12月26日(金)	
		医学部医学科	令和8年 1月26日(月) ～2月4日(水)	令和8年 2月25日(水) ・26日(木) ^(注1)	令和8年 3月7日(土)	令和8年 3月15日(日)
	社会人選抜	全学部 (教育学部, 医学部看護学科, 都市デザイン学部都市・交通デザイン学科を除く。)	令和7年 11月4日(火) ～11日(火)	令和7年 11月26日(水)	令和7年 12月5日(金)	令和8年 2月18日(水)
		教育学部共同教員養成課程	令和8年 1月19日(月) ～23日(金)	令和8年 2月25日(水)	令和8年 3月7日(土)	令和8年 3月15日(日)
		都市デザイン学部 都市・交通デザイン学科	令和7年 9月26日(金) ～10月2日(木)	1次 書類審査 最終 令和7年11月26日(水) ・27日(木)	1次 令和7年11月4日(火) 最終 令和7年12月5日(金)	令和8年 2月18日(水)
		医学部看護学科	令和7年 11月17日(月) ～25日(火)	令和7年 12月8日(月)	令和7年 12月26日(金)	
	私費外国人留学生選抜	全学部 (教育学部は実施しない。)	令和8年 1月19日(月) ～23日(金)	令和8年 2月25日(水)	令和8年 3月7日(土)	令和8年 3月15日(日)

(注1) 2月26日は, 都市デザイン学部都市・交通デザイン学科, 医学部医学科のみ実施。

(注2) 「総合型選抜Ⅰ」及び「学校推薦型選抜Ⅰ」は大学入学共通テストを課さないもの, 「総合型選抜Ⅱ」及び「学校推薦型選抜Ⅱ」は, 大学入学共通テストを課すものを表す。

なお, 大学入学共通テストは, 1月17日(土)・18日(日)に実施。

(注3) 総合型選抜医学部医学科「富山県特別枠」は, 文部科学省の審査結果により確定する。(3ページ, 41ページ参照)

1 募集人員

学部	学 科・コース等	入学 定員	募集人員									
			一般選抜		総合型選抜		学校推薦型選抜		その他の選抜			
			前期日程	後期日程	総合型 選抜Ⅰ	総合型 選抜Ⅱ	学校推薦型 選 抜 Ⅰ	学校推薦型 選 抜 Ⅱ	専門学科・総合 学科卒業生選抜 (前期日程)	帰国生徒 選抜	社会人 選抜	私費外国人 留学生選抜
人文学部	人 文 学 科	188	125	33				30		若干名	若干名	若干名
教育学部	共同教員養成課程	85	56	10	5 (注5)	9 (注5)		5 (注6)		若干名	若干名	
経済学部	経 済 経 営 学 科	335	229	30			A38 B38			若干名	若干名	若干名
理学部	理 学 科	208	(Ⅰ)118 (Ⅱ) 16	(Ⅰ)37 (Ⅱ)13		24				若干名	若干名	若干名
医学部	医 学 科	95	68			富山大学地域枠 10		富山大学地域枠 富山県出身者対象 15 隣接県出身者対象 2		若干名		若干名
		10 (予定)				富山県特別枠10 (予定)						
	看 護 学 科	80	50	10				20		若干名	若干名	若干名
	計	185	118	10		20		37		若干名	若干名	若干名
薬学部	薬 学 科	70	35	5	研究者養成枠 10 地域枠 10		10			若干名		若干名
	創 薬 科 学 科	35	29	3			3			若干名		若干名
	計	105	64	8	20		13			若干名		若干名
工学部	工 学 科	395	290	53	27	25	[2] [女3]	[7]	若干名	若干名	若干名	若干名
	計	395	290	53			27	25	若干名	若干名	若干名	若干名
芸術文化学部	芸 術 文 化 学 科	110	a 25 b 30	a 10 b 10			a 20 b 15			若干名	若干名	若干名
都市デザイン学部	地球システム科学科	40	26	10		4				若干名	若干名	若干名
	都市・交通デザイン学科	54	24	15	15					若干名	若干名	若干名
	材料デザイン工学科	65	45	10			A8 B2			若干名	若干名	若干名
	計	159	95	35	15	4	10			若干名	若干名	若干名
合 計		1,770	1,166	249	40	57	161	97		若干名	若干名	若干名

注1)「総合型選抜Ⅰ」及び「学校推薦型選抜Ⅰ」は大学入学共通テストを課さないもの、「総合型選抜Ⅱ」及び「学校推薦型選抜Ⅱ」は大学入学共通テストを課すものを表します。

2) 総合型選抜(医学部医学科「富山県特別枠」を除く。)及び学校推薦型選抜において、募集人員に欠員が生じた場合は、その欠員は「一般選抜(前期日程)」の募集人員に加えます。

3) 欠員補充の方法等は、10月下旬頃に公表予定の学生募集要項に記載します。

4) 教育学部共同教員養成課程「一般選抜(前期日程、後期日程)」において、募集区分(Ⅰ)、募集区分(Ⅱ)のいずれかを選択してください。募集区分(Ⅰ)と(Ⅱ)においては、大学入学共通テストの「地歴、公民」、「理科」の利用パターン及び配点が異なります。詳細は、「4 令和8年度入学者選抜方法」の(1)、(2)の記載を確認してください。

5) 教育学部共同教員養成課程「総合型選抜Ⅰ」はスポーツ実技型、「総合型選抜Ⅱ」は家政教育型、芸術型による選抜を行います。

6) 教育学部共同教員養成課程「学校推薦型選抜Ⅱ」は、幼児教育・特別支援教育型による選抜を行います。

7) 経済学部「一般選抜(前期日程)」において、募集区分(Ⅰ)、募集区分(Ⅱ)のいずれかを選択してください。募集区分(Ⅰ)と(Ⅱ)においては、大学入学共通テストの「地歴、公民」及び「数学」の配点が異なります。詳細は、「4 令和8年度入学者選抜方法」の(1)、(2)の記載を確認してください。

- 8) 経済学部「学校推薦型選抜Ⅰ」において、A推薦とB推薦は出願要件が異なります。詳細は、「4 令和8年度入学者選抜方法」の(4)の記載を確認してください。
- 9) 理学部「一般選抜(前期日程、後期日程)」では、理学部の中心となる自然科学分野の能力を評価するために、「数学」「理科」の能力を評価する選抜を募集区分(Ⅰ)として、グローバルに活躍する能力をもった人材を養成するために、「数学」「理科」の能力に加えて、英語を活用する能力を重視する選抜を募集区分(Ⅱ)として行います。
- 10) 医学部医学科は6年制課程です。

医学部医学科の募集人員について(申請予定)

医学部医学科では、令和7年度入学者選抜において、「地域の医師確保等の観点からの令和7年度医学部入学定員の増加について(令和6年8月7日付け文部科学省高等教育局長並びに厚生労働省医政局長通知)」に基づき、10人の入学定員増が認められました。

令和8年度入試においても、引き続き、入学定員の10人増員を申請し、総合型選抜Ⅱ(富山県特別枠)として実施することを計画していますが、この計画は、文部科学省の審査結果を受けて決定するものであり、今後変更となる場合があります。詳細については決定次第、本学ウェブサイトでお知らせします。

- 11) 薬学部薬学科は6年制課程です。
- 12) 工学部工学科「一般選抜(前期日程、後期日程)」及び「学校推薦型選抜」は工学科全体で募集を行います。ただし、工学部工学科電気電子工学コース、知能情報工学コース、機械工学コースの「学校推薦型選抜」においては女子を対象とする女子枠を設けます。なお、表中の[]の数は、各コースの受入予定者数[概ねの人数]を示します。一般選抜のコース選択及び決定方法については、32ページの留意事項を参照してください。
- 13) 工学部工学科(電気電子工学コースのみ)の「一般選抜(前期日程)」における募集区分(Ⅰ)は大学入学共通テスト重視の配点による選抜、募集区分(Ⅱ)は教科・科目に係る個別テスト重視の配点による選抜を行います。なお、実施教科・科目等は同一です。
- 14) 芸術文化学部における募集区分a及び募集区分bは、実施教科・科目等が異なる選抜を行います。
- 15) 都市デザイン学部材料デザイン工学科「学校推薦型選抜Ⅰ」において、A推薦とB推薦は出願要件が異なります。詳細は、「4 令和8年度入学者選抜方法」の(4)の記載を確認してください。

【学外試験場の設置予定】

理学部、工学部及び都市デザイン学部(都市・交通デザイン学科を除く。)では、一般選抜(前期日程)において本学キャンパスに設置する試験場に加え、名古屋市に試験場を設置します。詳細については、一般選抜学生募集要項等で確認してください。

2 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

富山大学 入学者受入れの方針

富山大学は、本学が掲げる教育理念、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）に基づき、人文科学、社会科学、自然科学、生命科学、保健医療及び芸術文化の各分野に高い関心を持ち、幅広く豊かな教養と専門的な知識や技術を活かして、地域と国際社会に貢献しようとする高い志を持つ者を受け入れる。

そのため入学者選抜の基本方針として、複数の受験機会や多様な学生を評価できる入試を提供する。

人文学部

【入学者受入れの方針】

人文学部は、次のような学生を求める。

- ・人文学を幅広く、深く学ぶために必要な基礎的能力を持っている人
- ・人文学諸分野に知的関心を持ち、人間についての理解を深めたいと考えている人
- ・異文化を理解し、多文化共生社会の中で他者と豊かな関係を築きながら自己の成長を目指す人
- ・柔軟な思考力、幅広い視野と国際感覚を身に付け、地域社会や国際社会に貢献する市民となることを目指す人

【入学者選抜の基本方針（入試種別とその評価方法）】

■一般選抜（前期日程）

高等学校卒業レベルの基礎学力を評価し、人文学部での学修に関連する科目について理解力と応用力を広く備えた人を選抜する。

そのため、大学入学共通テストで「知識・技能」ならびに「思考力・判断力・表現力」を重点的に評価する。教科・科目に係る個別テストでは国語と外国語（英語）を課し、人文学部で学ぶために必要な「知識・技能」ならびに「思考力・判断力・表現力」を評価する。調査書は「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を評価する際の参考資料とする。

■一般選抜（後期日程）

高等学校卒業レベルの基礎学力を評価し、人文学部での学修に関連する科目について理解力と応用力を備えた人を選抜する。

そのため、大学入学共通テストで「知識・技能」ならびに「思考力・判断力・表現力」を重点的に評価する。小論文を課し、「思考力・判断力・表現力」を評価する。調査書は「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を評価する際の参考資料とする。

■学校推薦型選抜Ⅱ

高等学校卒業レベルの基礎学力を評価するとともに、論理的思考力と文章表現力を備えた人を選抜する。

そのため、大学入学共通テストで「知識・技能」ならびに「思考力・判断力・表現力」を重点的に評価する。小論文を課し、「思考力・判断力・表現力」を評価する。調査書は「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を評価する際の参考資料とする。

■帰国生徒選抜、社会人選抜

人文学部での学修に必要な読解力や論理的思考力、文章表現力などを備えた人を選抜する。

そのため、小論文を課し、「思考力・判断力・表現力」を評価する。面接では志望動機・学修意欲などを評価し、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」をみる。書類審査（外部英語検定試験の成績・合格証等を含む。）では、「知識・技能」ならびに「思考力・判断力・表現力」を評価する。

■私費外国人留学生選抜

人文学部での学修に必要な読解力や論理的思考力、文章表現力などを備えた人を選抜する。

そのため、日本留学試験では、日本語力、論理的思考力及び数学の基礎的学力などの「知識・技能」ならびに「思考力・判断力・表現力」を評価する。小論文を課し、日本語の文章読解力及び「思考力・判断力・表現力」を評価する。面接では志望動機・学修意欲などを評価し、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」をみるとともに口頭による日本語運用能力を評価する。

【入学者選抜方法における重点評価項目一覧】 (「○」は重点的に評価する要素)

入試区分	選抜方法	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
一般選抜 (前期日程)	大学入学共通テスト	○	○	
	教科・科目に係る個別テスト(国語・外国語(英語))	○	○	
	調査書			○
一般選抜 (後期日程)	大学入学共通テスト	○	○	
	小論文		○	
	調査書			○
学校推薦型選抜Ⅱ	大学入学共通テスト	○	○	
	小論文		○	
	書類審査(推薦書、調査書、志願理由書)			○
帰国生徒・社会人選抜	小論文		○	
	面接			○
	書類審査(外部英語検定試験の成績・合格証等を含む。)	○	○	
私費外国人留学生選抜	日本留学試験	○	○	
	小論文		○	
	面接			○

【入学前に学習すべきこと】

大学入学までに、様々な教科と科目について偏りなく学習しておくことが必要である。

教育学部

【入学者受入れの方針】

教育学部では、義務教育段階の諸学校の教師を養成することを目的としており、専門職としての教師を目指す熱意にあふれ、仲間と協力しながら専門的能力・技能を伸ばしていける以下のような学生を求める。

- ・教育を通じて、地域社会の発展に貢献しようという強い意志を持っている人
- ・専門職としての教師を真摯に目指し、人を育てることの大切さと喜びを感じられる人
- ・現代の教育課題を含む幅広い分野に興味・関心を持っている人
- ・自己の考えをはっきりと表現し、他の人の考えをしっかりと受けとめることを通じて、他者と協働ができる人
- ・高等学校における履修内容を理解し、教職を目指すために必要な学力がある人

【入学者選抜の基本方針（入試種別とその評価方法）】

■一般選抜（前期日程）

大学入学共通テストでは、高等学校卒業レベルの基礎学力を評価し、教育学部での学修に関連する科目について理解力と応用力を広く備えた人を選抜する。

教科・科目に係る個別テストでは、「国語」、「外国語（英語）」、「数学」のうち1教科を課し、問題の理解力、論理的思考力、表現力等を評価する。

■一般選抜（後期日程）

大学入学共通テストでは、高等学校卒業レベルの基礎学力を評価し、教育学部での学修に関連する科目について理解力と応用力を広く備えた人を選抜する。

本学で課す「面接」により、意欲、理解力、思考の論理性、表現力等を評価し、多様な学生を選抜する。

■総合型選抜

【スポーツ実技型】書類審査、実技（運動技能検査）及び面接を課し、意欲、理解力、思考の論理性、表現力、運動技能、英語能力等を評価する。

【家政教育型】大学入学共通テスト、書類審査及び面接を課し、大学入学共通テストでは、高等学校卒業レベルの基礎学力を評価し、教育学部での学修に関連する科目について理解力と応用力を広く備えた人を選抜する。

「書類審査」及び「面接」により、意欲、理解力、思考の論理性、表現力等を評価する。

【芸術型】大学入学共通テスト、書類審査及び面接を課し、大学入学共通テストでは、高等学校卒業レベルの基礎学力を評価し、教育学部での学修に関連する科目について理解力と応用力を広く備えた人を選抜する。

「書類審査」及び「面接」により、意欲、理解力、思考の論理性、表現力等を評価する。

■学校推薦型選抜Ⅱ

大学入学共通テストでは、高等学校卒業レベルの基礎学力を評価し、教育学部での学修に関連する科目について理解力と応用力を広く備えた人を選抜する。

本学で課す「面接」、「集団討論」により、意欲、理解力、思考の論理性、表現力等を評価し、多様な学生を選抜する。

■帰国生徒選抜、社会人選抜

「外国語（英語）」を必須、「国語」または「数学」を選択とした2教科を課し、問題の理解力、論理的思考力、表現力等を評価する。

「面接」を課し、志望動機、学修意欲を評価する。

【入学者選抜方法における重点評価項目一覧】

（「○」は重点的に評価する要素）

入試区分	選抜方法	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
一般選抜 （前期日程）	大学入学共通テスト	○	○	
	教科・科目に係る個別テスト（国語、英語、数学）	○	○	
	調査書			○
一般選抜 （後期日程）	大学入学共通テスト	○	○	
	面接	○	○	○
	調査書			○
総合型選抜Ⅰ 【スポーツ実技型】	書類審査（調査書、スポーツ活動調査書、外部の英語検定試験の成績・合格証等）	○	○	○
	実技	○	○	
	面接	○	○	○
総合型選抜Ⅱ 【家政教育型】	大学入学共通テスト	○	○	
	書類審査（調査書、家庭科に関連する活動調査書）		○	○
	面接	○	○	○
総合型選抜Ⅱ 【芸術型】	大学入学共通テスト	○	○	
	書類審査（調査書、芸術に関連する活動調査書）		○	○
	面接	○	○	○
学校推薦型選抜Ⅱ 【幼児教育・特別支援教育型】	大学入学共通テスト	○	○	
	面接（推薦書、調査書、志願理由書を含む。）	○	○	○
	集団討論	○	○	○
帰国生徒選抜 社会人選抜	教科・科目に係る個別テスト（国語、英語、数学）	○	○	
	面接（書類審査を含む。）	○	○	○

【入学前に学習すべきこと】

- ・高等学校の教育課程を幅広く修得し、基礎的知識や技能とともに、読解力、論理的思考力、表現力を身に付けておくこと。
- ・現代の教育課題や専門職としての教師の職能について理解をしておくことが望ましい。

経済学部

【入学者受入れの方針】

経済学部では、社会科学の分野に興味・関心を持ち、次のような能力を身に付けて積極的に地域・国際社会に貢献する意欲がある人材を求める。

- ・ 問題解決能力や創造力
- ・ 幅広い知識や専門的知識の修得
- ・ データサイエンスの知識・技術の活用能力
- ・ 他者及び多様な文化を持つ者とのコミュニケーション能力

【入学者選抜の基本方針（入試種別とその評価方法）】

■一般選抜（前期日程）

大学入学共通テストでは、高等学校卒業レベルの理解力を備えた人を選抜する。

本学では「英語」又は「数学」を課す。「英語」では、英文の理解力と英語による表現力を、「数学」では、データサイエンスを学ぶための数理的・論理的思考力を評価する。

■一般選抜（後期日程）

大学入学共通テストでは、高等学校卒業レベルの理解力を備えた人を選抜する。

本学では「総合問題」を課し、社会科学的思考力と文章表現力を評価する。

■学校推薦型選抜Ⅰ，帰国生徒選抜，社会人選抜

本学では「総合問題」を課し、社会科学的思考力及び文章表現力を評価する。また、「面接」を課し、社会問題への関心度、表現力、積極性及び判断力を評価する。

■私費外国人留学生選抜

日本留学試験では、日本語能力、論理的思考力及び数学の基礎学力を評価する。

本学では「小論文」を課し、社会科学的思考力及び文章表現力を評価する。また、「面接」を課し、社会問題への関心度、表現力、積極性及び判断力を評価する。

【入学者選抜方法における重点評価項目一覧】

（「○」は重点的に評価する要素）

入試区分	選抜方法	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
一般選抜 （前期日程）	大学入学共通テスト	○	○	
	教科・科目に係る個別テスト（英語または数学）	○	○	
	調査書			○
一般選抜 （後期日程）	大学入学共通テスト	○	○	
	総合問題	○	○	
	調査書			○
学校推薦型選抜Ⅰ	書類審査（推薦書、調査書、志願理由書）	○	○	○
	総合問題	○	○	
	面接		○	○
帰国生徒選抜	書類審査	○	○	○
	総合問題	○	○	
	面接		○	○
社会人選抜	書類審査	○	○	○
	総合問題	○	○	
	面接		○	○
私費外国人留学生選抜	日本留学試験	○	○	
	小論文	○	○	
	面接		○	○

【入学前に学習すべきこと】

高等学校までに学ぶ国語、地理歴史・公民、数学、理科、外国語について、十分な基礎学力を身に付けておくこと。更に、創造力、責任感、コミュニケーション能力及び問題発見能力を身に付けておくこと。

理学部

【入学者受入れの方針】

理学部では、次のような入学者を求める。

- ・自然科学を学ぶために必要な基礎知識，論理的思考力，理解力，表現力のある人
- ・自然界の多彩な現象に強い好奇心を持ち，自然科学を広く学ぶ意欲のある人
- ・未知の問題を主体的に解明する，旺盛な探究心のある人
- ・自然科学の領域から，地域社会や国際社会に貢献したい人
- ・自然科学の知識に加え英語能力を身に付けて，様々な分野で幅広く活用したい人

【入学者選抜の基本方針（入試種別とその評価方法）】

■一般選抜（前期日程）

大学入学共通テストでは高等学校卒業レベルの基礎学力を評価する。

本学では、「数学」、「理科」又は「数学及び理科」を課し，理学の修学に必要な理解力，論理的思考力，表現力を評価する。

■一般選抜（後期日程）

大学入学共通テストでは高等学校卒業レベルの基礎学力を評価する。

本学では、「数学」又は「理科」を課し，理学の修学に必要な理解力，論理的思考力，表現力を評価する。

■総合型選抜Ⅱ

大学入学共通テストでは高等学校卒業レベルの基礎学力を評価する。

本学が実施する第1次選抜では，口頭試問を含む面接により，学習到達度，論理的思考力，独創性，表現力，コミュニケーション能力，知識，学習意欲，専門分野への関心などを評価する。

■帰国生徒選抜，社会人選抜

本学で課す「小論文」により，選択した科目の基礎知識と思考力，文章表現力を評価し，「面接（書類審査を含む。）」により，理学を学ぶ上で必要な基礎知識及び学習意欲と口頭による表現力を評価する。

■私費外国人留学生選抜

日本留学試験では，日本語力，数学及び理科の基礎学力を評価する。

本学では，「面接」を課し，学習到達度，思考力，表現力，学習意欲等を評価する。

【入学者選抜方法における重点評価項目一覧】

（「○」は重点的に評価する要素）

入試区分	選抜方法	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
一般選抜 （前期日程）	大学入学共通テスト	○	○	
	教科・科目に係る個別テスト（数学・理科）	○	○	
	調査書			○
一般選抜 （後期日程）	大学入学共通テスト	○	○	
	教科・科目に係る個別テスト（数学・理科）	○	○	
	調査書			○
総合型選抜Ⅱ	大学入学共通テスト	○	○	
	面接（口頭試問を含む。）	○	○	○
	書類審査（調査書，志願理由書）		○	○
帰国生徒・社会人選抜	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
	書類審査（出願シート，調査書等）		○	○
私費外国人留学生選抜	日本留学試験	○		
	面接	○	○	○

【入学前に学習すべきこと】

高等学校までに学ぶ数学，理科，国語，外国語，地理歴史・公民，情報について，十分な基礎学力を身に付けておくこと。さらには，論理的思考力，判断力，表現力，主体的に学修に取り組む姿勢なども身に付けておくこと。

医学部医学科

【入学者受入れの方針】

生命の尊厳を理解し、医療人として不可欠な倫理観と温かい人間性、専門性を備え、専門的知識及び技能を生涯にわたって維持し向上させる自己学習の習慣を持ち、国際的視野に立って医学、医療の発展、及び地域医療等の社会的ニーズに対応できる人材を求める。

【入学者選抜の基本方針（入試種別とその評価方法）】

■一般選抜（前期日程）

大学入学共通テストでは、高等学校等での学修の達成度を評価する。

本学で課す「数学」、「理科」、「外国語」により、医学を学ぶための基礎学力に加え、自然科学や多様な情報に対する深い洞察力、思考力、表現力を評価し、「面接」により課題を解決しようとする意欲や社会への関心とコミュニケーション能力を評価する。

■総合型選抜Ⅱ

高等学校等での学修の達成度をみるために大学入学共通テストを課す。本学で課す「面接」と「小論文」により、課題を解決しようとする意欲とコミュニケーション能力に加えて、社会への関心、とくに地域社会への関心と意欲を評価する。

■学校推薦型選抜Ⅱ

高等学校等での学修の達成度をみるために大学入学共通テストを課す。本学で課す「面接」と「小論文」により、課題を解決しようとする意欲とコミュニケーション能力に加えて、社会への関心、とくに地域社会への関心と意欲を評価する。

■帰国生徒選抜

本学で課す「数学」、「理科」、「外国語」により、医学を学ぶための基礎学力に加え、自然科学や多様な情報に対する深い洞察力、思考力、表現力を評価し、「面接」により課題を解決しようとする意欲や社会への関心とコミュニケーション能力を評価する。

■私費外国人留学生選抜

日本留学試験では、日本語力、理科及び数学の基礎的学力を評価する。

本学で課す「数学」、「理科」、「外国語」により、医学を学ぶための基礎学力に加え、自然科学や多様な情報に対する深い洞察力、思考力、表現力を評価し、「面接」により課題を解決しようとする意欲や社会への関心とコミュニケーション能力を評価する。

【入学者選抜方法における重点評価項目一覧】

（「○」は重点的に評価する要素）

入試区分	選抜方法	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
一般選抜 （前期日程）	大学入学共通テスト	○	○	
	教科・科目に係る個別テスト（数学・理科・外国語）	○	○	
	面接		○	○
	調査書			○
総合型選抜Ⅱ	大学入学共通テスト	○	○	
	書類審査（自己推薦書、調査書）	○	○	○
	小論文	○	○	
	面接		○	○
学校推薦型選抜Ⅱ	大学入学共通テスト	○	○	
	書類審査（推薦書、調査書、志願理由書）	○	○	○
	小論文	○	○	
	面接		○	○
帰国生徒選抜	書類審査	○	○	○
	教科・科目に係る個別テスト（数学・理科・外国語）	○	○	
	面接		○	○
私費外国人留学生選抜	日本留学試験（日本語・理科・数学）	○	○	
	教科・科目に係る個別テスト（数学・理科・外国語）	○	○	
	面接		○	○

【入学前に学習すべきこと】

医学科では、自然科学系に加え、医療情勢に関する関心やコミュニケーション能力が要求されるため、入学までに、化学、物理学、生物学、数学、語学の基礎学力を付けておくとともに、医療を取り巻く社会情勢を学んでおくことが望ましい。

医学部看護学科

【入学者受入れの方針】

看護は人間の健康全般に関わる領域であり、病める人々のみでなく、その家族及び地域で生活する多くの人々から、深い信頼と多くの期待が寄せられる。これに応えるためには、学生時代から、人間性の涵養とともによく学ぶ習慣を身に付けることが必要である。このことから看護学科では、以下の素質を有する優秀な人材を求める。

- ・基礎学力があり看護学に深い関心を持つ人
- ・自ら学ぶことをめざせる人
- ・人間に強い関心を持ち、人々の安寧のために働くことを希望する人
- ・他者との連携を保てる人

【入学者選抜の基本方針（入試種別とその評価方法）】

■一般選抜（前期日程）

大学入学共通テストでは、高等学校等での学習の達成度を評価する。

本学では、「外国語」及び「小論文」を実施し、基礎学力、理解力、論理的思考力及び文章表現力等を評価する。

■一般選抜（後期日程）

大学入学共通テストでは、高等学校等での学習の達成度を評価する。

本学では、「小論文」及び「面接」を実施し、基礎学力、論理的思考力、文章表現力、協調性、積極性及び将来性等を評価する。

■学校推薦型選抜Ⅱ

大学入学共通テストでは、高等学校等での学習の達成度を評価する。

本学では、「書類審査」、「小論文」及び「面接」を実施し、学習到達度、思考力、表現力、学習意欲等を評価する。

■帰国生徒選抜、社会人選抜

本学では、「書類審査」、「小論文」及び「面接」を実施し、学習到達度、思考力、表現力、学習意欲等を評価する。

■私費外国人留学生選抜

日本留学試験では、日本語力、理科及び数学の基礎的学力を評価する。

本学では、「外国語」、「小論文」及び「面接」を実施し、理解力、論理的思考力、文章表現力、協調性、積極性及び将来性等を評価する。

【入学者選抜方法における重点評価項目一覧】

（「○」は重点的に評価する要素）

入試区分	選抜方法	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
一般選抜 （前期日程）	大学入学共通テスト	○	○	
	教科・科目に係る個別テスト（外国語・小論文）	○	○	
	調査書			○
一般選抜 （後期日程）	大学入学共通テスト	○	○	
	小論文	○	○	
	面接		○	○
	調査書			○
学校推薦型選抜Ⅱ	大学入学共通テスト	○	○	
	書類審査（推薦書、調査書、志願理由書、特別活動調査書）	○	○	○
	小論文	○	○	
	面接		○	○
社会人選抜 帰国生徒選抜	書類審査	○	○	○
	小論文	○	○	
	面接		○	○
私費外国人留学生選抜	日本留学試験（日本語・理科・数学）	○	○	
	教科・科目に係る個別テスト（小論文・外国語）	○	○	
	面接		○	○

【入学前に学習すべきこと】

看護学科では、理科系に加え文化系の総合的な学力が求められ、以下の内容が必要である。

- ・基礎学力の充実（人間の構造や機能を理解するために、理科や数学的思考方が基礎となり、人間の社会や関係を理解するために国語や社会の知識が必要）
- ・自己学修の習慣（自ら課題を見つけ、調べ、考える習慣が必要）
- ・看護学（国際的視野を含む）への関心
- ・他者との相互理解のためのコミュニケーション力

薬学部薬学科

【入学者受入れの方針】

薬の理解と薬学研究を通じて、人類の健康、福祉、衛生及び健全な社会環境の保全に貢献できる人材を育成するに当たり、薬学科では、次の人材を求める。

- ・薬剤師としての高度な学識と職能を得たい人
- ・医薬品の研究や臨床開発に携わることで人類と社会に貢献したい人
- ・東西医薬学の融合による統合医療の実践を目指す人
- ・医療や保健衛生の分野で社会に貢献したい人
- ・地域や国内外の医療、研究、行政に薬剤師として貢献したい人

【入学者選抜の基本方針（入試種別とその評価方法）】

■一般選抜（前期日程）

大学入学共通テストでは、基礎学力を評価する。

本学では、「数学」及び「理科」を課して、数学力、理解力、応用力、表現力、科学的思考力等を評価する。

■一般選抜（後期日程）

大学入学共通テストでは、基礎学力を評価する。

本学では、「小論文」及び「面接」を課して、論理的思考力、文章表現力、学習意欲、適性等を評価する。

■総合型選抜Ⅰ（研究者養成枠）

本学では、第1次選抜として、「書類審査（自己推薦書、調査書）」及び「総合問題」を課して、学習到達度、自己分析力、積極性、薬学を学ぶために必要な教科・科目の基礎学力を評価する。第1次選抜合格者に対して、「面接」及び「プレゼンテーション」を課し、志望動機、薬学を学ぶ目的意識、大学院への進学意欲、探究心に加え、論理的思考力、判断力、表現力、主体性、多様性、協働性、協調性を総合的に評価する。

■総合型選抜Ⅰ（地域枠）

本学では、第1次選抜として、書類審査（自己推薦書、調査書）及び「総合問題」を課して、学習到達度、自己分析力、積極性、薬学を学ぶために必要な教科・科目の基礎学力を評価する。第1次選抜合格者に対して、「面接」及び「プレゼンテーション」を課し、志望動機、薬学を学ぶ目的意識、地域医療に対する理解、富山県内への貢献意欲に加え、公正さ、責任感、判断力、積極性、主体性、協働性、協調性を総合的に評価する。

■学校推薦型選抜Ⅰ，帰国生徒選抜

本学では、「書類審査」、「総合問題」及び「面接」を課して、学習到達度、科学的思考力、文章表現力、学習意欲、適性等を評価する。

■私費外国人留学生選抜

日本留学試験では、日本語力、理科及び数学の基礎的学力を評価する。

本学では、「数学」及び「理科」を課して、数学力、理解力、応用力、表現力、科学的思考力等を評価し、「面接」により学習意欲、適性等を評価する。

【入学者選抜方法における重点評価項目一覧】

（「○」は重点的に評価する要素）

入試区分	選抜方法	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
一般選抜 （前期日程）	大学入学共通テスト	○	○	
	教科・科目に係る個別テスト（数学・理科）	○	○	
	調査書			○
一般選抜 （後期日程）	大学入学共通テスト	○	○	
	小論文	○	○	
	面接		○	○
	調査書			○
総合型選抜Ⅰ	書類審査（自己推薦書、調査書）	○	○	○
	総合問題	○	○	
	面接		○	○
	プレゼンテーション	○	○	○
学校推薦型選抜Ⅰ	書類審査（推薦書、調査書、志願理由書）	○	○	○
	総合問題	○	○	
	面接		○	○
帰国生徒選抜	書類審査	○	○	○
	総合問題	○	○	
	面接		○	○
私費外国人留学生選抜	日本留学試験（日本語・理科・数学）	○	○	
	教科・科目に係る個別テスト（数学・理科）	○	○	
	面接		○	○

【入学前に学習すべきこと】

薬学は、広範で多様な学問分野から成っているため、入学までに、化学、物理、生物、数学、語学の基礎学力を付けておくことが望ましい。

薬学部創薬科学科

【入学者受入れの方針】

薬の理解と薬学研究を通じて、人類の健康、福祉、衛生及び健全な社会環境の保全に貢献できる人材を育成するに当たり、創薬科学科では、次の人材を求める。

- ・薬学関連の研究分野で国際的に活躍したい人
- ・新薬の研究に携わることで人類と社会に貢献したい人
- ・東西医薬学の融合による医薬品の創出を目指す人
- ・疾患に関連する現象や物質に対して興味と研究心を有している人
- ・生体メカニズムの解明やそのための新しい方法論の開拓に挑戦したい人

【入学者選抜の基本方針（入試種別とその評価方法）】

■一般選抜（前期日程）

大学入学共通テストでは、基礎学力を評価する。

本学では、「数学」及び「理科」を課して、数学力、理解力、応用力、表現力、科学的思考力等を評価する。

■一般選抜（後期日程）

大学入学共通テストでは、基礎学力を評価する。

本学では、「小論文」及び「面接」を課して、論理的思考力、文章表現力、学習意欲、適性等を評価する。

■学校推薦型選抜Ⅰ，帰国生徒選抜

本学では、「書類審査」、「総合問題」及び「面接」を課して、学習到達度、科学的思考力、文章表現力、学習意欲、適性等を評価する。

■私費外国人留学生選抜

日本留学試験では、日本語力、理科及び数学の基礎的学力を評価する。

本学では、「数学」及び「理科」を課して、数学力、理解力、応用力、表現力、科学的思考力等を評価し、「面接」により学習意欲、適性等を評価する。

【入学者選抜方法における重点評価項目一覧】

（「○」は重点的に評価する要素）

入試区分	選抜方法	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
一般選抜 （前期日程）	大学入学共通テスト	○	○	
	教科・科目に係る個別テスト（数学・理科）	○	○	
	調査書			○
一般選抜 （後期日程）	大学入学共通テスト	○	○	
	小論文	○	○	
	面接		○	○
	調査書			○
学校推薦型選抜Ⅰ	書類審査（推薦書、調査書、志願理由書）	○	○	○
	総合問題	○	○	
	面接		○	○
帰国生徒選抜	書類審査	○	○	○
	総合問題	○	○	
	面接		○	○
私費外国人留学生選抜	日本留学試験（日本語・理科・数学）	○	○	
	教科・科目に係る個別テスト（数学・理科）	○	○	
	面接		○	○

【入学前に学習すべきこと】

薬学は、広範で多様な学問分野から成っているため、入学までに、化学、物理、生物、数学、語学の基礎学力を付けておくことが望ましい。

工学部

【入学者受入れの方針】

工学部では、ディプロマ・ポリシーに掲げる専門的学識、問題発見・解決力、社会貢献力、そしてコミュニケーション能力を卒業時までに修得することができる資質を有する者を求める。

【入学者選抜の基本方針（入試種別とその評価方法）】

■一般選抜（前期日程、後期日程）

大学入学共通テストにより、数学、理科、情報に関する基礎学力、外国語、国語に関するコミュニケーションや表現に関する能力、地理歴史・公民に関する基礎知識を評価し、本学で課す教科・科目に係る個別テストまたは小論文により、専門分野で必要とされる応用力及び論理的思考力を評価し、工学を学ぶための適性を持つ者を選抜する。

■学校推薦型選抜Ⅰ/Ⅱ，帰国生徒選抜，社会人選抜

本学で課す面接、口頭試問等により、「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性・多様性・協働性」を評価し、次代の地域や国際社会を支える高度若手リーダーとなる意欲を有する者や最先端の「ものづくり」に強い関心を有する者を選抜する。

■専門学科・総合学科卒業生選抜

大学入学共通テストにより、数学、理科、情報に関する基礎学力、外国語、国語に関するコミュニケーションや表現に関する能力を評価し、工学を学ぶための適性を持つ者を選抜する。

■私費外国人留学生選抜

日本留学試験で、日本語力、理科及び数学の基礎的学力を評価するとともに、本学で課す「面接」により、学習到達度、思考力、表現力、学習意欲等を評価し、工学に広く興味を持つ者を選抜する。

【入学者選抜方法における重点評価項目一覧】（「○」は重点的に評価する要素）

入試区分	選抜方法	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
一般選抜 （前期日程）	大学入学共通テスト	○	○	
	教科・科目に係る個別テスト（数学・理科）	○	○	
	調査書			○
一般選抜 （後期日程）	大学入学共通テスト	○	○	
	小論文		○	
	調査書			○
学校推薦型選抜Ⅰ	書類審査（推薦書、調査書、志願理由書、外部の英語検定試験の成績・合格証等）	○		○
	小論文		○	
	面接	○	○	○
学校推薦型選抜Ⅱ	大学入学共通テスト	○	○	
	書類審査（推薦書、調査書、志願理由書）	○		○
	小論文		○	
	面接	○	○	○
専門学科・総合学科 卒業生選抜	大学入学共通テスト	○	○	
	調査書			○
帰国生徒選抜	調査書	○		○
	小論文		○	
	面接	○	○	○
社会人選抜	調査書	○		○
	小論文		○	
	面接	○	○	○
私費外国人留学生選抜	日本留学試験	○	○	
	面接	○	○	○

【入学前に学習すべきこと】

工学を学ぶために必要となる基礎学力（数学、物理、化学、生物、情報等）に加え、コミュニケーション能力に関連する国語や外国語（英語）をしっかりと学習しておくこと。また、世界の動向を理解するために必要な社会的知識（地理歴史・公民）等も学習しておくこと。

芸術文化学部

【入学者受入れの方針】

芸術文化に関心があり、美術、工芸、デザイン、建築、キュレーションあるいは従来の領域にこだわらない表現活動に対する学修意欲を持ち、社会の調和的发展に貢献しようとする高い志を持つ者を求める。

【入学者選抜の基本方針（入試種別とその評価方法）】

■一般選抜（前期日程）

大学入学共通テストでは高等学校卒業レベルの基礎学力を評価し、「実技検査（鉛筆デッサン）」又は「小論文」を課す。「実技検査（鉛筆デッサン）」では観察力、描写力及び表現力を総合的に評価し、「小論文」では理解力、論理的思考力及び表現力を総合的に評価する。

■一般選抜（後期日程）

大学入学共通テストでは高等学校卒業レベルの基礎学力を評価し、「実技検査（鉛筆デッサン）」又は「小論文」を課す。「実技検査（鉛筆デッサン）」では観察力、描写力及び表現力を総合的に評価し、「小論文」では理解力、論理的思考力及び表現力を総合的に評価する。

■学校推薦型選抜Ⅰ，帰国生徒選抜，社会人選抜

「実技検査（鉛筆デッサン）」「面接」又は「小論文」「面接」を課す。「実技検査（鉛筆デッサン）」では観察力、描写力及び表現力を総合的に評価し、「小論文」では理解力、論理的思考力及び表現力を総合的に評価する。「面接」では勉学に対する意欲及びコミュニケーション能力を総合的に評価する。

■私費外国人留学生選抜

日本留学試験では、日本語力、論理的思考力及び基礎学力を評価する。

本学部が実施する検査等では、「面接」「実技検査（鉛筆デッサン）」又は「面接」を課す。「面接」では学修意欲、日本語能力を総合的に評価し、「実技検査（鉛筆デッサン）」では観察力、描写力及び表現力を総合的に評価する。

【入学者選抜方法における重点評価項目一覧】

（「○」は重点的に評価する要素）

入試区分	選抜方法	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
一般選抜 （前期日程）	大学入学共通テスト	○	○	
	実技検査	○	○	
	小論文		○	
	調査書			○
一般選抜 （後期日程）	大学入学共通テスト	○	○	
	実技検査	○	○	
	小論文		○	
	調査書			○
学校推薦型選抜Ⅰ，帰国 生徒選抜，社会人選抜	書類審査（推薦書，調査書，志願理由書）	○		○
	実技検査	○	○	
	小論文		○	
	面接		○	○
私費外国人留学生選抜	日本留学試験	○	○	
	面接		○	○
	実技検査	○	○	

【入学前に学習すべきこと】

高等学校等で履修する教科・科目について、教科書で学習する基礎的な学力を身に付けておくこと。また、デッサンによる観察、描写、表現の基礎、あるいは文章の読解と論理的思考・表現について学習しておくこと。さらに各種芸術の創作や鑑賞を通して、基礎的な造形力や豊かな感性を育てることが望ましい。

都市デザイン学部 地球システム科学科

【入学者受入れの方針】

地球システム科学科では、次のような人材を求める。

- ・地球の成り立ちや変動、地域の自然や環境に強い関心をもつ人
- ・高等学校までの基礎学力を十分に備えている人
- ・ものごとを論理的に考えることを志向する人
- ・多様な人々と協働することを志向する人
- ・地球や地域についての知識や視点を将来の職業に活かしたい人

【入学者選抜の基本方針（入試種別とその評価方法）】

■一般選抜（前期日程、後期日程）

大学入学共通テスト及び本学が実施する教科・科目に係る個別テストにより、高等学校卒業までに修得すべき基礎学力を評価する。本学では、特に読解力、論理的思考力を重視する。

■総合型選抜Ⅱ

本学が実施する第1次選抜（面接、プレゼンテーション等）では、主体性、積極性、協働性、観察力、論理的思考力、表現力等を総合的に評価する。第1次選抜合格者に対して、大学入学共通テストを課し、数学、英語及び情報の基礎学力を評価する。

■帰国生徒選抜、社会人選抜

本学で「小論文」を課し、読解力、論理的思考力及び文章表現力を評価する。また、「面接」を課し、口頭による表現力を評価する。

■私費外国人留学生選抜

日本留学試験では、基礎学力を評価する。本学では「面接」を課し、学修意欲及び基礎学力と日本語能力を評価する。

【入学者選抜方法における重点評価項目一覧】

（「○」は重点的に評価する要素）

入試区分	選抜方法	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
一般選抜 （前期日程）	大学入学共通テスト	○	○	
	教科・科目に係る個別テスト（数学、理科）	○	○	
	調査書	○		○
一般選抜 （後期日程）	大学入学共通テスト	○	○	
	教科・科目に係る個別テスト（数学）	○	○	
	調査書	○		○
総合型選抜Ⅱ	大学入学共通テスト	○	○	
	面接（自己推薦書、志願理由書及び調査書の審査を含む。）	○	○	○
	グループディスカッション	○	○	○
	レポート作成	○	○	
	プレゼンテーション	○	○	
帰国生徒選抜・社会人選抜	書類審査（身上記録書又は出願シート、志願理由書）	○	○	○
	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
私費外国人留学生選抜	日本留学試験	○		
	面接	○	○	○

【入学前に学習すべきこと】

高等学校卒業までに学ぶ数学、理科、国語、外国語、情報、地理歴史・公民について、十分な基礎学力を身に付けておくことが重要である。理科（物理、化学、生物、地学から2科目以上）、数学（Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、A、B、C）、英語、情報（Ⅰ）は、特に十分な学習をしていることが望まれる科目である。

都市デザイン学部 都市・交通デザイン学科及び材料デザイン工学科

【入学者受入れの方針】

都市・交通デザイン学科及び材料デザイン工学科では、幅広い知識を身に付けるとともに、豊かな人間性を涵養し、地球（環境）、都市・交通、材料に関する深い専門的学識や技術を修得して、地域社会や国際社会の持続的発展に貢献する意欲のある人材を求める。このため、特に以下のような人材を求める。

- ・都市や地域の創生に興味のある人
- ・美しい都市や地域の実現に興味のある人
- ・都市のユニバーサルデザインに興味のある人
- ・地域を支える、便利で合理的な交通システムの開発や計画に興味のある人
- ・防災の在り方やその具体的な方策から、安全・安心な社会の実現に興味のある人
- ・物理学や化学の知識に基づいて、材料の様々な特性・特徴が発現する仕組みの解明に興味のある人
- ・社会や自然の環境に強い興味を持ち、新素材や新機能材料の開発に興味のある人

【入学者選抜の基本方針（入試種別とその評価方法）】

■一般選抜（前期日程、後期日程）

[都市・交通デザイン学科]

大学での学修に必要とされる高等学校卒業レベルの基礎学力を評価するとともに、思考力、判断力、表現力、及び主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度を評価する。

[材料デザイン工学科]

大学での学修に必要とされる高等学校卒業レベルの基礎学力を評価するとともに、読解力、論理的思考力、及び表現力を評価する。

■総合型選抜Ⅰ

[都市・交通デザイン学科]

大学での学修に必要とされる高等学校卒業レベルの基礎学力を評価するとともに、主体性、積極性、協働性に関わる秀でた個性を評価し、また、論理的思考力、理解力、表現力、学修意欲、明確な志望動機、及び都市デザイン学への関心度を評価し、入学者を選抜する。

■学校推薦型選抜Ⅰ

[材料デザイン工学科]

大学での学修に必要とされる高等学校卒業レベルの基礎学力を評価するとともに、人物に優れ、リーダーシップを有することを評価し、また、論理的思考力、判断力、表現力、学修意欲、明確な志望動機、及び都市デザイン学への関心度を評価する。

■帰国生徒選抜、社会人選抜

[都市・交通デザイン学科]

大学での学修に必要とされる高等学校卒業レベルの基礎学力を評価するとともに、主体性、積極性、協働性に関わる秀でた個性を評価し、また、論理的思考力、理解力、表現力、学修意欲、明確な志望動機、帰国生徒または社会人としての経験、及び都市デザイン学への関心度を評価し、入学者を選抜する。

[材料デザイン工学科]

本学で「小論文」を課し、論理的な思考力及び文章表現力を評価する。また、「面接」を課し、口頭による表現力を評価する。

■私費外国人留学生選抜

日本留学試験では、基礎学力を評価する。

本学では「面接」を課し、学修意欲及び基礎学力と日本語能力を評価する。

【入学者選抜方法における重点評価項目一覧】

（「○」は重点的に評価する要素）

[都市・交通デザイン学科]

入試区分	選抜方法	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
一般選抜 (前期日程)	大学入学共通テスト	○		
	教科・科目に係る個別テスト (数学, 面接 (調査書を含む。))	○	○	○
一般選抜 (後期日程)	大学入学共通テスト	○		
	教科・科目に係る個別テスト (数学, 面接 (調査書を含む。))	○	○	○
総合型選抜 I	書類審査 (自己推薦書, 調査書, 志願理由書)			○
	口頭試問	○		
	面接		○	○
帰国生徒選抜・社会人選抜	書類審査 (身上記録書又は出 願シート, 調査書, 志願理由書)			○
	口頭試問	○		
	面接		○	○
私費外国人留学生選抜	日本留学試験	○		
	面接	○	○	○

[材料デザイン工学科]

入試区分	選抜方法	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
一般選抜 (前期日程)	大学入学共通テスト	○	○	
	教科・科目に係る個別テ スト (数学, 物理, 化学)	○	○	
	調査書			○
一般選抜 (後期日程)	大学入学共通テスト	○	○	
	面接			○
	調査書			○
学校推薦型選抜 I	書類審査 (推薦書, 調 査書, 志願理由書)	○	○	
	小論文		○	
	面接	○	○	○
帰国生徒選抜・社会人選抜	書類審査 (身上記録書又は出 願シート, 調査書, 志願理由書)	○	○	
	小論文	○	○	
	面接	○	○	○
私費外国人留学生選抜	日本留学試験	○		
	面接		○	○

【入学前に学習すべきこと】

都市デザイン学を学ぶ上で必要とされる数学, 理科, 外国語 (英語), 国語, 情報, 地理歴史・公民等について, 高等学校卒業レベルの学力を身に付けておくこと。普通科以外の高等学校の卒業者は, 履修可能な数学, 理科, 英語, 情報 (I) に関する多くの科目を履修するとともに, 特に数学 (I, II, III, A, B, C) については自学自習により, 不足分を身に付けておくこと。また, 地球 (環境), 都市・交通, 材料等の問題についても広く関心を持っておくこと。

入学者受入れの方針 (アドミッション・ポリシー) のほか, 教育課程編成・実施の方針 (カリキュラム・ポリシー) 及び卒業認定・学位授与の方針 (ディプロマ・ポリシー) については, 本学ウェブサイトをご覧ください。

(本学トップページ) → 「大学紹介」 → 「三つのポリシー」 → 「学士課程の三つのポリシー」

3 出願資格

本学の一般選抜に出願することができる者は、次の各号のいずれかに該当し、かつ令和8年度大学入学共通テストにおいて、本学が指定した教科・科目を受験した者です。

- (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和8年3月31日までに卒業見込みの者
- (2) 特別支援学校の高等部又は高等専門学校の3年次を卒業(修了)した者及び令和8年3月31日までに卒業(修了)見込みの者
- (3) 学校教育法施行規則(昭和22年文部省令第11号)第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和8年3月31日までにこれに該当する見込みの者(次の①から⑦のいずれかに該当する者)
 - ① 外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び令和8年3月31日までに修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
 - ② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和8年3月31日までに修了見込みの者
 - ③ 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和8年3月31日までに修了見込みの者
 - ④ 文部科学大臣の指定した者
 - ⑤ 高等学校卒業程度認定試験規則(平成17年文部科学省令第1号)により文部科学大臣が行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者及び令和8年3月31日までに合格見込みの者で、令和8年3月31日までに18歳に達するもの(同規則附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規定(昭和26年文部省令第13号)による大学入学資格検定に合格した者を含む。)
 - ⑥ 学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した者であって、高等学校卒業程度認定審査規則(令和4年文部科学省令第18号)による高等学校卒業程度認定審査に合格した者
 - ⑦ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和8年3月31日までに18歳に達するもの

- ・ 出願資格⑦の個別の入学資格審査により出願しようとする者は70～71ページを参照してください。
- ・ 総合型選抜の出願資格については、36～45ページを参照してください。
- ・ 学校推薦型選抜及びその他の選抜の出願資格については、46～68ページを参照してください。

4 令和8年度入学者選抜方法

(1) 令和8年度入学者選抜の実施教科・科目等

① 教科・科目名の表記

本要項における大学入学共通テストの利用教科・科目名は、省略しない表記、又は次のように表記しています。

○国語 → 国

「国語」→「国」

○地理歴史 → 地歴

「地理総合，地理探究」→「地総・地探」

「歴史総合，日本史探究」→「歴総・日探」

「歴史総合，世界史探究」→「歴総・世探」

「地理総合／歴史総合／公共」→「地総／歴総／公」

○公民 → 公民

「公共，倫理」→「公・倫」

「公共，政治・経済」→「公・政経」

「地理総合／歴史総合／公共」→「地総／歴総／公」（再掲）

○数学 → 数

「数学Ⅰ，数学A」→「数Ⅰ，数A」 「数学Ⅰ」→「数Ⅰ」

「数学Ⅱ，数学B，数学C」→「数Ⅱ，数B，数C」

○理科 → 理

「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」→「物基／化基／生基／地基」

「物理」→「物」

「化学」→「化」

「生物」→「生」

「地学」→「地」

○外国語 → 外

「英語」→「英」

「ドイツ語」→「独」

「フランス語」→「仏」

「中国語」→「中」

「韓国語」→「韓」

○情報 → 情

「情報Ⅰ」→「情Ⅰ」

（注1）地総／歴総／公にある「/」は、1つの出題科目の中で複数の出題範囲を選択解答することを表します。

地総／歴総／公を選択する場合、3つの出題範囲のうち2つを選択解答してください。物基／化基／生基／地基にある「/」は、1つの出題科目の中で複数の出題範囲を選択解答することを表します。物基／化基／生基／地基を選択する場合、4つの出題範囲のうち2つを選択解答してください。

（注2）「英語」の【リスニング】を利用する場合は「英（リスニングを含む。）」と表記しています。

（注3）「地理歴史，公民」及び「理科」の2科目受験者については、大学入学共通テストの解答順に、前半に受験した科目を「第1解答科目」、後半に受験した科目を「第2解答科目」とします。

教科・科目に係る個別テスト（以下「個別テスト」といいます。）の出題教科・科目名は、省略しない表記、又は次のように表記しています。

○国語 → 国

○数学 → 数

「数学Ⅰ」→「数Ⅰ」

「数学Ⅱ」→「数Ⅱ」

「数学Ⅲ」→「数Ⅲ」

「数学A」→「数A」

「数学B」→「数B」

「数学C」→「数C」

○理科 → 理

「物理基礎・物理」→「物基・物」

「化学基礎・化学」→「化基・化」

「生物基礎・生物」→「生基・生」

「地学基礎・地学」→「地基・地」

○外国語 → 外

「英語コミュニケーションⅠ」→「英コミⅠ」

「英語コミュニケーションⅡ」→「英コミⅡ」

「英語コミュニケーションⅢ」→「英コミⅢ」

「論理・表現Ⅰ」→「論表Ⅰ」

「論理・表現Ⅱ」→「論表Ⅱ」

「論理・表現Ⅲ」→「論表Ⅲ」

② 大学入学共通テスト及び個別テスト等の教科・科目等についての留意事項

【大学入学共通テストの利用教科・科目名】

- ・大学入学共通テストについては、令和8年度大学入学共通テストの教科・科目等を利用します。
- ・各学部学科等で指定している教科・科目（英語においてはリスニングを含む。）の不足等があった場合は、出願無資格となり個別テスト等の受験はできません。
なお、同様に「地歴、公民」及び「理科」において、2科目を受験した場合、第1解答科目を各学部学科等が指定した科目の中から選択していない場合も出願無資格となります。
- ・「地歴、公民」及び「理科」について、各学部学科等が必要とする教科・科目数を超えて受験している場合は、第1解答科目の成績を採用します。
- ・各学部学科等が指定した利用教科・科目の中で複数受験している場合には、次のとおり、各学部学科等が指定した教科・科目数の範囲で高得点の順に教科・科目の成績を採用します。

<経済学部 前期日程>

募集区分（Ⅱ）において、「地歴、公民」については、1科目50点満点に換算し、「数学」については、数学①、数学②の合計点を300点満点に換算します。

<経済学部 後期日程>

「数学」の数学①、数学②のいずれか高得点の科目を採用します。また、「国語」、「地歴、公民」の第1解答科目、「情報」のいずれか高得点の教科・科目を採用します。

なお、「国語」については、100点満点に換算したうえで、指定した教科・科目の中から高得点の成績を採用します。

<理学部理学科 後期日程 募集区分（Ⅰ）>

「国語」、「地歴、公民」の第1解答科目のいずれか高得点の教科・科目を採用します。

なお、「国語」については、100点満点に換算したうえで、指定した教科・科目の中から高得点の成績を採用します。

＜芸術文化学部 前期日程＞

【募集区分 a】「地歴，公民」の第 1 解答科目，「数学」，「理科」の第 1 解答科目，「情報」のいずれか高得点の教科・科目を採用します。

【募集区分 b】「数学」の数学②，「理科」の第 1 解答科目，「情報」のうち，高得点の順に教科・科目を採用します。

＜芸術文化学部 後期日程＞

【募集区分 a】「国語」，「地歴，公民」の第 1 解答科目，「数学」，「理科」の第 1 解答科目，「情報」のいずれか高得点の順に教科・科目を採用します。なお，「地歴，公民」，「数学」，「理科」及び「情報」については，1 科目 200 点満点に換算したうえで，指定した教科・科目の中から高得点の成績を採用します。

【募集区分 b】「国語」，「地歴，公民」の第 1 解答科目，「数学」の数学①，数学②，「理科」の第 1 解答科目，「情報」のうち，高得点の順に教科・科目を採用します。なお，「地歴，公民」，「数学」，「理科」及び「情報」については，1 科目 200 点満点に換算したうえで，指定した教科・科目の中から高得点の成績を採用します。

＜教育学部共同教員養成課程 総合型選抜「家政教育型」「芸術型」＞

「数学」，「理科」の第 1 解答科目のうち，高得点の 1 教科 1 科目を採用します。

＜教育学部共同教員養成課程 学校推薦型選抜＞

「地歴，公民」の第 1 解答科目，「数学」，「理科」の第 1 解答科目のうち，高得点の 1 教科 1 科目を採用します。

【個別テスト等】

- ・数 B は，「数列」を出題範囲とします。
- ・教育学部及び経済学部においては，数 C は，「ベクトル」を出題範囲とします。
- ・理学部，医学部，薬学部，工学部及び都市デザイン学部においては，数 C は，「ベクトル，平面上の曲線と複素数平面」を出題範囲とします。

【大学入学共通テスト・個別テスト等の配点等】

- ・配点に※印を付してある教科は選択教科を表します。
- ・大学入学共通テストの「数学」又は「理科」で 2 科目を課す場合は，各学部学科等で採用とした 2 科目の得点の合計点を各学部学科等が定めている当該教科の配点に応じてそのまま利用，又は換算します。
- ・大学入学共通テストの「外国語」における英語は，薬学部を除く学部学科等においては，リーディング（100 点満点）の得点を 160 点満点に，リスニング（100 点満点）の得点を 40 点満点に換算し，その合計得点 200 点満点を各学部学科等が定めている配点に応じてそのまま利用，又は換算します。薬学部においては，リーディング（100 点満点）の得点を 140 点満点に，リスニング（100 点満点）の得点を 60 点満点に換算し，その合計得点 200 点満点を所定の配点に換算します。

なお，聴覚障害者の内，重度難聴者でリスニングの免除を大学入試センターに申請し，許可されたものの大学入学共通テストの「外国語」における英語は，リーディング（100 点満点）の得点を各学部学科等が定めている配点に換算します。

また，大学入学共通テストの「外国語」のその他の科目を利用する学部学科等は，筆記（200 点満点）の得点をそのまま利用，又は各学部学科等が定めている配点に換算します。

③ 実技検査の内容（芸術文化学部）

前期日程, 後期日程, 学校推薦型選抜, 帰国生徒選抜, 社会人選抜及び私費外国人留学生選抜【募集区分 a】

区 分	検 査 内 容
実 技 検 査	鉛筆デッサン〔3時間（180分間）〕 ・ 解答用紙〔画用紙（B3）〕にモチーフをデッサンする。 実技検査当日に持参する用具 ・ 鉛筆デッサン用具一式（持ち込み禁止品） ・ 音の出るもの ・ タブレット等の電子機器 ・ カメラ ・ クロッキー帳, スケッチブック ・ フィキサチーフ等定着剤 ・ 周囲へ迷惑のかかるもの（周囲を汚損するもの, 臭いが出るもの等） （注）解答用紙及び画板は, 大学側で用意する。

④ 外部の英語検定試験に係る補足説明

総合型選抜（教育学部及び都市デザイン学部都市・交通デザイン学科）, 学校推薦型選抜（工学部）, 帰国生徒選抜（人文学部）及び社会人選抜（人文学部）で利用する外部の英語検定試験について, 次のとおり補足します。

- ・ 実用英語技能検定については, 従来型の「英検」（本会場実施, 準会場実施）に加え, 「英検 S-CBT」「英検 S-Interview」の成績も利用できます。成績は, 合格・不合格にかかわらず, CSE スコアを利用します。
- ・ GTEC（Core／Basic／Advanced タイプ及びCBT タイプ）の成績は, オフィシャルスコアのみ認めます（OFFICIAL SCORE CERTIFICATE に限ります）。「アセスメント版」での受験成績は利用できません。（総合型選抜, 学校推薦型選抜）
- ・ TOEIC（L&R/S&W）, TOEIC（L&R）は, 「公開テスト」を受験した成績に限ります。教育学部において, TOEIC（L&R/S&W）は, TOEIC S&W のスコアを2.5倍にした合算スコアを用います。
- ・ IELTSは「アカデミックモジュール」に加え, 「ジェネラル・トレーニング・モジュール」の成績も利用できることとします。
- ・ ケンブリッジ英語検定では, 「リングスキル（4技能CBT）」の受験成績は利用不可とします。（総合型選抜, 学校推薦型選抜）

(2) 一般選抜の実施教科・科目及び配点等

【人文学部】【入学定員】188人 【募集人員】前期日程125人, 後期日程33人, 学校推薦型選抜30人 【令和7年度志願倍率】4.6倍

学科等名 及び入学 定員等	学力検 査等の 区分・ 日程	大学入学共通テストの 利用教科・科目名		個別テスト等		大学入学共通テスト・個別テスト等の配点等								
		教科	科目名等	教科 等	科目名等	試験の 区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	情報	小論文
人文学科 188人 前期 125 後期 33 推薦 30	前期 2月25 日	国 地歴	「国」(必須) 「地総・地探」, 「歴総・日探」, 「歴総・世探」, 「公・倫」, 「公・政経」 「数Ⅰ, 数A」, 「数Ⅰ」から1 「数Ⅱ, 数B, 数C」(必須) 「物基/化基/生基/地基」, 「物」, 「化」, 「生」, 「地」から1 「英(リスニングを含む。）」, 「独」, 「仏」, 「中」, 「韓」から1 「情Ⅰ」(必須) 〔7教科8科目又は6教科8科目〕	国 外	現代の国語・言語文化 英コミⅠ・英コミⅡ・英コ ミⅢ・論表Ⅰ・論表Ⅱ・論 表Ⅲ	共通 テスト	200	200	200	100	200	50		950
		公民 数				個別テ スト等	200		200		400			
		理 外 情				計	400	200	200	100	400	50	1350	
	後期 3月12 日	国 地歴	「国」(必須) 「地総・地探」, 「歴総・日探」, 「歴総・世探」, 「公・倫」, 「公・政経」 「数Ⅰ, 数A」, 「数Ⅰ」から1 「数Ⅱ, 数B, 数C」(必須) 「物基/化基/生基/地基」, 「物」, 「化」, 「生」, 「地」から1 「英(リスニングを含む。）」, 「独」, 「仏」, 「中」, 「韓」から1 「情Ⅰ」(必須) 〔7教科8科目又は6教科8科目〕	その他	小論文	共通 テスト	200	200	200	100	200	50		950
		公民 数				個別テ スト等						200	200	
		理 外 情				計	200	200	200	100	200	50	200	1150

20～22ページの②大学入学共通テスト及び個別テスト等の教科・科目等についての留意事項を参照。

【教育学部】【入学定員】 85人 【募集人員】前期日程56人，後期日程10人，総合型選抜14人，学校推薦型選抜5人 【令和7年度志願倍率】 2.4倍

学科等名 及び入学 定員等	学力検査 等の区分 ・日程	大学入学共通テストの 利用教科・科目名		個別テスト等		大学入学共通テスト・個別テスト等の配点等											
		教科	科目名等	教科 等	科目名等	2段階 選抜	試験の 区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	情報	面接	配点 合計	
共同教員 養成課程 85人 前期 56 後期 10 総合型 14 推薦 5	前期 2月 25日	募集 区分 (Ⅰ)	国	「国」（必須）	国 数	現代の国語・言語文化 数Ⅰ・数Ⅱ・ 数A・数B（数列）・ 数C（ベクトル） 英コミⅠ・英コミⅡ・ 英コミⅢ・論表Ⅰ・ 論表Ⅱ・論表Ⅲ	から1		共通 テスト	200	200	200	100	200	50		950
			公民	「公・倫」，「公・政経」 ただし，「地総・地探」，「歴 総・日探」，「歴総・世探」 のうち少なくとも1科目を 含むこと。					個別テ スト等	※200		※200		※200			200
			数	「数Ⅰ，数A」（必須） 「数Ⅱ，数B，数C」（必須） 「物基/化基/生基/地基」，「物」， 「化」，「生」，「地」から1					計	※200 又は ※400	200	※200 又は ※400	100	※200 又は ※400	50		1150
			理	「英（リスニングを含む。）」（必須） 「情Ⅰ」（必須） 〔7教科8科目又は6教科8科目〕													
	募集 区分 (Ⅱ)	国	「国」（必須）	外 情	から1	共通 テスト	200	100	200	200	200	50		950			
		公民	「歴総・世探」， 「公・倫」，「公・政経」			個別テ スト等	※200		※200				200				
		数	「数Ⅰ，数A」（必須） 「数Ⅱ，数B，数C」（必須） 「物」，「化」，「生」，「地」から2			計	※200 又は ※400	100	※200 又は ※400	200	※200 又は ※400	50		1150			
		理	「英（リスニングを含む。）」（必須） 「情Ⅰ」（必須） 〔6教科8科目〕														
	後期 3月 12日	募集 区分 (Ⅰ)	国	「国」（必須）	その他	面接		約 25 倍	共通 テスト	200	200	200	100	200	50		950
			公民	「地総・地探」，「歴総・日探」， 「歴総・世探」， 「公・倫」，「公・政経」 ただし，「地総・地探」，「歴 総・日探」，「歴総・世探」 のうち少なくとも1科目を 含むこと。					個別テ スト等					3段階 評価			
			数	「数Ⅰ，数A」（必須） 「数Ⅱ，数B，数C」（必須） 「物基/化基/生基/地基」，「物」， 「化」，「生」，「地」から1													
			理	「英（リスニングを含む。）」（必須） 「情Ⅰ」（必須） 〔7教科8科目又は6教科8科目〕													
募集 区分 (Ⅱ)		国	「国」（必須）	外 情	から1	共通 テスト	200	100	200	200	200	50		950			
		公民	「歴総・世探」， 「公・倫」，「公・政経」			個別テ スト等					3段階 評価						
		数	「数Ⅰ，数A」（必須） 「数Ⅱ，数B，数C」（必須） 「物」，「化」，「生」，「地」から2														
		理	「英（リスニングを含む。）」（必須） 「情Ⅰ」（必須） 〔6教科8科目〕														

20～22ページの②大学入学共通テスト及び個別テスト等の教科・科目等についての留意事項を参照。 ※ は選択教科を表す。

＜留意事項＞
教育学部共同教員養成課程
【学力検査等の区分】欄
・前期日程および後期日程においては，大学入学共通テストの募集区分の（Ⅰ）又は（Ⅱ）のいずれかを選択し，指定された教科・科目等を受験すること。
【大学入学共通テスト・個別テスト等の配点等】欄
・後期日程の「面接」においては，3段階評価を行い，基準に達しない場合は合格対象外とする。
【2段階選抜】欄
所定の倍率を超え，試験を適切に行うことが困難であると判断される場合，調査書の内容と大学入学共通テストの成績により第1段階選抜を行い，その合格者に対してのみ面接を実施する。

【経済学部】[入学定員] 335人 [募集人員] 前期日程229人, 後期日程30人, 学校推薦型選抜76人 [令和7年度志願倍率] 3.4倍

学科名	学力検査等の区分		大学入学共通テストの 利用教科・科目名		教科等	個別テスト等	大学入学共通テスト・個別テスト等の配点等										
			教科	科目名等		科目名等	試験の 区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	情報	総合 問題	配点 合計	
経済経営 学科 335人 前期 229 後期 30 推薦 A 38 B 38	前期	募集 区分 (Ⅰ)	国	「国」(必須) 「地総・地探」, 「歴総・日探」, 「歴総・世探」, 「地総/歴総/公」, 「公・倫」, 「公・政経」 ただし, 「地総・地探」, 「歴総・ 日探」, 「歴総・世探」のうち少 なくとも1科目を含むこと。 } から2	数 外	数Ⅰ・数Ⅱ・数A・ 数B(数列)・ 数C(ベクトル) 英コミⅠ・英コミⅡ・ 英コミⅢ・論表Ⅰ・ 論表Ⅱ・論表Ⅲ } から1	共通 テスト	200		200		200	100	200	50		950
			公民				個別テ スト等				※300		※300			300	
			数				計	200		200	200 又は ※500	100	200 又は ※500	50		1250	
		募集 区分 (Ⅱ)	外				共通 テスト	200		100	300	100	200	50		950	
			情				個別テ スト等				※300		※300			300	
			数				計	200		100	300 又は ※600	100	200 又は ※500	50		1250	
	後期	3月12日	国	「国」 「地総・地探」, 「歴総・日探」, 「歴総・世探」, 「地総/歴総/公」, 「公・倫」, 「公・政経」 「情Ⅰ」 「数Ⅰ, 数A」「数Ⅱ, 数B, 数C」から1 「英(リスニングを含む。)」, 「独」, 「仏」, 「中」, 「韓」から1 〔3教科3科目〕 } から1	その他	総合問題(英文ならびに社会 科学に関する文章・資料・統 計等を示し論述させる問題 を含む。)	共通 テスト	※100	※100		100		100	※100		300	
			公民				個別テ スト等								50	50	
			数 外				計	※100	※100		100		100	※100	50	350	

20～22ページの②大学入学共通テスト及び個別テスト等の教科・科目等についての留意事項を参照。 ※ は選択教科を表す。

<留意事項>

経済学部経済経営学科

【前期日程】

- ・募集区分(Ⅰ)又は(Ⅱ)のいずれかを選択し, 指定された教科・科目を受験すること。
- ・募集区分(Ⅱ)を選択した場合, 「地歴, 公民」については, 1科目50点満点に換算し, 「数学」については, 数学①, 数学②の合計点を300点満点に換算する。

【後期日程】

- ・「数学」については, 数学①, 数学②のいずれか高得点の科目を採用する。また, 「国語」, 「地歴, 公民」の第1解答科目, 「情報」のいずれか高得点の教科・科目を採用する。
なお, 「国語」については, 100点満点に換算したうえで, 指定した教科・科目の中から高得点の成績を採用する。
- ・個別テスト等の「総合問題」については, 社会科学に関する文章・資料・統計等を示し論述させる。
なお, その際に示される文章・資料等には英文が含まれる。

【理学部】【入学定員】208人 【募集人員】前期日程134人，後期日程50人，総合型選抜24人 【令和7年度志願倍率】6.8倍

学科名	学力検査等の区分		大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別テスト等		大学入学共通テスト・個別テスト等の配点等																
			教科	科目名等	教科等	科目名等	試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	情報	配点合計								
理学科 208人 前期 (Ⅰ)118 (Ⅱ)16 後期 (Ⅰ)37 (Ⅱ)13 総合型 24	前期 (134) 2月 25日	募集 区分 (Ⅰ) (118)	数学 (38)	国 地歴	「国」(必須) 「地総・地探」,「歴総・日探」, 「歴総・世探」,「地総/歴総/公」, 「公・倫」,「公・政経」 「数Ⅰ, 数Ⅱ」(必須) 「数Ⅱ, 数Ⅲ, 数Ⅳ」(必須) 「物」,「化」,「生」,「地」から2 「英(リスニングを含む。)」,「独」, 「仏」,「中」,「韓」から1 「情Ⅰ」(必須) 〔6教科8科目〕	数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・ 数Ⅳ・数Ⅴ(数列)・ 数Ⅵ(ベクトル, 平面上の 曲線と複素数平面)	共通 テスト	200	100	200	200	200	50	950								
								個別 テスト等								500							
								計									200	100	700	200	200	50	1450
		数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・ 数Ⅳ・数Ⅴ(数列)・ 数Ⅵ(ベクトル, 平面上の 曲線と複素数平面)	共通 テスト	200	100	200	200	200	50	950												
				個別 テスト等								200	300	500									
				計											200	100	400	500	200	50	1450		
		理	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・ 数Ⅳ・数Ⅴ(数列)・ 数Ⅵ(ベクトル, 平面上の 曲線と複素数平面) 物基・物	共通 テスト	200	100	200	200	200	50	950												
				個別 テスト等								200	300	500									
				計											200	100	400	500	200	50	1450		
		数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・ 数Ⅳ・数Ⅴ(数列)・ 数Ⅵ(ベクトル, 平面上の 曲線と複素数平面)	共通 テスト	200	100	200	200	200	50	950												
				個別 テスト等								200	300	500									
				計											200	100	400	500	200	50	1450		
理	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・ 数Ⅳ・数Ⅴ(数列)・ 数Ⅵ(ベクトル, 平面上の 曲線と複素数平面) 生基・生	共通 テスト	200	100	200	200	◎250	50	1000														
		個別 テスト等								○400	○400	500											
		計											200	100	400	500	200	50	1400				
後期 (50) 3月 12日	募集 区分 (Ⅰ) (37)	数学 (13)	国 地歴	「国」 「地総・地探」,「歴総・日探」, 「歴総・世探」,「地総/歴総/公」, 「公・倫」,「公・政経」 「数Ⅰ, 数Ⅱ」(必須) 「数Ⅱ, 数Ⅲ, 数Ⅳ」(必須) 「物」,「化」,「生」,「地」から1 「英(リスニングを含む。)」,「独」, 「仏」,「中」,「韓」から1 「情Ⅰ」(必須) 〔5教科6科目〕	数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・ 数Ⅳ・数Ⅴ(数列)・ 数Ⅵ(ベクトル, 平面上の 曲線と複素数平面)	共通 テスト	※100	※100											100	100	100	50
							個別 テスト等			600													
							計				※100	※100	700	100	100	50	1050						
理	物基・物	共通 テスト	※100	※100	100	100	100	50	450														
		個別 テスト等								600													
		計									※100	※100	100	700	100	50	1050						
理	化基・化	共通 テスト	※100	※100	100	100	100	50	450														
		個別 テスト等								600													
		計									※100	※100	100	700	100	50	1050						
理	生基・生	共通 テスト	※100	※100	100	100	100	50	450														
		個別 テスト等								600													
		計									※100	※100	100	700	100	50	1050						
募集 区分 (Ⅱ) (13)	数学 又は 理科 (13)	数 理 外 情	「数Ⅰ, 数Ⅱ」(必須) 「数Ⅲ, 数Ⅳ, 数Ⅴ」(必須) 「物」,「化」,「生」,「地」から1 「英(リスニングを含む。)」,「独」, 「仏」,「中」,「韓」から1 「情Ⅰ」(必須) 〔4教科5科目〕	数	数Ⅰ・数Ⅱ・ 数Ⅲ・数Ⅳ・ 数Ⅴ(数列)・ 数Ⅵ(ベクトル, 平面上の曲線と 複素数平面)	共通 テスト	100	100	◎250									50	500				
						個別 テスト等				○500										○500	500		
						計					100 又は ○600	100 又は ○600	◎250	50	1000								

20～22ページの②大学入学共通テスト及び個別テスト等の教科・科目等についての留意事項及び27ページの留意事項を参照。

<留意事項>

理学部

【大学入学共通テスト・個別テスト等の配点等】欄

※後期日程 募集区分(Ⅰ)においては、大学入学共通テストの「国語」、「地歴、公民」の第1解答科目のいずれか高得点の教科・科目を採用する。

なお、「国語」については、100点満点に換算したうえで、指定した教科・科目の中から高得点の成績を採用する。

◎募集区分(Ⅱ)において、本学が指定する英語資格・検定試験を受験している場合は、以下の「英語資格・検定試験換算表」による換算点を大学入学共通テスト「外国語」(250点満点)の得点に加えることとする。ただし、換算点を加えた点数が250点を超えた場合は、大学入学共通テスト「外国語」の点数は250点とする。

○出願時に選択した数学又は理科の得点を評価する。

英語資格・検定試験換算表								
換算点	実用英語 技能検定 (*1)	GTEC (*2)	TOEFL iBT	TOEIC L&R/ TOEIC S&W (*3) (*4)	TEAP	TEAP CBT	IELTS (*5)	ケンブリッジ 英語検定 (*6)
50点	2300以上	1180以上	72以上	1560以上	309以上	600以上	5.5以上	160以上
45点	1950以上	930以上	42以上	1150以上	225以上	420以上	4.0以上	140以上
30点	1700以上	680以上	－	625以上	135以上	235以上	－	120以上

以上のすべての英語資格・検定試験については、令和5年度(2023年度)以降に受験した成績で、かつ、出願期間最終日に有効なオフィシャルスコアに限る。また、出願時にスコア証明書等の写しの提出を求める。複数の英語資格・検定試験の成績を有している場合は、換算点の得点が最も高くなる1つを提出すること。

(*1) 実用英語技能検定については、従来型の「英検」(本会場実施、準会場実施)に加え、「英検S-CBT」「英検 S-Interview」の成績も利用できることとする。

(*2) GTEC (Core / Basic / Advancedタイプ及びCBTタイプ)の成績は、オフィシャルスコアのみ認める (OFFICIAL SCORE CERTIFICATEに限る)。「アセスメント版」での受験成績は利用不可とする。

(*3) TOEIC (L&R/S&W) は、「公開テスト」を受験した成績に限る。

(*4) TOEIC L&R (990点満点) / TOEIC S&W (400点満点) については、TOEIC S&Wのスコアを2.5倍にした合算スコアを用いる。なお、TOEIC L&RとTOEIC S&Wのうち、1つのみ受験し、表中の得点を取得している場合も利用できることとする。

(*5) IELTSは「アカデミックモジュール」に加え、「ジェネラル・トレーニング・モジュール」の成績も利用できることとする。

(*6) ケンブリッジ英語検定では、「リングスキル (4技能CBT)」の受験成績は利用不可とする。

【医学部】 【入学定員(予定)】 185人 【募集人員】 前期日程118人， 後期日程10人， 総合型選抜20人（予定）， 学校推薦型選抜37人 【令和7年度志願倍率】 4.5倍

学科等名 及び入学 定員等	学力検 査等の 区分・ 日程	大学入学共通テストの 利用教科・科目名		個別テスト等		2段階 選抜	大学入学共通テスト・個別テスト等の配点等										
		教科	科目名等	教科 等	科目名等		試験の 区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	情報	小論文	面接	配点 合計
医学科 105人 (予定) 前期 68 総合型 20 (予定) 推薦 17以内	前期 2月25 ・26日	国 地歴	「国」(必須) 「地総・地探」, 「歴総・日探」, 「歴総・世探」, 「地総/歴総/公」, 「公・倫」,「公・政経」 「数Ⅰ, 数A」(必須) 「数Ⅱ, 数B, 数C」(必須) 「物」,「化」,「生」から2 「英(リスニングを含む。)」, 「独」,「仏」,「中」,「韓」から1 「情Ⅰ」(必須) 〔6教科8科目〕	数 理 外 その他	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・ 数A・数B(数列)・ 数C(ベクトル, 平面上 の曲線と複素数平面) 物基・物 化基・化 生基・生 英コミⅠ・英コミⅡ・ 英コミⅢ・論表Ⅰ・ 論表Ⅱ・論表Ⅲ 面接(思考力, 協調性, 積極性, 将来性を評価 する。)	約 5 倍	共通 テスト	200	100	200	200	200	200	100			1000
							個別 テスト等				200	物理、化学、 生物 100 100	200			100	700
							計	200	100	400	400	400	400	100		100	1700
看護学科 80人 前期 50 後期 10 推薦 20	前期 2月25 日	国 地歴	「国」(必須) 「地総・地探」, 「歴総・日探」, 「歴総・世探」, 「地総/歴総/公」, 「公・倫」,「公・政経」 「数Ⅰ, 数A」,「数Ⅰ」から1 「数Ⅱ, 数B, 数C」(必須) 「物基/化基/生基/地基」, 「物」,「化」,「生」,「地」から1 「英(リスニングを含む。)」, 「独」,「仏」,「中」,「韓」から1 「情Ⅰ」(必須) 〔6教科7科目〕	外 その他	英コミⅠ・ 英コミⅡ・ 英コミⅢ・ 論表Ⅰ・論表Ⅱ・ 論表Ⅲ 小論文(論理的思考力, 文章表現力を評価す る。)	/	共通 テスト	200	100	100	100	100	200	100			800
							個別 テスト等						200		100		300
							計	200	100	100	100	100	400	100	100		1100
	後期 3月12 日	外 情	「物」,「化」,「生」,「地」から1 「英(リスニングを含む。)」, 「独」,「仏」,「中」,「韓」から1 「情Ⅰ」(必須) 〔6教科7科目〕	その他 その他	小論文(論理的思考力, 文章表現力を評価す る。) 面接(思考力, 協調性, 積極性, 将来性を評価 する。)		共通 テスト	200	100	100	100	100	200	100			800
							個別 テスト等								100	100	200
							計	200	100	100	100	100	200	100	100	100	1000

20～22ページの②大学入学共通テスト及び個別テスト等の教科・科目等についての留意事項を参照。

<留意事項>

医学部

【大学入学共通テスト・個別テスト等の配点等】欄

(注) 面接の配点は書類審査を含む。

【2段階選抜】欄

所定の倍率を超え、試験を適切に行うことが困難であると想定される場合、大学入学共通テストの成績により第1段階の選抜を行い、その合格者に対してのみ個別テスト等を実施する。

【薬学部】 【入学定員】 105人 【募集人員】 前期日程64人， 後期日程8人， 総合型選抜20人， 学校推薦型選抜13人 【令和7年度志願倍率】 4.9倍

学科等名 及び入学 定員等	学力検 査等の 区分・ 日程	大学入学共通テストの 利用教科・科目名		教科 等	個別テスト等		大学入学共通テスト・個別テスト等の配点等										
		教科	科目名等		科目名等	試験の 区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	情報	小論文	面接	配点 合計	
薬学科 70人 前期 35 後期 5 総合型 20 推薦 10	前期 2月25 日	国 地歴 公民 数 理 外 情	「国」(必須) 「地総・地探」, 「歴総・日探」, 「歴総・世探」, 「地総/歴総/公」, 「公・倫」, 「公・政経」 「数Ⅰ, 数Ⅱ」(必須) 「数Ⅲ, 数Ⅳ」(必須) 「英(リスニングを含む。)」(必須) 「情Ⅰ」(必須) 〔6教科8科目〕	数 理	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数Ⅳ A・数Ⅴ(数列)・数Ⅵ (ベクトル, 平面上の曲 線と複素数平面) 物基・物 化基・化	共通 テスト	100		50	200	100		300	50			800
						個別 テスト等				200	物理	化学					600
											200	200					
	後期 3月12 日	理 外 情	「数Ⅰ, 数Ⅱ」(必須) 「数Ⅲ, 数Ⅳ」(必須) 「英(リスニングを含む。)」(必須) 「情Ⅰ」(必須) 〔6教科8科目〕	その他	小論文(科学的思考力, 文章表現力を評価する。)	共通 テスト	100		50	300	300		300	50			1100
						個別 テスト等								150	80	230	
創薬科学 科 35人 前期 29 後期 3 推薦 3	前期 2月25 日	国 地歴 公民 数 理 外 情	「国」(必須) 「地総・地探」, 「歴総・日探」, 「歴総・世探」, 「地総/歴総/公」, 「公・倫」, 「公・政経」 「数Ⅰ, 数Ⅱ」(必須) 「数Ⅲ, 数Ⅳ」(必須) 「英(リスニングを含む。)」(必須) 「情Ⅰ」(必須) 〔6教科8科目〕	数 理	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数Ⅳ A・数Ⅴ(数列)・数Ⅵ (ベクトル, 平面上の曲 線と複素数平面) 物基・物 化基・化	共通 テスト	100		50	200	100		300	50			800
						個別 テスト等				200	物理	化学					600
											200	200					
	後期 3月12 日	理 外 情	「数Ⅰ, 数Ⅱ」(必須) 「数Ⅲ, 数Ⅳ」(必須) 「英(リスニングを含む。)」(必須) 「情Ⅰ」(必須) 〔6教科8科目〕	その他	小論文(科学的思考力, 文章表現力を評価する。)	共通 テスト	100		50	300	300		300	50			1100
						個別 テスト等									150	80	230
後期 3月12 日	理 外 情	「数Ⅰ, 数Ⅱ」(必須) 「数Ⅲ, 数Ⅳ」(必須) 「英(リスニングを含む。)」(必須) 「情Ⅰ」(必須) 〔6教科8科目〕	その他	小論文(科学的思考力, 文章表現力を評価する。)	共通 テスト	100		50	300	300		300	50			1100	
					個別 テスト等									150	80	230	

20～22ページの②大学入学共通テスト及び個別テスト等の教科・科目等についての留意事項を参照。

【工学部】〔入学定員〕395人 〔募集人員〕前期日程290人、後期日程53人、学校推薦型選抜52人 〔令和7年度志願倍率〕 3.4倍

学科等名及び入学定員等		学力検査等の区分・日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別テスト等		大学入学共通テスト・個別テスト等の配点等									
			教科	科目名等	教科等	科目名等	試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	情報	小論文	配点合計
工学科 395人 前期 290 後期 53 推薦 52	電気電子工学コース 94人 前期 (Ⅰ)52 (Ⅱ)20 後期 10 推薦 12	前期 2月25日	募集区分(Ⅰ)	国 地歴 「国」(必須) 「地総・地探」, 「歴総・日探」, 「歴総・世探」, 「地総/歴総/公」, 「公・倫」,「公・政経」 「数Ⅰ, 数Ⅱ」(必須) 「数Ⅲ, 数Ⅳ, 数Ⅴ」(必須) 「物」(必須)と「化」,「生」 から1	数 理	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数Ⅳ・数Ⅴ・ 数Ⅵ(数列)・数Ⅶ(ベクトル, 平面上の曲線と複素数 平面) 物基・物 化基・化 } から1	共通 テスト	100	100		200	200	200	100		900
			公民 数 理				個別 テスト等				200	200				400
			計					100	100		400	400	200	100		1300
		募集区分(Ⅱ)	外 情	「英(リスニングを含む。)」, 「独」,「仏」,「中」,「韓」から1 「情Ⅰ」(必須) 〔6教科8科目〕	その他	小論文	共通 テスト	50	50		100	100	100	50		450
							個別 テスト等				400	400				800
			計					50	50		500	500	100	50		1250
		後期 3月12日	国 地歴 「国」(必須) 「地総・地探」, 「歴総・日探」, 「歴総・世探」, 「地総/歴総/公」, 「公・倫」,「公・政経」 「数Ⅰ, 数Ⅱ」(必須) 「数Ⅲ, 数Ⅳ, 数Ⅴ」(必須) 「物」,「化」,「生」から2 「英(リスニングを含む。)」, 「独」,「仏」,「中」,「韓」から1 「情Ⅰ」(必須) 〔6教科8科目〕	その他	小論文	共通 テスト	100	100		300	200	200	100			1000
			公民 数 理 外 情			個別 テスト等									200	200
			計					100	100		300	200	200	100	200	1200
		前期 2月25日	国 地歴 「国」(必須) 「地総・地探」, 「歴総・日探」, 「歴総・世探」, 「地総/歴総/公」, 「公・倫」,「公・政経」 「数Ⅰ, 数Ⅱ」(必須) 「数Ⅲ, 数Ⅳ, 数Ⅴ」(必須) 「物」,「化」,「生」から2 「英(リスニングを含む。)」, 「独」,「仏」,「中」,「韓」から1 「情Ⅰ」(必須) 〔6教科8科目〕	数 理	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数Ⅳ・数Ⅴ・ 数Ⅵ(数列)・数Ⅶ(ベクトル, 平面上の曲線と複素数 平面) 物基・物 化基・化 } から1	共通 テスト	100	50		200	150	300	150			950
			公民 数 理 外 情			個別 テスト等				100	100					200
			計					100	50		300	250	300	150		1150
知能情報工学コース 105人 前期 78 後期 10 推薦 17		後期 3月12日	国 地歴 「国」(必須) 「地総・地探」, 「歴総・日探」, 「歴総・世探」, 「地総/歴総/公」, 「公・倫」,「公・政経」 「数Ⅰ, 数Ⅱ」(必須) 「数Ⅲ, 数Ⅳ, 数Ⅴ」(必須) 「物」,「化」,「生」から2 「英(リスニングを含む。)」, 「独」,「仏」,「中」,「韓」から1 「情Ⅰ」(必須) 〔6教科8科目〕	その他	小論文	共通 テスト	100	100		300	200	200	100			1000
			公民 数 理 外 情			個別 テスト等									200	200
			計					100	100		300	200	200	100	200	1200
		前期 2月25日	国 地歴 「国」(必須) 「地総・地探」, 「歴総・日探」, 「歴総・世探」, 「地総/歴総/公」, 「公・倫」,「公・政経」 「数Ⅰ, 数Ⅱ」(必須) 「数Ⅲ, 数Ⅳ, 数Ⅴ」(必須) 「物」,「化」,「生」から2 「英(リスニングを含む。)」, 「独」,「仏」,「中」,「韓」から1 「情Ⅰ」(必須) 〔6教科8科目〕	数 理	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数Ⅳ・数Ⅴ・ 数Ⅵ(数列)・数Ⅶ(ベクトル, 平面上の曲線と複素数 平面) 物基・物 化基・化 } から1	共通 テスト	100	50		200	150	300	150			950
			公民 数 理 外 情			個別 テスト等				100	100					200
			計					100	50		300	250	300	150		1150

20～22ページの②大学入学共通テスト及び個別テスト等の教科・科目等についての留意事項及び32ページの留意事項を参照。
コース選択及び決定方法については32ページの留意事項を参照。

学科等名及び 入学定員等		学力検査 等の区分 ・日程	大学入学共通テストの 利用教科・科目名		個別テスト等		大学入学共通テスト・個別テスト等の配点等									
			教科	科目名等	教科 等	科目名等	試験の 区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	情報	小論文	配点 合計
工学科	機械工学 コース 90人 前期 67 後期 10 推薦 13	前期 2月25日	国 地歴	「国」(必須) 「地総・地探」, 「歴総・日探」, 「歴総・世探」, 「地総/歴総/公」, 「公・倫」,「公・政経」 } から1	数 理	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数Ⅳ・数Ⅴ・ 数Ⅵ(数列)・数Ⅶ(ベクトル, 平面上の曲線と複素数 平面) 物基・物 化基・化 } から1	共通 テスト	100	100		200	200	200	100		900
			公民 数	「数Ⅰ, 数Ⅱ」(必須) 「数Ⅲ, 数Ⅳ, 数Ⅴ」(必須) 「物」(必須)と「化」, 「生」から1			個別 テスト等				200	200				400
			理 外 情	「英(リスニングを含む。)」, 「独」,「仏」,「中」,「韓」から1 「情Ⅰ」(必須) 〔6教科8科目〕			計	100	100		400	400	200	100		1300
		後期 3月12日	国 地歴	「国」(必須) 「地総・地探」, 「歴総・日探」, 「歴総・世探」, 「地総/歴総/公」, 「公・倫」,「公・政経」 } から1	その他	小論文	共通 テスト	100	100		300	200	200	100		1000
			公民 数	「数Ⅰ, 数Ⅱ」(必須) 「数Ⅲ, 数Ⅳ, 数Ⅴ」(必須) 「物」,「化」,「生」から2 「英(リスニングを含む。)」, 「独」,「仏」,「中」,「韓」から1 「情Ⅰ」(必須) 〔6教科8科目〕			個別 テスト等								200	200
			理 外 情				計	100	100		300	200	200	100	200	1200
	生命工学 コース 53人 前期 38 後期 10 推薦 5	前期 2月25日	国 地歴	「国」(必須) 「地総・地探」, 「歴総・日探」, 「歴総・世探」, 「地総/歴総/公」, 「公・倫」,「公・政経」 } から1	数 理	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数Ⅳ・数Ⅴ・ 数Ⅵ(数列)・数Ⅶ(ベクトル, 平面上の曲線と複素数 平面) 物基・物 化基・化 } から1	共通 テスト	100	50		200	200	200	50		800
			公民 数	「数Ⅰ, 数Ⅱ」(必須) 「数Ⅲ, 数Ⅳ, 数Ⅴ」(必須) 「化」(必須)と「物」, 「生」から1			個別 テスト等				200	200				400
			理 外 情	「英(リスニングを含む。)」, 「独」,「仏」,「中」,「韓」から1 「情Ⅰ」(必須) 〔6教科8科目〕			計	100	50		400	400	200	50		1200
		後期 3月12日	国 地歴	「国」(必須) 「地総・地探」, 「歴総・日探」, 「歴総・世探」, 「地総/歴総/公」, 「公・倫」,「公・政経」 } から1	その他	小論文	共通 テスト	25	25		350	350	200	50		1000
			公民 数	「数Ⅰ, 数Ⅱ」(必須) 「数Ⅲ, 数Ⅳ, 数Ⅴ」(必須) 「物」,「化」,「生」から2 「英(リスニングを含む。)」, 「独」,「仏」,「中」,「韓」から1 「情Ⅰ」(必須) 〔6教科8科目〕			個別 テスト等								200	200
			理 外 情				計	25	25		350	350	200	50	200	1200

20～22ページの②大学入学共通テスト及び個別テスト等の教科・科目等についての留意事項及び32ページの留意事項を参照。
コース選択及び決定方法については32ページの留意事項を参照。

学科等名及び入学定員等		学力検査等の区分・日程	大学入学共通テストの 利用教科・科目名		個別テスト等		大学入学共通テスト・個別テスト等の配点等									
			教科	科目名等	教科等	科目名等	試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	情報	小論文	配点合計
工学科	応用化学コース 53人 前期 35 後期 13 推薦 5	前期 2月25日	国 地歴	「国」(必須) 「地総・地探」, 「歴総・日探」, 「歴総・世探」, 「地総/歴総/公」, 「公・倫」,「公・政経」 } から1	数 理	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数Ⅳ・ 数Ⅴ(数Ⅵ)・数Ⅶ(ベクトル, 平面上の曲線と複素数平面) 物基・物 化基・化 } から1	共通 テスト	100	50	200	200	200	50			800
			公民 数													400
			理													
			外 情													
		後期 3月12日	国 地歴	「国」(必須) 「地総・地探」, 「歴総・日探」, 「歴総・世探」, 「地総/歴総/公」, } から1	その他	小論文	共通 テスト	100	50	200	400	200	50			1000
			公民 数												200	200
			理 外													
			情					計	100	50	200	400	200	50	200	1200

コース選択及び決定方法について

グループ	志望コース	大学入学共通テストにおける「理科」の科目	個別テストにおける「理科」の選択科目	コースの志望方法
①	電気電子工学コース 機械工学コース	物理（必須）と化学又は生物から1科目	物理基礎・物理又は化学基礎・化学	必ず第2志望まで選択してください。
②	知能情報工学コース	物理，化学，生物から2科目	物理基礎・物理又は化学基礎・化学	第1志望のみ選択してください。
③	生命工学コース 応用化学コース	化学（必須）と物理又は生物から1科目	物理基礎・物理又は化学基礎・化学	必ず第2志望まで選択してください。

【芸術文化学部】〔入学定員〕110人〔募集人員〕前期日程55人、後期日程20人、学校推薦型選抜35人〔令和7年度志願倍率〕4.4倍

学科等名 及び入学 定員等	学力検査等 の区分・日 程	大学入学共通テストの 利用教科・科目名		個別テスト等		大学入学共通テスト・個別テスト等の配点等										
		教科	科目名等	教科 等	科目名等	試験の 区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	情報	小論文	実技	配点 合計
芸術文化 学科 110人 前期 a 25 b 30 後期 a 10 b 10 推薦 a 20 b 15	前期 2月25日	a 国 地歴 公民 数 理 情 外	「国」（必須） 「地総・地探」, 「歴総・日探」, 「歴総・世探」, 「地総/歴総/公」, 「公・倫」, 「公・政経」 「数Ⅰ, 数A」, 「数Ⅰ」, 「数Ⅱ, 数B, 数C」 「物基/化基/生基/地基」, 「物」, 「化」, 「生」, 「地」 「情Ⅰ」 「英（リスニングを含む。）」, 「独」, 「仏」, 「中」, 「韓」から1 〔3教科3科目〕	その他	実技検査 （鉛筆デッ サン）（注）	共通 テスト	200	※100	※100	※100	200	※100				500
						個別 テスト等									500	500
						計	200	※100	※100	※100	200	※100			500	1000
		b 国 地歴 公民 数 理 情 外	「国」（必須） 「地総・地探」, 「歴総・日探」, 「歴総・世探」, 「地総/歴総/公」, 「公・倫」, 「公・政経」 「数Ⅰ, 数A」, 「数Ⅰ」から1 「数Ⅱ, 数B, 数C」 「物基/化基/生基/地基」, 「物」, 「化」, 「生」, 「地」から1 「情Ⅰ」 「英（リスニングを含む。）」, 「独」, 「仏」, 「中」, 「韓」から1 〔5教科6科目又は6教科6科目〕	その他	小論文	共通 テスト	200	100	100 又は ※200	※100	200	※100				800
						個別 テスト等							200			200
						計	200	100	100 又は ※200	※100	200	※100	200			1000
	後期 3月12日	a 国 地歴 公民 数 理 情 外	「国」 「地総・地探」, 「歴総・日探」, 「歴総・世探」, 「地総/歴総/公」, 「公・倫」, 「公・政経」 「数Ⅰ, 数A」, 「数Ⅰ」, 「数Ⅱ, 数B, 数C」 「物基/化基/生基/地基」, 「物」, 「化」, 「生」, 「地」 「情Ⅰ」 「英（リスニングを含む。）」, 「独」, 「仏」, 「中」, 「韓」から1 〔2教科2科目〕	その他	実技検査 （鉛筆デッ サン）（注）	共通 テスト	※200	※200	※200	※200	200	※200				400
						個別 テスト等									400	400
						計	※200	※200	※200	※200	200	※200			400	800
		b 国 地歴 公民 数 理 情 外	「国」 「地総・地探」, 「歴総・日探」, 「歴総・世探」, 「地総/歴総/公」, 「公・倫」, 「公・政経」 「数Ⅰ, 数A」, 「数Ⅰ」から1 「数Ⅱ, 数B, 数C」 「物基/化基/生基/地基」, 「物」, 「化」, 「生」, 「地」から1 「情Ⅰ」 「英（リスニングを含む。）」, 「独」, 「仏」, 「中」, 「韓」から1 〔3教科3科目, 又は2教科3科目〕	その他	小論文	共通 テスト	※200	※200	※200 又は ※400	※200	200	※200				600
						個別 テスト等							300			300
						計	※200	※200	※200 又は ※400	※200	200	※200	300			900

20～22ページの②大学入学共通テスト及び個別テスト等の教科・科目等についての留意事項を参照。 ※ は選択教科を表す。

<留意事項>

芸術文化学部

【学力検査等の区分・日程】欄

前期日程・後期日程においては、募集区分のa又はbのいずれかを選択し、指定された教科・科目等を受験すること。

【個別テスト等】欄

（注）22ページ③実技検査の内容を参照すること。

【都市デザイン学部】[入学定員] 159人 [募集人員] 前期日程95人, 後期日程35人, 総合型選抜19人, 学校推薦型選抜10人 [令和7年度志願倍率] 3.7倍

学科等名 及び入学 定員等	学力検査 等の区分 ・日程	大学入学共通テストの 利用教科・科目名		個別テスト等		大学入学共通テスト・個別テスト等の配点等									
		教科	科目名等	教科 等	科目名等	試験の 区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	情報	面接	配点 合計
地球システム科学科 40人 前期 26 後期 10 総合型 4	前期 2月25日	国 地歴	「国」(必須) 「地総・地探」, 「歴総・日探」, 「歴総・世探」, 「地総/歴総/公」, 「公・倫」, 「公・政経」 「数Ⅰ, 数Ⅱ」(必須) 「数Ⅱ, 数Ⅲ, 数Ⅳ」(必須) 「物」, 「化」, 「生」, 「地」から2 「英(リスニングを含む。)」, 「独」, 「仏」, 「中」, 「韓」から1 「情Ⅰ」(必須) 〔6教科8科目〕	数 理	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数Ⅳ・ 数Ⅴ(数列)・数Ⅵ(ベクトル, 平面上の曲線と複素数平面) 物基・物 化基・化 生基・生 地基・地	共通 テスト	200	100		200	200	200	50		950
		公民 数				個別 テスト等				200	300				500
		理 外 情				計	200	100		400	500	200	50		1450
	後期 3月12日	数 理	「数Ⅰ, 数Ⅱ」(必須) 「数Ⅲ, 数Ⅳ, 数Ⅴ」(必須) ①「物」, 「化」, 「生」, 「地」から2, 又は ②「物基/化基/生基/地基」, 及び「物」, 「化」, 「生」, 「地」から1。ただし, 「物 基/化基/生基/地基」において選択し た2つの出題範囲と同一名称を付した 科目の選択は認めない。(例: 「物理基 礎」と「物理」) 「英(リスニングを含む。)」, 「独」, 「仏」, 「中」, 「韓」から1 「情Ⅰ」(必須) 〔4教科6科目〕	数 理 その他	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数Ⅳ・ 数Ⅴ(数列)・数Ⅵ(ベクトル, 平面上の曲線と複素数平面)	共通 テスト				120	300	200	30		650
外 情	個別 テスト等							200					200		
計							320	300	200	30		850			
都市・交通デザイン学科 54人 前期 24 後期 15 総合型 15	前期 2月25日・26日	国 地歴	「国」(必須) 「地総・地探」, 「歴総・日探」, 「歴総・世探」, 「地総/歴総/公」, 「公・倫」, 「公・政経」 「数Ⅰ, 数Ⅱ」(必須) 「数Ⅲ, 数Ⅳ, 数Ⅴ」(必須) 「物」(必須)と「化」, 「生」, 「地」から1 「英(リスニングを含む。)」, 「独」, 「仏」, 「中」, 「韓」から1 「情Ⅰ」(必須) 〔6教科8科目〕	数 理 その他	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数Ⅳ・ 数Ⅴ(数列)・数Ⅵ(ベクトル, 平面上の曲線と複素数平面) 面接	共通 テスト	100	100		200	200	200	100		900
		公民 数				個別 テスト等				400				400	800
		理 外 情				計	100	100		600	200	200	100	400	1700
	後期 3月12日	国 地歴	「国」(必須) 「地総・地探」, 「歴総・日探」, 「歴総・世探」, 「地総/歴総/公」, 「公・倫」, 「公・政経」 「数Ⅰ, 数Ⅱ」(必須) 「数Ⅲ, 数Ⅳ, 数Ⅴ」(必須) 「物」(必須)と「化」, 「生」, 「地」から1 「英(リスニングを含む。)」, 「独」, 「仏」, 「中」, 「韓」から1 「情Ⅰ」(必須) 〔6教科8科目〕	数 理 その他	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数Ⅳ・ 数Ⅴ(数列)・数Ⅵ(ベクトル, 平面上の曲線と複素数平面) 面接	共通 テスト	100	100		200	200	200	100		900
公民 数	個別 テスト等							200				600	800		
理 外 情	計	100				100		400	200	200	100	600	1700		

20～22ページの②大学入学共通テスト及び個別テスト等の教科・科目等についての留意事項を参照。
都市・交通デザイン学科前期日程においては、面接の得点が100点未満の場合は合格の対象としない。
都市・交通デザイン学科後期日程においては、面接の得点が150点未満の場合は合格の対象としない。

学科等名 及び入学 定員等	学力検査 等の区分 ・日程	大学入学共通テストの 利用教科・科目名		個別テスト等		大学入学共通テスト・個別テスト等の配点等									
		教科	科目名等	教科 等	科目名等	試験の 区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	情報	面接	配点 合計
材料デザイン工学科 65人 前期 45 後期 10 推薦 A 8 B 2	前期 2月25日	国 地歴	「国」(必須) 「地総・地探」, 「歴総・日探」, 「歴総・世探」, 「地総/歴総/公」 } から1	数 理	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・ 数B(数列)・数C(ベクトル, 平面上の曲線と 複素数平面) 物基・物 化基・化 } から1	共通 テスト	50	50		400	400	400	50		1350
		公民				個別 テスト等				400	400				800
		数				計	50	50		800	800	400	50		2150
	後期 3月12日	数	「数Ⅰ, 数A」(必須) 「数Ⅱ, 数B, 数C」(必須) 「物」(必須)と「化」(必須) 「英(リスニングを含む。), 「独」, 「仏」, 「中」, 「韓」から1 「情Ⅰ」(必須) 〔6教科8科目〕	その他	面接(材料を学ぶための 適性や意欲を評価する。)	共通 テスト				400	400	200	20		1020
		理				個別 テスト等								100	100
		外 情				計				400	400	200	20	100	1120

20～22ページの②大学入学共通テスト及び個別テスト等の教科・科目等についての留意事項を参照。

(3) 総合型選抜

総合型選抜 I

教育学部

募 集 人 員	共同教員養成課程（スポーツ実技型）5人
出 願 資 格 及 び 出 願 要 件	次の(1)から(3)までのいずれかに該当し、かつ、①から④までのすべてに該当する者 (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和8年3月31日までに卒業見込みの者 (2) 特別支援学校の高等部又は高等専門学校の3年次を卒業（修了）した者及び令和8年3月31日までに卒業（修了）見込みの者 (3) 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150号の規定（第6号及び第7号を除く。）により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和8年3月31日までにこれに該当する見込みの者 ① 学校教員になることに意欲がある者 ② 小学校教員免許に加えて取得する中学校・高等学校教員免許状について保健体育を選択できる者 ③ 出願最終日から遡って2年以内に本学が指定する英語検定試験を受験した者 ④ 合格した場合に入学が確約できる者
選 抜 方 法 等	第1次選抜：書類審査として、調査書、スポーツ活動調書（スポーツ活動の成績を証明する資料を含む。）及び外部の英語検定試験の成績・合格証等^(注)を総合的に評価する。 最 終 選 抜：第1次選抜合格者に対し、実技（運動技能検査）及び面接を課し、それらの結果を総合的に評価する。 なお、志願理由書は面接において活用する。 運動技能検査は、次の(1)から(3)のすべてを行う。 (1) マット運動（倒立前転等、基礎技能） (2) 陸上運動（ハードル走） (3) バレーボール（パス、スパイク等、基礎技能） 【第1次選抜の配点】 書類審査 100点 【最終選抜の配点】 書類審査 100点 実 技 100点（各種目25点満点、最高得点の種目の得点を2倍） 面接はABCDの4段階評価とし、Dの場合は合格の対象としない。 (注) 英語検定試験の種類は、実用英語技能検定、GTEC、TOEFLiBT、TOEIC L&R / TOEIC S&W、TEAP、TEAP CBT、IELTS、ケンブリッジ英語検定とする。なお、成績・合格証等の有効期間は、出願期間最終日から遡って2年以内に受験したものに限る。また、やむを得ない理由により、外部の英語検定試験の成績・合格証等を提出できない場合は、高校長等名による英語力に関する証明書の提出を求める。（22ページの④外部の英語検定試験に係る補足説明も参照すること。）
出 願 期 間	令和7年9月26日（金）～10月2日（木）
選 抜 期 日	第1次選抜 : (書類審査) 最終選抜期日 : 令和7年11月26日（水）
合 格 発 表 日	第1次選抜合格発表日：令和7年11月4日（火） 最 終 合 格 発 表 日：令和7年12月5日（金）
そ の 他	最終合格者が定員に満たない場合でも追加合格は実施しない。

総 合 型 選 抜 Ⅱ

教育学部

募 集 人 員	共同教員養成課程（家政教育型） 3 人																								
出 願 資 格 及 び 出 願 要 件	次の(1)から(3)までのいずれかに該当し、かつ、①から④までのすべてに該当する者 (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和 8 年 3 月 31 日までに卒業見込みの者 (2) 特別支援学校の高等部又は高等専門学校の 3 年次を卒業（修了）した者及び令和 8 年 3 月 31 日までに卒業（修了）見込みの者 (3) 学校教育法施行規則（昭和 22 年文部省令第 11 号）第 150 号の規定（第 6 号及び第 7 号を除く。）により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和 8 年 3 月 31 日までにこれに該当する見込みの者 ① 学校教員になることに意欲がある者 ② 小学校教員免許に加えて取得する中学校・高等学校教員免許状について家庭科を選択できる者 ③ 令和 8 年度大学入学共通テストの「国語」、「地歴、公民」から 1 教科 1 科目、「数学、理科」から 1 教科 1 科目及び「外国語（英語）」を受験する者 ④ 合格した場合に入学が確約できる者																								
選 抜 方 法 等	第 1 次選抜：書類審査（調査書、家庭科に関連する活動調書（学校や地域等で取り組んだ多様な活動を含む。））及び面接（家庭科に関する口頭試問を含む。）の結果を総合的に判断する。なお、志願理由書は面接において活用する。ただし、面接の得点（250 点満点）が 125 点未満の場合は合格の対象としない。 最 終 選 抜：第 1 次選抜の合格者に対し、大学入学共通テストを課し、第 1 次選抜の評価とともに総合的に評価する。 ただし、大学入学共通テストの合計得点（600 点満点）が 330 点未満の場合は合格の対象としない。 【大学入学共通テストの利用教科・科目名】〈4 教科 4 科目〉 国 「国」（必須） 地歴「地総・地探」, 「歴総・日探」, 「歴総・世探」, } から 1 公民「公・倫」, 「公・政経」 数 「数Ⅰ, 数Ⅱ」, 「数Ⅲ, 数Ⅳ, 数Ⅴ」 } から 1 理 「物理／化学／生物／地学」, 「物」, 「化」, 「生」, 「地」 } 外 「英（リスニングを含む。）」（必須） 【第 1 次選抜及び最終選抜の配点】 <table><tr><th>教科</th><th>書類審査</th><th>面接（口頭試問を含む）</th><th>国語</th><th>地歴又は公民</th><th>数学又は理科</th><th>外国語（英語）</th><th>合計</th></tr><tr><td>第 1 次選抜</td><td>200 点</td><td>250 点</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>450 点</td></tr><tr><td>最終選抜</td><td>200 点</td><td>250 点</td><td>200 点</td><td>100 点</td><td>100 点</td><td>200 点</td><td>1050 点</td></tr></table> 20 ～ 22 ページの②大学入学共通テスト及び個別テスト等の教科・科目等についての留意事項を参照。	教科	書類審査	面接（口頭試問を含む）	国語	地歴又は公民	数学又は理科	外国語（英語）	合計	第 1 次選抜	200 点	250 点					450 点	最終選抜	200 点	250 点	200 点	100 点	100 点	200 点	1050 点
教科	書類審査	面接（口頭試問を含む）	国語	地歴又は公民	数学又は理科	外国語（英語）	合計																		
第 1 次選抜	200 点	250 点					450 点																		
最終選抜	200 点	250 点	200 点	100 点	100 点	200 点	1050 点																		
出 願 期 間	令和 7 年 9 月 26 日（金）～ 10 月 2 日（木）																								
選 抜 期 日	第 1 次選抜：令和 7 年 11 月 26 日（水）																								
合 格 発 表 日	第 1 次選抜合格発表日：令和 7 年 12 月 5 日（金） 最 終 合 格 発 表 日：令和 8 年 2 月 9 日（月）																								
そ の 他	最終合格者が定員に満たない場合でも追加合格は実施しない。																								

教育学部

– 38 –

総 合 型 選 抜 Ⅱ

理学部

募 集 人 員	理学科 24人																						
出 願 資 格 及 び 出 願 要 件	次の(1)から(3)までのいずれかに該当し、かつ、①と②に該当する者 (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和8年3月31日までに卒業見込みの者 (2) 特別支援学校の高等部又は高等専門学校の3年次を卒業（修了）した者及び令和8年3月31日までに卒業（修了）見込みの者 (3) 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条の規定（第6号及び第7号を除く。）により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和8年3月31日までにこれに該当する見込みの者 ① 令和8年度大学入学共通テストの国語、地理歴史・公民、数学、理科、外国語及び情報を受験する者 ② 合格した場合に入学が確約できる者																						
選 抜 方 法 等	第1次選抜：書類審査（志願理由書、調査書）及び面接（口頭試問を含む。）を課し、それらの結果を総合的に評価する。口頭試問では、「数学」、「物理」、「化学」、「生物」のうちから科目を1つ選び、その科目に関して口頭試問を行う。 最 終 選 抜：第1次選抜の合格者に対し、以下の大学入学共通テストを課し、合計点（950点満点）が概ね520点以上の場合を最終合格とする。ただし、大学入学共通テストの平均点の動向によっては変更する場合がある。 【第1次選抜の配点】 <table><tr><td>書類審査</td><td>面接（口頭試問を含む）</td><td>合 計</td></tr><tr><td>100点</td><td>300点</td><td>400点</td></tr></table> 【大学入学共通テストの利用教科・科目及び配点】〈6教科8科目〉 国 「国」（必須） 地歴「地総・地探」、「歴総・日探」、「歴総・世探」、「地総／歴総／公」、 公民「公・倫」、「公・政経」 数 「数Ⅰ、数A」（必須）及び「数Ⅱ、数B、数C」（必須） 理 「物」、「化」、「生」、「地」から2 外 「英（リスニングを含む。）」、「独」、「仏」、「中」、「韓」から1 情 「情Ⅰ」（必須） <table><tr><td>教科</td><td>国語</td><td>地歴・公民</td><td>数学</td><td>理科</td><td>外国語</td><td>情報</td><td>合計</td></tr><tr><td>配点</td><td>200点</td><td>100点</td><td>200点</td><td>200点</td><td>200点</td><td>50点</td><td>950点</td></tr></table> 20～22ページの②大学入学共通テスト及び個別テスト等の教科・科目等についての留意事項を参照。	書類審査	面接（口頭試問を含む）	合 計	100点	300点	400点	教科	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	情報	合計	配点	200点	100点	200点	200点	200点	50点	950点
書類審査	面接（口頭試問を含む）	合 計																					
100点	300点	400点																					
教科	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	情報	合計																
配点	200点	100点	200点	200点	200点	50点	950点																
出 願 期 間	令和7年9月26日（金）～10月2日（木）																						
選 抜 期 日	第1次選抜：令和7年10月22日（水）																						
合 格 発 表 日	第1次選抜合格発表日：令和7年11月4日（火） 最 終 合 格 発 表 日：令和8年2月9日（月）																						
そ の 他	最終合格者が定員に満たない場合でも追加合格は実施しない。																						

総 合 型 選 抜 Ⅱ

医学部

募 集 人 員	医学科「富山大学地域枠」10人																										
出 願 資 格 及 び 出 願 要 件	次の(1), (2)いずれかに該当し、かつ、①から④までのすべてに該当する者 (1) 富山県内の高等学校、特別支援学校の高等部又は高等専門学校の3年次を令和8年3月31日までに卒業（修了）見込みの者又は卒業（修了）後2年以内の者 (2) 出願時に富山県在住で、令和6年4月以降に高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者 ① 卒業後は、富山大学附属病院を基幹施設とする研修プログラムで、2年間の初期研修を含む5年間の臨床研修に従事することを確約できる者 ② 富山県内の地域医療に貢献するという強い意志を持ち続けられる者 ③ 令和8年度大学入学共通テストの国語、地理歴史・公民、数学、理科、外国語及び情報を受験する者 ④ 合格した場合に入学が確約できる者																										
選 抜 方 法 等	①入学者の選抜は、大学入学共通テスト、書類審査（自己推薦書、調査書）、小論文及び面接の結果を総合して行う。 ただし、小論文又は面接において、0点の場合は、合格の対象としない。 ②本学医学部医学科が課す大学入学共通テストの合計得点が70%未満の場合は、合格の対象としない。（ただし、平均点が大きく変動した場合は変更することがある。） 【配点】 <table><tr><td>区分</td><td>書類審査・面接</td><td>小論文</td><td>大学入学共通テスト※</td><td>合 計</td></tr><tr><td>配点</td><td>150点</td><td>100点</td><td>1000点</td><td>1250点</td></tr></table> ※【大学入学共通テストの利用教科・科目及び配点】を参照 【大学入学共通テストの利用教科・科目及び配点】 〈6教科8科目〉 国「国」（必須） 地歴「地総・地探」、「歴総・日探」、「歴総・世探」、「地総／歴総／公」、 公民「公・倫」、「公・政経」 数「数Ⅰ、数A」（必須）及び「数Ⅱ、数B、数C」（必須） 理「物」、「化」、「生」から2 外「英（リスニングを含む。）」、「独」、「仏」、「中」、「韓」から1 情「情Ⅰ」（必須） <table><tr><td>教科</td><td>国語</td><td>地歴・公民</td><td>数学</td><td>理科</td><td>外国語</td><td>情報</td><td>合計</td></tr><tr><td>配点</td><td>200点</td><td>100点</td><td>200点</td><td>200点</td><td>200点</td><td>100点</td><td>1000点</td></tr></table> 20～22ページの②大学入学共通テスト及び個別テスト等の教科・科目等についての留意事項を参照。	区分	書類審査・面接	小論文	大学入学共通テスト※	合 計	配点	150点	100点	1000点	1250点	教科	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	情報	合計	配点	200点	100点	200点	200点	200点	100点	1000点
区分	書類審査・面接	小論文	大学入学共通テスト※	合 計																							
配点	150点	100点	1000点	1250点																							
教科	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	情報	合計																				
配点	200点	100点	200点	200点	200点	100点	1000点																				
出 願 期 間	令和7年11月17日（月）～25日（火）																										
選 抜 期 日	令和7年12月15日（月）																										
合 格 発 表 日	合格発表日：令和8年2月9日（月）																										
そ の 他	本学の学校推薦型選抜との併願はできない。 本学の総合型選抜Ⅱ「富山県特別枠」との併願が可能。 なお、最終合格者が定員に満たない場合でも追加合格は実施しない。 志願者は出願の際に、卒業後、5年間、富山大学附属病院で臨床研修に従事することについて確約書の提出が求められる。																										

総合型選抜医学部医学科「富山県特別枠」の募集人員は、予定数です。
 本計画は、文部科学省の審査結果を受けて決定するものであり、募集人員等を含めた内容は変更となる場合があります。
 詳細については決定次第、本学ウェブサイトでお知らせしますので、必ずご確認ください。

総合型選抜Ⅱ

医学部

募 集 人 員	医学科「富山県特別枠」 10人（予定）																										
出 願 資 格 及 び 出 願 要 件	次の(1)、(2)いずれかに該当し、かつ、①から④までのすべてに該当する者 (1) 富山県内の高等学校、特別支援学校の高等部又は高等専門学校の3年次を令和8年3月31日までに卒業（修了）見込みの者又は卒業（修了）後2年以内の者 (2) 出願時に富山県在住で、令和6年4月以降に高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者 ① 富山県地域医療確保修学資金を受給し、医師免許取得後、一定期間（「富山県地域医療確保修学資金貸与制度」の規定による。）、富山県内で診療に従事することを確約できる者 ② 富山県内の地域医療に貢献するという強い意志を有する者 ③ 令和8年度大学入学共通テストの国語、地理歴史・公民、数学、理科、外国語及び情報を受験する者 ④ 合格した場合に入学が確約できる者																										
選 抜 方 法 等	①入学者の選抜は、大学入学共通テスト、書類審査（自己推薦書、調査書）、小論文及び面接の結果を総合して行う。 ただし、小論文又は面接において、0点の場合は、合格の対象としない。 ②本学医学部医学科が課す大学入学共通テストの合計得点が70%未満の場合は、合格の対象としない。（ただし、平均点が大きく変動した場合は変更することがある。） 【配点】 <table><tr><td>区分</td><td>書類審査・面接</td><td>小論文</td><td>大学入学共通テスト※</td><td>合 計</td></tr><tr><td>配点</td><td>150点</td><td>100点</td><td>1000点</td><td>1250点</td></tr></table> ※【大学入学共通テストの利用教科・科目及び配点】を参照 【大学入学共通テストの利用教科・科目及び配点】 〈6教科8科目〉 国 「国」（必須） 地歴「地総・地探」、「歴総・日探」、「歴総・世探」、「地総／歴総／公」、 公民「公・倫」、「公・政経」 数 「数Ⅰ、数A」（必須）及び「数Ⅱ、数B、数C」（必須） 理 「物」、「化」、「生」から2 外 「英（リスニングを含む。）」、「独」、「仏」、「中」、「韓」から1 情 「情Ⅰ」（必須） <table><tr><td>教科</td><td>国語</td><td>地歴・公民</td><td>数学</td><td>理科</td><td>外国語</td><td>情報</td><td>合計</td></tr><tr><td>配点</td><td>200点</td><td>100点</td><td>200点</td><td>200点</td><td>200点</td><td>100点</td><td>1000点</td></tr></table> 20～22ページの②大学入学共通テスト及び個別テスト等の教科・科目等についての留意事項を参照。	区分	書類審査・面接	小論文	大学入学共通テスト※	合 計	配点	150点	100点	1000点	1250点	教科	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	情報	合計	配点	200点	100点	200点	200点	200点	100点	1000点
区分	書類審査・面接	小論文	大学入学共通テスト※	合 計																							
配点	150点	100点	1000点	1250点																							
教科	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	情報	合計																				
配点	200点	100点	200点	200点	200点	100点	1000点																				
出 願 期 間	令和7年11月17日（月）～25日（火）																										
選 抜 期 日	令和7年12月15日（月）																										
合 格 発 表 日	合格発表日：令和8年2月9日（月）																										
そ の 他	・ 本学の学校推薦型選抜との併願はできない。 ・ 本学の総合型選抜Ⅱ「富山大学地域枠」との併願が可能。 ・ 本選抜の合格者には「富山県地域医療確保修学資金貸与制度」による修学資金が用意されている。「富山県地域医療確保修学資金貸与制度」については、富山県のウェブサイトを確認すること。 ・ 志願者は出願の際に、一定期間（「富山県地域医療確保修学資金貸与制度」の規定による。）、富山県内で診療に従事することについて確約書の提出が求められる。																										

総 合 型 選 抜 I

薬学部

募 集 人 員	薬学科「研究者養成枠」 10人																		
出 願 資 格 及 び 出 願 要 件	次の(1)から(3)までのいずれかに該当し、かつ、①と②に該当する者 (1) 高等学校又は中等教育学校を令和8年3月31日までに卒業見込みの者又は卒業後1年以内の者 (2) 特別支援学校の高等部又は高等専門学校の3年次を令和8年3月31日までに卒業（修了）見込みの者又は卒業（修了）後1年以内の者 (3) 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条の規定（第6号及び第7号を除く。）により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和8年3月31日までにこれに該当する見込みの者 ① 薬学研究に強い意欲を持ち、博士（薬学）の学位を取得して、社会的リーダーとして活躍できる、薬剤師の資格を持った薬学研究者を志す者 ② 合格した場合に入学が確約できる者																		
選 抜 方 法 等	第1次選抜：書類審査（自己推薦書，調査書）及び総合問題の結果を総合的に評価する。 総合問題は、英語，数学^(注)，化学，物理における基礎学力を問う内容を含む。 (注) 数学の出題範囲は数学Ⅲ，数学Cを含む。 最 終 選 抜：第1次選抜合格者に対し、面接及びプレゼンテーション（質疑応答含む。）を課し、第1次選抜の評価とともに総合的に評価する。 【第1次選抜及び最終選抜の配点】 <table><tr><td>区 分</td><td>書類審査</td><td>総合問題</td><td>面接</td><td>プレゼンテーション</td><td>合計</td></tr><tr><td>第1次選抜</td><td>25点</td><td>50点</td><td></td><td></td><td>75点</td></tr><tr><td>最終選抜</td><td>25点</td><td>50点</td><td>100点</td><td>50点</td><td>225点</td></tr></table> 最終選抜における書類審査及び総合問題は第1次選抜の結果を得点とする。	区 分	書類審査	総合問題	面接	プレゼンテーション	合計	第1次選抜	25点	50点			75点	最終選抜	25点	50点	100点	50点	225点
区 分	書類審査	総合問題	面接	プレゼンテーション	合計														
第1次選抜	25点	50点			75点														
最終選抜	25点	50点	100点	50点	225点														
出 願 期 間	令和7年11月4日（火）～11日（火）																		
選 抜 期 日	第1次選抜：令和7年11月20日（木） 最 終 選 抜：令和7年12月6日（土）																		
合 格 発 表 日	第1次選抜合格発表日：令和7年11月28日（金） 最 終 合 格 発 表 日：令和7年12月19日（金）																		
そ の 他	本学の「総合型選抜Ⅰ（地域枠）」，「学校推薦型選抜Ⅰ」との併願はできない。 最終合格者が定員に満たない場合でも追加合格は実施しない。																		

総 合 型 選 抜 I

薬学部

募 集 人 員	薬学科「地域枠」１０人																		
出 願 資 格 及 び 出 願 要 件	次の(1)または(2)のいずれかに該当し、かつ①と②に該当する者 (1) 富山県内の高等学校、特別支援学校の高等部、文部科学大臣が指定した専修学校高等課程又は高等専門学校第3学年を令和8年3月31日までに卒業（修了）見込みの者又は卒業（修了）後1年以内の者 (2) 出願時に富山県在住で、令和6年4月以降に高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者 ① 薬剤師の資格を取得後、薬剤師として富山県内の地域医療や製薬産業に貢献するという強い意志を有する者 ② 合格した場合に入学が確約できる者																		
選 抜 方 法 等	第1次選抜：書類審査（自己推薦書、調査書）及び総合問題の結果を総合的に評価する。 総合問題は、英語、数学 ^(注) 、化学、物理における基礎学力を問う内容を含む。 (注) 数学の出題範囲は数学Ⅲ、数学Cを含む。 最 終 選 抜：第1次選抜合格者に対し、面接及びプレゼンテーション（質疑応答含む。）を課し、第1次選抜の評価とともに総合的に評価する。 【第1次選抜及び最終選抜の配点】 <table><tr><td>区 分</td><td>書類審査</td><td>総合問題</td><td>面接</td><td>プレゼンテーション</td><td>合計</td></tr><tr><td>第1次選抜</td><td>25点</td><td>50点</td><td></td><td></td><td>75点</td></tr><tr><td>最終選抜</td><td>25点</td><td>50点</td><td>100点</td><td>50点</td><td>225点</td></tr></table> 最終選抜における書類審査及び総合問題は第1次選抜の結果を得点とする。	区 分	書類審査	総合問題	面接	プレゼンテーション	合計	第1次選抜	25点	50点			75点	最終選抜	25点	50点	100点	50点	225点
区 分	書類審査	総合問題	面接	プレゼンテーション	合計														
第1次選抜	25点	50点			75点														
最終選抜	25点	50点	100点	50点	225点														
出 願 期 間	令和7年11月4日（火）～11日（火）																		
選 抜 期 日	第1次選抜：令和7年11月20日（木） 最 終 選 抜：令和7年12月13日（土）																		
合 格 発 表 日	第1次選抜合格発表日：令和7年11月28日（金） 最 終 合 格 発 表 日：令和7年12月19日（金）																		
そ の 他	・ 本学の「総合型選抜Ⅰ（研究者養成枠）」、「学校推薦型選抜Ⅰ」との併願はできない。 ・ 最終合格者が定員に満たない場合でも追加合格は実施しない。 ・ 本選抜の合格者には「富山県地域薬剤師確保修学資金貸与制度」による修学資金が用意されている。 「富山県地域薬剤師確保修学資金貸与制度」については、富山県のウェブサイトを確認すること。 ・ 志願者は出願の際に、薬剤師免許取得後、一定期間（「富山県地域薬剤師確保修学資金貸与制度」の規定による。）、富山県内の公的病院や製薬企業等で勤務し、地域医療や製薬産業に貢献することについて確約書の提出が求められる。 ・ 本選抜の入学者は、入学後に全員が地域創生コースに属する。本コースでは、富山県及び関係団体等の協力のもと、富山県内病院・行政等の見学ローテーション、富山県内製薬企業へのインターンシップなど、地域が必要としている医療人として活躍する薬剤師を志す学生をフォローアップするための「地域創生型カリキュラム」が用意されている。																		

総 合 型 選 抜 Ⅱ

都市デザイン学部

募 集 人 員	地球システム科学科 4 人																						
出 願 資 格 及 び 出 願 要 件	次の(1)から(3)までのいずれかに該当し、かつ、①と②に該当する者 (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和 8 年 3 月31日までに卒業見込みの者 (2) 特別支援学校の高等部又は高等専門学校の 3 年次を卒業（修了）した者及び令和 8 年 3 月31日までに卒業（修了）見込みの者 (3) 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条の規定（第 6 号及び第 7 号を除く。）により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和 8 年 3 月31日までにこれに該当する見込みの者 ① 令和 8 年度大学入学共通テストの数学，外国語（英語）及び情報を受験する者 ② 合格した場合に入学が確約できる者																						
選 抜 方 法 等	第 1 次選抜：面接（自己推薦書，志願理由書及び調査書の審査を含む。），プレゼンテーション，グループディスカッション，レポート作成を課し，総合的に評価する。 最 終 選 抜：第 1 次選抜の合格者に対し，以下の大学入学共通テストを課し，合計点（500点満点）が260点以上（ただし，平均点が大きく変動した場合は変更することがある）を合格の基準とする。 【第 1 次選抜の配点】 <table><tr><td>区 分</td><td>面接</td><td>プレゼン テーション</td><td>グループ ディスカッション</td><td>レポート 作成</td><td>合計</td></tr><tr><td>配 点</td><td>150点</td><td colspan="3">250点</td><td>400点</td></tr></table> 【大学入学共通テストの利用教科・科目及び配点】 〈3教科4科目〉 数「数Ⅰ，数A」（必須）及び「数Ⅱ，数B，数C」（必須） 外「英（リスニングを含む。）」（必須） 情「情Ⅰ」（必須） <table><tr><td>教 科</td><td>数 学</td><td>外国語</td><td>情報</td><td>合 計</td></tr><tr><td>配 点</td><td>200点</td><td>250点</td><td>50点</td><td>500点</td></tr></table> 20～22ページの②大学入学共通テスト及び個別テスト等の教科・科目等についての留意事項を参照。	区 分	面接	プレゼン テーション	グループ ディスカッション	レポート 作成	合計	配 点	150点	250点			400点	教 科	数 学	外国語	情報	合 計	配 点	200点	250点	50点	500点
区 分	面接	プレゼン テーション	グループ ディスカッション	レポート 作成	合計																		
配 点	150点	250点			400点																		
教 科	数 学	外国語	情報	合 計																			
配 点	200点	250点	50点	500点																			
出 願 期 間	令和 7 年 9 月26日（金）～ 10月 2 日（木）																						
選 抜 期 日	第 1 次選抜																						

総合型選抜Ⅰ

都市デザイン学部

募 集 人 員	都市・交通デザイン学科 15人															
出 願 資 格 及 び 出 願 要 件	次の(1)から(3)までのいずれかに該当し、かつ、合格した場合に入学が確約できる者 (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和8年3月31日までに卒業見込みの者 (2) 特別支援学校の高等部又は高等専門学校の3年次を卒業（修了）した者及び令和8年3月31日までに卒業（修了）見込みの者 (3) 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条の規定（第6号及び第7号を除く。）により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和8年3月31日までにこれに該当する見込みの者															
選 抜 方 法 等	第1次選抜：書類審査として、自己推薦書、志望理由書、調査書及び外部の英語検定試験の成績・合格証等^(注)を総合的に評価する。 (注) 英語検定試験の種類は、実用英語技能検定、GTEC、TOEFLiBT、TOEIC L&R / TOEIC S&W、TEAP、TEAP CBT、IELTS、ケンブリッジ英語検定とする。なお、成績・合格証等の有効期間は、出願期間最終日から遡って2年以内に受験したものに限る。また、やむを得ない理由により、外部の英語検定試験の成績・合格証等を提出できない場合は、高校長等名による英語力に関する証明書の提出を求める。(22ページの④外部の英語検定試験に係る補足説明も参照する。) 最 終 選 抜：第1次選抜の合格者に対し、口頭試問（数学及び物理に関する基礎的な学力を問う。）及び面接を課し、第1次選抜の評価とともに総合的に評価する。 ただし、面接の得点（300点満点）が75点未満の場合は合格の対象としない。 (注1) 数学の出題範囲は、数Ⅲ・数Cを含む。 (注2) 物理の出題範囲は、物理基礎・物理とする。 【第1次選抜及び最終選抜の配点】 <table><tr><td>区 分</td><td>書類審査</td><td>口頭試問</td><td>面接</td><td>合計</td></tr><tr><td>第1次選抜</td><td>100点</td><td></td><td></td><td>100点</td></tr><tr><td>最 終 選 抜</td><td>200点</td><td>500点</td><td>300点</td><td>1,000点</td></tr></table>	区 分	書類審査	口頭試問	面接	合計	第1次選抜	100点			100点	最 終 選 抜	200点	500点	300点	1,000点
区 分	書類審査	口頭試問	面接	合計												
第1次選抜	100点			100点												
最 終 選 抜	200点	500点	300点	1,000点												
出 願 期 間	令和7年9月26日（金）～10月2日（木）															
選 抜 期 日	第1次選抜：（書類審査） 最終選抜期日：令和7年11月26日（水）、27日（木）															
合 格 発 表 日	第1次選抜合格発表日：令和7年11月4日（火） 最終合格発表日：令和7年12月5日（金）															
そ の 他	最終合格者が定員に満たない場合でも追加合格は実施しない。															

(4) 学校推薦型選抜

学 校 推 薦 型 選 抜 Ⅱ

人文学部

募 集 人 員	人文学科 30人														
出 願 要 件	次の(1)から(4)のいずれかに該当する者 (1) 高等学校 ^(注) 又は中等教育学校を令和8年3月31日までに卒業見込みの者 (2) 特別支援学校の高等部を令和8年3月31日までに卒業見込みの者 (3) 高等専門学校 ^(注) の3年次を令和8年3月31日までに修了見込みの者 (4) 文部科学大臣が指定した専修学校高等課程を令和8年3月31日までに修了見込みの者 (注) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設を含む。														
推 薦 要 件	次の①から③までのすべてに該当する者 ① 令和8年度大学入学共通テストの国語，地理歴史・公民，外国語を受験する者 ② 人物，学力ともに優れ，かつ，勉学意欲が旺盛であり，学校長が責任をもって推薦する者 ③ 合格した場合に入学が確約できる者														
選 抜 方 法 等	入学者の選抜は，大学入学共通テスト，推薦書，調査書，志願理由書及び小論文の結果を総合して行う。 【大学入学共通テストの利用教科・科目名】 ＜3教科3科目＞ 国 「国」(必須) 地歴「地総・地探」，「歴総・日探」，「歴総・世探」， 公民「公・倫」，「公・政経」 外 「英(リスニングを含む。)」，「独」，「仏」，「中」，「韓」から1 【大学入学共通テスト及び小論文の配点】 <table><tr><td>教科</td><td>国 語</td><td>地歴・公民</td><td>外国語</td><td>計</td><td>小論文</td><td>合 計</td></tr><tr><td>配点</td><td>50点</td><td>50点</td><td>50点</td><td>150点</td><td>100点</td><td>250点</td></tr></table> 20～22ページの②大学入学共通テスト及び個別テスト等の教科・科目等についての留意事項を参照。	教科	国 語	地歴・公民	外国語	計	小論文	合 計	配点	50点	50点	50点	150点	100点	250点
教科	国 語	地歴・公民	外国語	計	小論文	合 計									
配点	50点	50点	50点	150点	100点	250点									
出 願 期 間	令和 7 年 11 月 4 日(火) ～ 11 日(火)														
選 抜 期 日	令和 7 年 11 月 26 日(水)														
合 格 発 表 日	令和 8 年 2 月 9 日(月)														
そ の 他	推薦人員は，1校につき3人以内とする。														

学 校 推 薦 型 選 抜 Ⅱ

教育学部

募 集 人 員	共同教員養成課程（幼児教育・特別支援教育型）5人																		
出 願 要 件	次の(1)から(4)のいずれかに該当する者 (1) 高等学校 ^(注) 又は中等教育学校を令和8年3月31日までに卒業見込みの者 (2) 特別支援学校の高等部を令和8年3月31日までに卒業見込みの者 (3) 高等専門学校の3年次を令和8年3月31日までに修了見込みの者 (4) 文部科学大臣が指定した専修学校高等課程を令和8年3月31日までに修了見込みの者 (注) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設を含む。																		
推 薦 要 件	次の①から⑤までのすべてに該当する者 ① 学校教員になることに意欲がある者 ② 乳幼児への教育、もしくは障害のある子どもへの教育に関心・意欲を有し、入学後は幼稚園免許および保育士資格、または特別支援学校教諭免許の取得を目指し、卒業後、幼稚園教諭、もしくは保育士か保育教諭、または特別支援学校教諭になることに意欲がある者 ③ 令和8年度大学入学共通テストの「国語」、「地歴、公民、数学及び理科」から1教科1科目、「外国語（英語）」及び「情報」を受験する者 ④ 人物、学力ともに優れ、かつ、勉学意欲が旺盛であり、学校長が責任をもって推薦する者 ⑤ 合格した場合に入学が確約できる者																		
選 抜 方 法 等	入学者の選抜は、大学入学共通テスト、推薦書、調査書、志願理由書、面接及び集団討論の結果を総合して行う。 【大学入学共通テストの利用教科・科目名】 ＜4教科4科目＞ 国 「国」（必須） 地歴 「地総・地探」、「歴総・日探」、「歴総・世探」、 公民 「公・倫」、「公・政経」 数 「数Ⅰ、数A」、「数Ⅱ、数B、数C」 理 「物基／化基／生基／地基」、「物」、「化」、「生」、「地」 外 「英（リスニングを含む。）」（必須） 情 「情Ⅰ」（必須） } から1 【大学入学共通テスト、面接及び集団討論の配点】 <table><tr><td>教科</td><td>国語</td><td>地歴・公民、数学、理科から1</td><td>外国語</td><td>情報</td><td>計</td><td>面接</td><td>集団討論</td><td>合 計</td></tr><tr><td>配点</td><td>100点</td><td>100点</td><td>100点</td><td>20点</td><td>320点</td><td>40点</td><td>60点</td><td>420点</td></tr></table> 20～22ページの②大学入学共通テスト及び個別テスト等の教科・科目等についての留意事項を参照。	教科	国語	地歴・公民、数学、理科から1	外国語	情報	計	面接	集団討論	合 計	配点	100点	100点	100点	20点	320点	40点	60点	420点
教科	国語	地歴・公民、数学、理科から1	外国語	情報	計	面接	集団討論	合 計											
配点	100点	100点	100点	20点	320点	40点	60点	420点											
出 願 期 間	令 和 7 年 11 月 4 日（火） ～ 11 日（火）																		
選 抜 期 日	令 和 7 年 11 月 26 日（水）																		
合 格 発 表 日	令 和 8 年 2 月 9 日（月）																		
そ の 他																			

学 校 推 薦 型 選 抜 I

経済学部

募 集 人 員	A 推薦（普通科、普通系専門学科、総合学科の一部、特別支援学校の高等部、高等専門学校第3学年又は専修学校高等課程） 経済経営学科 38人
出 願 要 件	次の(1)から(4)のいずれかに該当する者 (1) 高等学校^(注1)又は中等教育学校（以下「高等学校等」という。）を令和8年3月31日までに卒業見込みの者で、次のいずれかに該当するもの （ア）高等学校等の普通科及び専門学科のうちの普通系専門学科^(注2)（以下「普通科等」という。）に所属する者 （イ）高等学校等の総合学科^(注3)に所属し、専門教育に関する各教科・科目の修得単位が卒業時において20単位に満たない見込みの者 (2) 特別支援学校の高等部を令和8年3月31日までに卒業見込みの者 (3) 高等専門学校の3年次を令和8年3月31日までに修了見込みの者 (4) 文部科学大臣が指定した専修学校高等課程を令和8年3月31日までに修了見込みの者 （注1）文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設を含む。 （注2）理数、体育、音楽、美術、外国語、国際関係に関する学科、その他の専門教育を施す学科 （注3）総合学科には、専門教育に関する科目を主として履修する普通科の商業コースなどを含む。
推 薦 要 件	次の①と②に該当する者 ① 人物、学力ともに優れ、かつ、明確な目的意識をもち、基礎学力と高い英語能力を備え、学校長が責任をもって推薦する者 ② 合格した場合に入学が確約できる者
選 抜 方 法 等	入学者の選抜は、推薦書（資格等の取得状況も含む。）、調査書、志願理由書、総合問題及び面接の結果を総合して行う。 総合問題は、社会科学に関する文章・資料・統計等を示し論述させる。 なお、その際に示される文章・資料等には英文が含まれる。 【総合問題及び面接の配点】 ・ 総合問題 200点 ・ 面接 40点
出 願 期 間	令 和 7 年 11 月 4 日（火） ～ 11 日（火）
選 抜 期 日	令 和 7 年 11 月 26 日（水）
合 格 発 表 日	令 和 7 年 12 月 5 日（金）
そ の 他	推薦人員 共 通 1つの高等学校等からのA推薦とB推薦をあわせた推薦人員は、以下のとおりとする。 (1) 1学年の入学定員の合計が200人未満の場合は、8人以内 (2) 1学年の入学定員の合計が200人以上の場合は、12人以内 A 推薦 (1) 普通科等、特別支援学校の高等部又は高等専門学校の1学年の入学定員の合計が、200人未満の場合は8人以内、200人以上の場合は12人以内とする。 (2) 総合学科の1学年の入学定員が、200人未満の場合は2人以内、200人以上の場合は3人以内とする。

学 校 推 薦 型 選 抜 I

経済学部

募 集 人 員	B 推薦（専門教育を主とする学科（職業学科）、総合学科の一部、特別支援学校の高等部又は専修学校高等課程） 経済経営学科 38人
出 願 要 件	次の(1)から(3)のいずれかに該当する者 (1) 高等学校 ^(注1) 又は中等教育学校（以下「高等学校等」という。）を令和8年3月31日までに卒業見込みの者で、次のいずれかに該当するもの (ア) 高等学校等の専門教育を主とする学科（職業学科） ^(注2) （以下「職業学科」という。）に所属する者 (イ) 高等学校等の総合学科 ^(注3) に所属し、専門教育に関する各教科・科目の修得単位が卒業時において20単位以上修得見込みの者 (2) 特別支援学校の高等部を令和8年3月31日までに卒業見込みの者で、専門教育を主とする学科（職業学科）又は総合学科に所属するもの (3) 文部科学大臣が指定した専修学校高等課程を令和8年3月31日までに修了見込みの者 (注1) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設を含む。 (注2) 農業、工業、商業、水産、家庭、看護、情報、福祉に関する学科、その他の専門教育を施す学科 (注3) 総合学科には、専門教育に関する科目を主として履修する普通科の商業コースなどを含む。
推 薦 要 件	次の①から④までのすべてに該当する者 ① 調査書の全体の学習成績の状況が4.0以上の者 ② 英語、簿記、情報処理などの特定の分野に優れた者 ③ 人物、学力ともに優れ、かつ、勉学意欲が旺盛であり、学校長が責任をもって推薦する者 ④ 合格した場合に入学が確約できる者
選 抜 方 法 等	入学者の選抜は、推薦書（資格等の取得状況も含む。）、調査書、志願理由書、総合問題及び面接の結果を総合して行う。 総合問題は、社会科学に関する文章・資料・統計等を示し論述させる。 なお、その際に示される文章・資料等には英文が含まれる。 【総合問題及び面接の配点】 ・総合問題 200点 ・面 接 40点
出 願 期 間	令 和 7 年 11 月 4 日（火） ～ 11 日（火）
選 抜 期 日	令 和 7 年 11 月 26 日（水）
合 格 発 表 日	令 和 7 年 12 月 5 日（金）
そ の 他	推薦人員 共 通 1つの高等学校等からのA推薦とB推薦をあわせた推薦人員は、以下のとおりとする。 (1) 1学年の入学定員の合計が200人未満の場合は、8人以内 (2) 1学年の入学定員の合計が200人以上の場合は、12人以内 B推薦 (1) 職業学科の1学年の入学定員の合計が、80人未満の場合は6人、120人未満の場合は7人以内、200人未満の場合は8人以内、200人以上の場合は12人以内とする。 (2) 総合学科は、1学年の入学定員にかかわらず2人以内とする。

学 校 推 薦 型 選 抜 Ⅱ

医学部

募 集 人 員	医学科「富山大学地域枠」（富山県出身者対象） 15人																										
出 願 要 件	富山県内の高等学校、特別支援学校の高等部、文部科学大臣が指定した専修学校高等課程又は高等専門学校第3学年を令和8年3月31日までに卒業（修了）見込みの者																										
推 薦 要 件	次の①から④までのすべてに該当し、学校長が責任をもって推薦できる者 ① 卒業後は、富山大学附属病院を基幹施設とする研修プログラムで、2年間の初期研修を含む5年間の臨床研修に従事することを確約できる者 ② 富山県内の地域医療に貢献したいという強い意志を持ち続け、それを支える資質を有する者 ③ 令和8年度大学入学共通テストの国語、地理歴史・公民、数学、理科、外国語及び情報を受験する者 ④ 合格した場合に入学が確約できる者																										
選 抜 方 法 等	① 入学者の選抜は、大学入学共通テスト、推薦書、調査書、志願理由書、小論文及び面接の結果を総合して行う。 ただし、小論文又は面接において、0点の場合は、合格の対象としない。 ② 本学医学部医学科が課す大学入学共通テストの合計得点が70%未満の場合は、合格の対象としない。（ただし、平均点が大きく変動した場合は変更することがある。） 【配点】 <table><tr><td>区分</td><td>面接</td><td>小論文</td><td>大学入学共通テスト※</td><td>合計</td></tr><tr><td>配点</td><td>100点</td><td>100点</td><td>1000点</td><td>1200点</td></tr></table> ※【大学入学共通テストの利用教科・科目及び配点】を参照 【大学入学共通テストの利用教科・科目及び配点】 〈6教科8科目〉 国「国」（必須） 地歴「地総・地探」, 「歴総・日探」, 「歴総・世探」, 「地総／歴総／公」, 公民「公・倫」, 「公・政経」 数「数Ⅰ, 数A」（必須）及び「数Ⅱ, 数B, 数C」（必須） 理「物」, 「化」, 「生」から2 外「英（リスニングを含む。）」, 「独」, 「仏」, 「中」, 「韓」から1 情「情Ⅰ」（必須） <table><tr><td>教科</td><td>国 語</td><td>地歴・公民</td><td>数 学</td><td>理 科</td><td>外国語</td><td>情 報</td><td>合 計</td></tr><tr><td>配点</td><td>200点</td><td>100点</td><td>200点</td><td>200点</td><td>200点</td><td>100点</td><td>1000点</td></tr></table> 20～22ページの②大学入学共通テスト及び個別テスト等の教科・科目等についての留意事項を参照。	区分	面接	小論文	大学入学共通テスト※	合計	配点	100点	100点	1000点	1200点	教科	国 語	地歴・公民	数 学	理 科	外国語	情 報	合 計	配点	200点	100点	200点	200点	200点	100点	1000点
区分	面接	小論文	大学入学共通テスト※	合計																							
配点	100点	100点	1000点	1200点																							
教科	国 語	地歴・公民	数 学	理 科	外国語	情 報	合 計																				
配点	200点	100点	200点	200点	200点	100点	1000点																				
出 願 期 間	令和7年11月17日（月）～25日（火）																										
選 抜 期 日	令和7年12月15日（月）〔小論文及び面接の実施日を示す。〕																										
合 格 発 表 日	令和8年2月9日（月）																										
そ の 他	・ 本学の総合型選抜Ⅱとの併願はできない。 ・ 1学校からの推薦人員は、制限しない。 ・ 志願者は出願の際に、卒業後、5年間、富山大学附属病院で臨床研修に従事することについて確約書の提出が求められる。																										

学 校 推 薦 型 選 抜 Ⅱ

医学部

募 集 人 員	医学科「富山大学地域枠」（隣接県出身者対象） 2 人																										
出 願 要 件	石川県、岐阜県、新潟県又は長野県内の高等学校，特別支援学校の高等部，文部科学大臣が指定した専修学校高等課程又は高等専門学校第3学年を令和8年3月31日までに卒業（修了）見込みの者																										
推 薦 要 件	次の①から④までのすべてに該当し，学校長が責任をもって推薦できる者 ① 卒業後は，富山大学附属病院を基幹施設とする研修プログラムで，2年間の初期研修を含む5年間の臨床研修に従事することを確約できる者 ② 富山県内ならびに同県隣接の地域において地域医療に貢献したいという強い意志を持ち続け，それを支える資質を有する者 ③ 令和8年度大学入学共通テストの国語，地理歴史・公民，数学，理科，外国語及び情報を受験する者 ④ 合格した場合に入学が確約できる者																										
選 抜 方 法 等	① 入学者の選抜は，大学入学共通テスト，推薦書，調査書，志願理由書，小論文及び面接の結果を総合して行う。 ただし，小論文又は面接において，0点の場合は，合格の対象としない。 ② 本学医学部医学科が課す大学入学共通テストの合計得点が70%未満の場合は，合格の対象としない。（ただし，平均点が大きく変動した場合は変更することがある。） 【配点】 <table><tr><td>区分</td><td>面接</td><td>小論文</td><td>大学入学共通テスト※</td><td>合計</td></tr><tr><td>配点</td><td>100点</td><td>100点</td><td>1000点</td><td>1200点</td></tr></table> ※【大学入学共通テストの利用教科・科目及び配点】を参照 【大学入学共通テストの利用教科・科目及び配点】 〈6教科8科目〉 国「国」（必須） 地歴「地総・地探」，「歴総・日探」，「歴総・世探」，「地総／歴総／公」， 公民「公・倫」，「公・政経」 数「数Ⅰ，数A」（必須）及び「数Ⅱ，数B，数C」（必須） 理「物」，「化」，「生」から2 外「英（リスニングを含む。）」，「独」，「仏」，「中」，「韓」から1 情「情Ⅰ」（必須） <table><tr><td>教科</td><td>国 語</td><td>地歴・公民</td><td>数 学</td><td>理 科</td><td>外国語</td><td>情 報</td><td>合 計</td></tr><tr><td>配点</td><td>200点</td><td>100点</td><td>200点</td><td>200点</td><td>200点</td><td>100点</td><td>1000点</td></tr></table> 20～22ページの②大学入学共通テスト及び個別テスト等の教科・科目等についての留意事項を参照。	区分	面接	小論文	大学入学共通テスト※	合計	配点	100点	100点	1000点	1200点	教科	国 語	地歴・公民	数 学	理 科	外国語	情 報	合 計	配点	200点	100点	200点	200点	200点	100点	1000点
区分	面接	小論文	大学入学共通テスト※	合計																							
配点	100点	100点	1000点	1200点																							
教科	国 語	地歴・公民	数 学	理 科	外国語	情 報	合 計																				
配点	200点	100点	200点	200点	200点	100点	1000点																				
出 願 期 間	令和 7 年 11 月 17 日（月） ～ 25 日（火）																										
選 抜 期 日	令和 7 年 12 月 15 日（月）〔小論文及び面接の実施日を示す。〕																										
合 格 発 表 日	令和 8 年 2 月 9 日（月）																										
そ の 他	・ 1 学校からの推薦人員は，制限しない。 ・ 志願者は出願の際に，卒業後，5年間，富山大学附属病院で臨床研修に従事することについて確約書の提出が求められる。																										

学 校 推 薦 型 選 抜 Ⅱ

医学部

募 集 人 員	看護学科 20人																
出 願 要 件	次の(1)から(4)までのいずれかに該当する者 (1) 高等学校 ^(注) 又は中等教育学校を令和8年3月31日までに卒業見込みの者 (2) 特別支援学校の高等部を令和8年3月31日までに卒業見込みの者 (3) 高等専門学校3年次を令和8年3月31日までに修了見込みの者 (4) 文部科学大臣が指定した専修学校高等課程を令和8年3月31日までに修了見込みの者 (注) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設を含む。																
推 薦 要 件	次の①から③までのすべてに該当し、学校長が責任をもって推薦できる者 ① 人物・学力ともに優秀で、特に看護学に関する勉学意欲が強く、将来はその専門分野における実務・指導に携わりたいことを決意している者 ② 令和8年度大学入学共通テストの国語、地理歴史・公民、数学、理科、外国語及び情報を受験する者 ③ 合格した場合に入学が確約できる者																
選 抜 方 法 等	入学者の選抜は、大学入学共通テスト、推薦書、調査書、志願理由書、特別活動調書、小論文及び面接の結果を総合して行う。ただし面接において、0点の場合は、合格の対象としない。 【書類審査、小論文及び面接の配点】 書類審査 50点 小論文 100点 面接 100点 【大学入学共通テストの利用教科・科目及び配点】 〈6教科7科目〉 国「国」(必須) 地歴「地総・地探」, 「歴総・日探」, 「歴総・世探」, 「地総／歴総／公」, } から1 公民「公・倫」, 「公・政経」 数「数Ⅰ」, 「数Ⅰ、数A」から1及び「数Ⅱ、数B、数C」(必須) 理「物基／化基／生基／地基」, 「物」, 「化」, 「生」, 「地」から1 外「英(リスニングを含む。)」, 「独」, 「仏」, 「中」, 「韓」から1 情「情Ⅰ」(必須) <table><tr><td>教科</td><td>国 語</td><td>地歴・公民</td><td>数 学</td><td>理 科</td><td>外国語</td><td>情報</td><td>合 計</td></tr><tr><td>配点</td><td>200点</td><td>100点</td><td>100点</td><td>100点</td><td>200点</td><td>100点</td><td>800点</td></tr></table> 20～22ページの②大学入学共通テスト及び個別テスト等の教科・科目等についての留意事項を参照。	教科	国 語	地歴・公民	数 学	理 科	外国語	情報	合 計	配点	200点	100点	100点	100点	200点	100点	800点
教科	国 語	地歴・公民	数 学	理 科	外国語	情報	合 計										
配点	200点	100点	100点	100点	200点	100点	800点										
出 願 期 間	令和7年11月17日(月)～25日(火)																
選 抜 期 日	令和7年12月8日(月)〔小論文及び面接の実施日を示す。〕																
合 格 発 表 日	令和8年2月9日(月)																
そ の 他																	

学 校 推 薦 型 選 抜 I

薬学部

募 集 人 員	薬学科 10人 創薬科学科 3人
出 願 要 件	次の(1)から(4)までのいずれかに該当する者 (1) 高等学校 ^(注) 又は中等教育学校を令和8年3月31日までに卒業見込みの者 (2) 特別支援学校の高等部を令和8年3月31日までに卒業見込みの者 (3) 高等専門学校の3年次を令和8年3月31日までに修了見込みの者 (4) 文部科学大臣が指定した専修学校高等課程を令和8年3月31日までに修了見込みの者 (注) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設を含む。
推 薦 要 件	次の①から③までのすべてに該当し、学校長が責任をもって推薦できる者 ① 調査書の全体の学習成績の状況が4.0以上の者で、人物・学力ともに優秀で、特に薬学部での勉学を強く希望するもの ② 合格した場合に入学が確約できる者 ③ 次の教科・科目を履修している者 ア 数 学（数学Ⅲ、数学C）※理数科にあつては、理数数学Ⅰ、理数数学Ⅱ、理数数学特論 イ 理 科（「物理基礎、物理」及び「化学基礎、化学」）※理数科にあつては、理数物理及び理数化学 ウ 外国語（英語） (注) 上記の教科・科目を履修していない場合（普通科又は理数科出身者を含む。）は、履修した教科・科目の内容が上記の教科・科目に相当することを証明する学校長名による証明書をもって履修している者とみなす。
選 抜 方 法 等	入学者の選抜は、推薦書、調査書、志願理由書、総合問題及び面接の結果を総合して行う。 総合問題は、英語、数学 ^(注) 、化学、物理における基礎学力を問う内容を含む。 ただし、面接において評価が「不可」の場合は、合格の対象としない。 (注) 数学の出題範囲は数学Ⅲ、数学Cを含む。 【総合問題及び面接の配点】 ・総合問題 50点 ・面接（調査書を含む。） 50点
出 願 期 間	令 和 7 年 11 月 4 日（火） ～ 11 日（火）
選 抜 期 日	令 和 7 年 11 月 20 日（木）
合 格 発 表 日	令 和 7 年 12 月 5 日（金）
そ の 他	推薦人員は、1校につき各学科3人以内とする。 本学の総合型選抜Ⅰ（薬学部薬学科）との併願はできない。

学 校 推 薦 型 選 抜 Ⅱ

工学部

募 集 人 員	A 推薦（普通科、普通系専門学科、総合学科、特別支援学校の高等部、高等専門学校第3学年又は専修学校高等課程対象） 工学科 25人 ※募集は工学科全体で行う。 （各コースの受入予定者数） 電気電子工学コース 7人、知能情報工学コース 10人、 機械工学コース 3人、生命工学コース 2人、応用化学コース 3人												
出 願 要 件	次の(1)から(4)のいずれかに該当する者 (1) 高等学校^(注)又は中等教育学校を令和8年3月31日までに卒業見込みの者で、普通科、普通系専門学科又は総合学科に所属するもの (2) 特別支援学校の高等部を令和8年3月31日までに卒業見込みの者で、普通科、普通系専門学科又は総合学科に所属するもの (3) 高等専門学校の3年次を令和8年3月31日までに修了見込みの者 (4) 文部科学大臣が指定した専修学校高等課程を令和8年3月31日までに修了見込みの者 （注）文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設を含む。												
推 薦 要 件	次の①から③までのすべてに該当する者 ① 人物、学力ともに優れ、かつ、勉学意欲が旺盛であり、学校長が責任をもって推薦する者 ② 令和8年度大学入学共通テストの国語、地理歴史・公民、数学、理科、外国語及び情報を受験する者 ③ 合格した場合に入学が確約できる者												
選 抜 方 法 等	入学者の選抜は、次のとおり第1次選考及び第2次選考により行う。 〔第1次選考〕 推薦書、調査書、志願理由書、小論文及び面接（基礎学力に関する試問を含む。）の結果を総合して第1次選考合格者を決定する。 〔第2次選考〕 第1次選考合格者に対し、大学入学共通テストを課し、大学入学共通テストの合計得点が次表の配点の55%（550点）以上の者を最終合格者とする。 ただし、0点の科目がある場合は合格の対象としない。 【小論文及び面接の配点】 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">コース</th><th style="text-align: center;">配点</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>電気電子工学コース</td><td>小論文 100点</td></tr> <tr> <td>機械工学コース</td><td>面 接 200点</td></tr> <tr> <td>知能情報工学コース</td><td>小論文 100点</td></tr> <tr> <td>生命工学コース</td><td>面 接 100点</td></tr> <tr> <td>応用化学コース</td><td></td></tr> </tbody> </table>	コース	配点	電気電子工学コース	小論文 100点	機械工学コース	面 接 200点	知能情報工学コース	小論文 100点	生命工学コース	面 接 100点	応用化学コース	
コース	配点												
電気電子工学コース	小論文 100点												
機械工学コース	面 接 200点												
知能情報工学コース	小論文 100点												
生命工学コース	面 接 100点												
応用化学コース													

（次ページに続く）

(前ページから続く)

選 抜 方 法 等

【大学入学共通テストの利用教科・科目及び配点】								
コース	教科・科目名							
電気電子工学コース	〈6教科8科目〉 国「国」(必須) 地歴「地総・地探」,「歴総・日探」,「歴総・世探」,「地総／歴総／公」, } から1 公民「公・倫」,「公・政経」 数「数Ⅰ, 数A」(必須)及び「数Ⅱ, 数B, 数C」(必須) 理「物」(必須)及び「化」,「生」から1 外「英(リスニングを含む。）」,「独」,「仏」,「中」,「韓」から1 情「情Ⅰ」(必須)							
	教科	国 語	地歴・公民	数 学	理 科	外国語	情報	合 計
	配点	50点	50点	300点	300点	150点	150点	1000点
知能情報工学コース	〈6教科8科目〉 国「国」(必須) 地歴「地総・地探」,「歴総・日探」,「歴総・世探」,「地総／歴総／公」, } から1 公民「公・倫」,「公・政経」 数「数Ⅰ, 数A」(必須)及び「数Ⅱ, 数B, 数C」(必須) 理「物」,「化」,「生」から2 外「英(リスニングを含む。）」,「独」,「仏」,「中」,「韓」から1 情「情Ⅰ」(必須)							
	教科	国 語	地歴・公民	数 学	理 科	外国語	情報	合 計
	配点	100点	100点	300点	200点	200点	100点	1000点
機械工学コース	〈6教科8科目〉 国「国」(必須) 地歴「地総・地探」,「歴総・日探」,「歴総・世探」,「地総／歴総／公」, } から1 公民「公・倫」,「公・政経」 数「数Ⅰ, 数A」(必須)及び「数Ⅱ, 数B, 数C」(必須) 理「物」(必須)及び「化」,「生」から1 外「英(リスニングを含む。）」,「独」,「仏」,「中」,「韓」から1 情「情Ⅰ」(必須)							
	教科	国 語	地歴・公民	数 学	理 科	外国語	情報	合 計
	配点	100点	100点	300点	200点	200点	100点	1000点
生命工学コース	〈6教科8科目〉 国「国」(必須) 地歴「地総・地探」,「歴総・日探」,「歴総・世探」,「地総／歴総／公」, } から1 公民「公・倫」,「公・政経」 数「数Ⅰ, 数A」(必須)及び「数Ⅱ, 数B, 数C」(必須) 理「化」(必須)及び「物」,「生」から1 外「英(リスニングを含む。）」,「独」,「仏」,「中」,「韓」から1 情「情Ⅰ」(必須)							
	教科	国 語	地歴・公民	数 学	理 科	外国語	情報	合 計
	配点	80点	10点	250点	400点	250点	10点	1000点
応用化学コース	〈6教科8科目〉 国「国」(必須) 地歴「地総・地探」,「歴総・日探」,「歴総・世探」,「地総／歴総／公」, } から1 公民「公・倫」,「公・政経」 数「数Ⅰ, 数A」(必須)及び「数Ⅱ, 数B, 数C」(必須) 理「化」(必須)及び「物」,「生」から1 外「英(リスニングを含む。）」,「独」,「仏」,「中」,「韓」から1 情「情Ⅰ」(必須)							
	教科	国 語	地歴・公民	数 学	理 科	外国語	情報	合 計
	配点	50点	25点	250点	400点	250点	25点	1000点

20～22ページの②大学入学共通テスト及び個別テスト等の教科・科目等についての留意事項を参照。

(次ページに続く)

(前ページから続く)

出 願 期 間	令 和 7 年 11 月 4 日 (火) ～ 11 日 (火)
選 抜 期 日	第 1 次選考期日：令 和 7 年 11 月 26 日 (水) 〔小論文及び面接の実施日を示す。〕
合 格 発 表 日	第 1 次選考合格発表日：令 和 7 年 12 月 5 日 (金) 最 終 合 格 発 表 日：令 和 8 年 2 月 9 日 (月)
そ の 他	1 校あたりの推薦人員 普通科・普通系専門学科・総合学科を合わせた 1 学年の入学定員が200人未満の場合は 3 人以内とし、200人以上の場合は 5 人以内とする。 ただし、高等専門学校 1 校あたりの推薦人員は、1 学年の入学定員が200人未満の場合は 3 人以内とし、200人以上の場合は 5 人以内とする。

学 校 推 薦 型 選 抜 I

工学部

募 集 人 員	B 推薦〔専門教育を主とする学科（職業学科）、総合学科、特別支援学校の高等部又は専修学校高等課程対象〕 工学科 14人 ※募集は工学科全体で行う。 （各コースの受入予定者数） 電気電子工学コース 2人、知能情報工学コース 2人、 機械工学コース 5人、生命工学コース 3人、応用化学コース 2人												
出 願 要 件	次の(1)から(3)のいずれかに該当する者 (1) 高等学校^(注)又は中等教育学校を令和8年3月31日までに卒業見込みの者で、専門教育を主とする学科（職業学科）又は総合学科に所属するもの (2) 特別支援学校の高等部を令和8年3月31日までに卒業見込みの者で、専門教育を主とする学科（職業学科）又は総合学科に所属するもの (3) 文部科学大臣が指定した専修学校高等課程を令和8年3月31日までに修了見込みの者 （注）文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設を含む。												
推 薦 要 件	次の①から③までのすべてに該当する者 ① 人物、学力ともに優れ、かつ、勉学意欲が旺盛であり、学校長が責任をもって推薦する者 ② 工業又は情報に関する教科・科目を20単位以上履修した者 ③ 合格した場合に入学が確約できる者												
選 抜 方 法 等	入学者の選抜は、推薦書、調査書、志願理由書、外部の英語検定試験の成績・合格証等^(注)、小論文及び面接（基礎学力に関する試問を含む。）の結果を総合して行う。 【小論文及び面接の配点】 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%;">コース</th><th style="width: 50%;">配点</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>電気電子工学コース</td><td>小論文 100点</td></tr> <tr> <td>機械工学コース</td><td>面 接 200点</td></tr> <tr> <td>知能情報工学コース</td><td>小論文 100点</td></tr> <tr> <td>生命工学コース</td><td>面 接 100点</td></tr> <tr> <td>応用化学コース</td><td></td></tr> </tbody> </table> （注）英語検定試験の種類は、実用英語技能検定、GTEC、TOEFLiBT、TOEIC L&R / TOEIC S&W、TEAP、TEAP CBT、IELTS、ケンブリッジ英語検定とする。なお、成績・合格証等の有効期間は、出願期間最終日から遡って2年以内に受験したものに限る。また、やむを得ない理由により、外部の英語検定試験の成績・合格証等を提出できない場合は、高校長等名による英語力に関する証明書の提出を求める。	コース	配点	電気電子工学コース	小論文 100点	機械工学コース	面 接 200点	知能情報工学コース	小論文 100点	生命工学コース	面 接 100点	応用化学コース	
コース	配点												
電気電子工学コース	小論文 100点												
機械工学コース	面 接 200点												
知能情報工学コース	小論文 100点												
生命工学コース	面 接 100点												
応用化学コース													
出 願 期 間	令 和 7 年 11 月 4 日（火） ～ 11 日（火）												
選 抜 期 日	令 和 7 年 11 月 26 日（水）												
合 格 発 表 日	令 和 7 年 12 月 5 日（金）												
そ の 他	推薦人員は、1校につき、コース毎に1人とする。												

学 校 推 薦 型 選 抜 I

工学部

募 集 人 員	女子特別推薦 工学科 13人 (各コースの受入予定者数) 電気電子工学コース3人, 知能情報工学コース5人, 機械工学コース5人										
出 願 要 件	次の(1)から(4)のいずれかに該当する女子 (1) 高等学校 ^(注) 又は中等教育学校を卒業した者及び令和8年3月31日までに卒業見込みの者 (2) 特別支援学校の高等部を卒業した者及び令和8年3月31日までに卒業見込みの者 (3) 高等専門学校の3年次を修了した者及び令和8年3月31日までに修了見込みの者 (4) 文部科学大臣が指定した専修学校高等課程を修了した者及び令和8年3月31日までに修了見込みの者 (注) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設を含む。										
推 薦 要 件	次の①から④までのすべてに該当する女子 ① 調査書における数学(数Ⅰ, 数Ⅱ, 数A, 数B)及び理科(物理基礎, 物理)のそれぞれの評定平均値が3.5以上に属する者。 ② 人物, 学力ともに優れ, かつ, 勉学意欲が旺盛であり, 学校長が責任をもって推薦する者 ③ 電気電子工学分野, 知能情報工学分野又は機械工学分野に強い関心と意欲を持つ者 ④ 合格した場合に入学が確約できる者										
選 抜 方 法 等	入学者の選抜は, 推薦書, 調査書, 志願理由書, 外部の英語検定試験の成績・合格証等^(注), 小論文及び面接(基礎学力に関する試問を含む。)の結果を総合して行う。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%;">コース</th><th style="width: 50%;">配点</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>電気電子工学コース</td><td>小論文 100点</td></tr> <tr> <td>機械工学コース</td><td>面 接 200点</td></tr> <tr> <td>知能情報工学コース</td><td>小論文 100点</td></tr> <tr> <td></td><td>面 接 100点</td></tr> </tbody> </table> (注) 英語検定試験の種類は, 実用英語技能検定, GTEC, TOEFLiBT, TOEIC L&R / TOEIC S&W, TEAP, TEAP CBT, IELTS, ケンブリッジ英語検定とする。なお, 成績・合格証等の有効期間は, 出願期間最終日から遡って2年以内に受験したものに限る。また, やむを得ない理由により, 外部の英語検定試験の成績・合格証等を提出できない場合は, 高校長等名による英語力に関する証明書の提出を求める。	コース	配点	電気電子工学コース	小論文 100点	機械工学コース	面 接 200点	知能情報工学コース	小論文 100点		面 接 100点
コース	配点										
電気電子工学コース	小論文 100点										
機械工学コース	面 接 200点										
知能情報工学コース	小論文 100点										
	面 接 100点										
出 願 期 間	令 和 7 年 11 月 4 日(火) ～ 11 日(火)										
選 抜 期 日	令 和 7 年 11 月 26 日(水)										
合 格 発 表 日	令 和 7 年 12 月 5 日(金)										
そ の 他	推薦人員は, 1校につき, コース毎に1人とする。 本学工学部の学校推薦型選抜Ⅰ(B推薦), 及び学校推薦型選抜Ⅱ(A推薦)との併願はできない。										

学 校 推 薦 型 選 抜 I

芸術文化学部

募 集 人 員	募集区分 a 20 人 募集区分 b 15 人 } 芸術文化学科 35 人
出 願 要 件	次の(1)から(4)のいずれかに該当する者 (1) 高等学校^(注)又は中等教育学校を卒業した者及び令和8年3月31日までに卒業見込みの者 (2) 特別支援学校の高等部を卒業した者及び令和8年3月31日までに卒業見込みの者 (3) 高等専門学校の3年次を修了した者及び令和8年3月31日までに修了見込みの者 (4) 文部科学大臣が指定した専修学校高等課程を修了した者及び令和8年3月31日までに修了見込みの者 (注) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設を含む。
推 薦 要 件	次の①と②に該当する者 ① 人物、学力ともに優れ、かつ、勉学意欲が旺盛であり、学校長が責任を持って推薦する者 ② 合格した場合に入学が確約できる者 (注) 卒業(修了)者にあつては出身学校長の推薦を受けること。
選 抜 方 法 等	入学者の選抜は、募集区分ごとに次の各号の結果を総合して行う。 募集区分 a (1) 調査書、学校長等の推薦書、志願理由書 (2) 実技検査(鉛筆デッサン) (3) 面 接 【実技及び面接の配点】 ・実技 100点 ・面接 100点 募集区分 b (1) 調査書、学校長等の推薦書、志願理由書 (2) 小論文 (3) 面 接 【小論文及び面接の配点】 ・小論文 100点 ・面接 100点
出 願 期 間	令 和 7 年 11 月 4 日(火) ～ 11 日(火)
選 抜 期 日	令 和 7 年 11 月 26 日(水)
合 格 発 表 日	令 和 7 年 12 月 5 日(金)
そ の 他	卒業(修了)見込み者の推薦人員は、1校につき6人以内とする。 ただし、卒業(修了)者の推薦人員は、制限しない。 募集区分 a の実技検査の内容については、22ページを参照すること。

学 校 推 薦 型 選 抜 I

都市デザイン学部

募 集 人 員	A 推薦（普通科，普通系専門学科，総合学科，特別支援学校の高等部，高等専門学校第3学年又は専修学校高等課程対象） 材料デザイン工学科 8人
出 願 要 件	次の(1)から(4)のいずれかに該当する者 (1) 高等学校 ^(注) 又は中等教育学校を令和8年3月31日までに卒業見込みの者で，普通科，普通系専門学科又は総合学科に所属するもの (2) 特別支援学校の高等部を令和8年3月31日までに卒業見込みの者で，普通科，普通系専門学科又は総合学科に所属するもの (3) 高等専門学校の3年次を令和8年3月31日までに修了見込みの者 (4) 文部科学大臣が指定した専修学校高等課程を令和8年3月31日までに修了見込みの者 (注) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設を含む。
推 薦 要 件	次の①と②に該当する者 ① 人物，学力ともに優れ，かつ，勉学意欲が旺盛であり，学校長が責任をもって推薦する者 ② 合格した場合に入学が確約できる者
選 抜 方 法 等	入学者の選抜は，推薦書，調査書，志願理由書，小論文及び面接（基礎学力に関する試問を含む。）の結果を総合して行う。 なお，出願時に提出された外部の英語検定試験の成績・合格証等 ^(注) を，面接において資料として活用し，英語力の確認を行い，面接の評価に反映する。 【小論文及び面接の配点】 ・小論文 100点 ・面接 100点 (注) 英語検定試験の種類は，問わない。成績・合格証等の有効期間は，出願期間最終日から遡って2年以内に受験したものに限る。また，やむを得ない理由により，外部の英語検定試験の成績・合格証等を提出できない場合は，高校長等名による英語力に関する証明書の提出を求める。
出 願 期 間	令 和 7 年 11 月 4 日 (火) ～ 11 日 (火)
選 抜 期 日	令 和 7 年 11 月 26 日 (水)
合 格 発 表 日	令 和 7 年 12 月 5 日 (金)
そ の 他	_____

学 校 推 薦 型 選 抜 I

都市デザイン学部

募 集 人 員	B 推薦〔専門教育を主とする学科（職業学科）、総合学科、特別支援学校の高等部、高等専門学校第3学年又は専修学校高等課程対象〕 材料デザイン工学科 2人
出 願 要 件	次の(1)から(4)のいずれかに該当する者 (1) 高等学校 ^(注) 又は中等教育学校を令和8年3月31日までに卒業見込みの者で、専門教育を主とする学科（職業学科）又は総合学科に所属するもの (2) 特別支援学校の高等部を令和8年3月31日までに卒業見込みの者で、専門教育を主とする学科（職業学科）又は総合学科に所属するもの (3) 高等専門学校の3年次を令和8年3月31日までに修了見込みの者 (4) 文部科学大臣が指定した専修学校高等課程を令和8年3月31日までに修了見込みの者 (注) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設を含む。
推 薦 要 件	次の①から③までのすべてに該当する者 ① 人物、学力ともに優れ、かつ、勉学意欲が旺盛であり、学校長が責任をもって推薦する者 ② 工業又は情報に関する教科・科目を20単位以上履修した者 ③ 合格した場合に入学が確約できる者
選 抜 方 法 等	入学者の選抜は、推薦書、調査書、志願理由書、小論文及び面接（基礎学力に関する試問を含む。）の結果を総合して行う。 なお、出願時に提出された外部の英語検定試験の成績・合格証等 ^(注) を、面接において資料として活用し、英語力の確認を行い、面接の評価に反映する。 【小論文及び面接の配点】 ・小論文 100点 ・面 接 100点 (注) 英語検定試験の種類は、問わない。成績・合格証等の有効期間は、出願期間最終日から遡って2年以内に受験したものに限る。また、やむを得ない理由により、外部の英語検定試験の成績・合格証等を提出できない場合は、高校長等名による英語力に関する証明書の提出を求める。
出 願 期 間	令 和 7 年 11 月 4 日 (火) ～ 11 日 (火)
選 抜 期 日	令 和 7 年 11 月 26 日 (水)
合 格 発 表 日	令 和 7 年 12 月 5 日 (金)
そ の 他	_____

(5) その他の選抜

専門学科・総合学科卒業生選抜

実施学部・学科名	工学部工学科（電気電子工学コース，知能情報工学コース，機械工学コース，生命工学コース，応用化学コース）																																																						
募 集 人 員	各コース 若干名																																																						
出 願 要 件	高等学校若しくは中等教育学校の工業に関する学科又は総合学科で職業教育に関する教科・科目を履修し卒業した者及び令和8年3月31日までに卒業見込みの者																																																						
選 抜 方 法 等	入学者の選抜は，大学入学共通テストの成績と調査書を総合して行う。 ※個別テストは課さない。 ○大学入学共通テストの利用教科・科目 <table border="1"> <thead> <tr> <th>コース</th><th>大学入学共通テストの利用教科・科目名</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>電気電子工学コース</td><td>〔5教科6科目〕 国「国」（必須） 数「数Ⅰ，数A」（必須）及び「数Ⅱ，数B，数C」（必須） 理「物」又は「物基/化基」 外「英（リスニングを含む。）」，「独」，「仏」，「中」，「韓」から1 情「情Ⅰ」（必須）</td></tr> <tr> <td>知能情報工学コース</td><td>〔5教科6科目〕 国「国」（必須） 数「数Ⅰ，数A」（必須）及び「数Ⅱ，数B，数C」（必須） 理「物基/化基/生基」から2又は「物」，「化」，「生」から1 外「英（リスニングを含む。）」，「独」，「仏」，「中」，「韓」から1 情「情Ⅰ」（必須）</td></tr> <tr> <td>機械工学コース</td><td>〔5教科6科目〕 国「国」（必須） 数「数Ⅰ，数A」（必須）及び「数Ⅱ，数B，数C」（必須） 理「物」（必須） 外「英（リスニングを含む。）」，「独」，「仏」，「中」，「韓」から1 情「情Ⅰ」（必須）</td></tr> <tr> <td>生命工学コース</td><td>〔5教科6科目〕 国「国」（必須） 数「数Ⅰ，数A」（必須）及び「数Ⅱ，数B，数C」（必須） 理「物基/化基/生基」から2又は「物」，「化」から1 外「英（リスニングを含む。）」，「独」，「仏」，「中」，「韓」から1 情「情Ⅰ」（必須）</td></tr> <tr> <td>応用化学コース</td><td>〔5教科6科目〕 国「国」（必須） 数「数Ⅰ，数A」（必須）及び「数Ⅱ，数B，数C」（必須） 理「化基/物基」又は「化基/生基」又は「化」 外「英（リスニングを含む。）」，「独」，「仏」，「中」，「韓」から1 情「情Ⅰ」（必須）</td></tr> </tbody> </table> 20～22ページの②大学入学共通テスト及び個別テスト等の教科・科目等についての留意事項を参照。 ○大学入学共通テストの配点 <table border="1"> <thead> <tr> <th>コース名</th><th>国 語</th><th>数 学</th><th>理 科</th><th>外国語</th><th>情 報</th><th>合 計</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>電気電子工学コース</td><td>100点</td><td>300点</td><td>300点</td><td>100点</td><td>100点</td><td>900点</td></tr> <tr> <td>知能情報工学コース</td><td>100点</td><td>200点</td><td>100点</td><td>200点</td><td>100点</td><td>700点</td></tr> <tr> <td>機械工学コース</td><td>100点</td><td>200点</td><td>100点</td><td>100点</td><td>100点</td><td>600点</td></tr> <tr> <td>生命工学コース</td><td>100点</td><td>100点</td><td>200点</td><td>100点</td><td>50点</td><td>550点</td></tr> <tr> <td>応用化学コース</td><td>100点</td><td>100点</td><td>200点</td><td>100点</td><td>50点</td><td>550点</td></tr> </tbody> </table>	コース	大学入学共通テストの利用教科・科目名	電気電子工学コース	〔5教科6科目〕 国「国」（必須） 数「数Ⅰ，数A」（必須）及び「数Ⅱ，数B，数C」（必須） 理「物」又は「物基/化基」 外「英（リスニングを含む。）」，「独」，「仏」，「中」，「韓」から1 情「情Ⅰ」（必須）	知能情報工学コース	〔5教科6科目〕 国「国」（必須） 数「数Ⅰ，数A」（必須）及び「数Ⅱ，数B，数C」（必須） 理「物基/化基/生基」から2又は「物」，「化」，「生」から1 外「英（リスニングを含む。）」，「独」，「仏」，「中」，「韓」から1 情「情Ⅰ」（必須）	機械工学コース	〔5教科6科目〕 国「国」（必須） 数「数Ⅰ，数A」（必須）及び「数Ⅱ，数B，数C」（必須） 理「物」（必須） 外「英（リスニングを含む。）」，「独」，「仏」，「中」，「韓」から1 情「情Ⅰ」（必須）	生命工学コース	〔5教科6科目〕 国「国」（必須） 数「数Ⅰ，数A」（必須）及び「数Ⅱ，数B，数C」（必須） 理「物基/化基/生基」から2又は「物」，「化」から1 外「英（リスニングを含む。）」，「独」，「仏」，「中」，「韓」から1 情「情Ⅰ」（必須）	応用化学コース	〔5教科6科目〕 国「国」（必須） 数「数Ⅰ，数A」（必須）及び「数Ⅱ，数B，数C」（必須） 理「化基/物基」又は「化基/生基」又は「化」 外「英（リスニングを含む。）」，「独」，「仏」，「中」，「韓」から1 情「情Ⅰ」（必須）	コース名	国 語	数 学	理 科	外国語	情 報	合 計	電気電子工学コース	100点	300点	300点	100点	100点	900点	知能情報工学コース	100点	200点	100点	200点	100点	700点	機械工学コース	100点	200点	100点	100点	100点	600点	生命工学コース	100点	100点	200点	100点	50点	550点	応用化学コース	100点	100点	200点	100点	50点	550点
コース	大学入学共通テストの利用教科・科目名																																																						
電気電子工学コース	〔5教科6科目〕 国「国」（必須） 数「数Ⅰ，数A」（必須）及び「数Ⅱ，数B，数C」（必須） 理「物」又は「物基/化基」 外「英（リスニングを含む。）」，「独」，「仏」，「中」，「韓」から1 情「情Ⅰ」（必須）																																																						
知能情報工学コース	〔5教科6科目〕 国「国」（必須） 数「数Ⅰ，数A」（必須）及び「数Ⅱ，数B，数C」（必須） 理「物基/化基/生基」から2又は「物」，「化」，「生」から1 外「英（リスニングを含む。）」，「独」，「仏」，「中」，「韓」から1 情「情Ⅰ」（必須）																																																						
機械工学コース	〔5教科6科目〕 国「国」（必須） 数「数Ⅰ，数A」（必須）及び「数Ⅱ，数B，数C」（必須） 理「物」（必須） 外「英（リスニングを含む。）」，「独」，「仏」，「中」，「韓」から1 情「情Ⅰ」（必須）																																																						
生命工学コース	〔5教科6科目〕 国「国」（必須） 数「数Ⅰ，数A」（必須）及び「数Ⅱ，数B，数C」（必須） 理「物基/化基/生基」から2又は「物」，「化」から1 外「英（リスニングを含む。）」，「独」，「仏」，「中」，「韓」から1 情「情Ⅰ」（必須）																																																						
応用化学コース	〔5教科6科目〕 国「国」（必須） 数「数Ⅰ，数A」（必須）及び「数Ⅱ，数B，数C」（必須） 理「化基/物基」又は「化基/生基」又は「化」 外「英（リスニングを含む。）」，「独」，「仏」，「中」，「韓」から1 情「情Ⅰ」（必須）																																																						
コース名	国 語	数 学	理 科	外国語	情 報	合 計																																																	
電気電子工学コース	100点	300点	300点	100点	100点	900点																																																	
知能情報工学コース	100点	200点	100点	200点	100点	700点																																																	
機械工学コース	100点	200点	100点	100点	100点	600点																																																	
生命工学コース	100点	100点	200点	100点	50点	550点																																																	
応用化学コース	100点	100点	200点	100点	50点	550点																																																	
出 願 期 間	令和8年1月26日（月）～2月4日（水）																																																						
合 格 発 表 日	令和8年3月7日（土）																																																						
そ の 他	_____																																																						

帰国生徒選抜

(1) 出願要件

日本の国籍を有する者又は日本国の永住許可を得ている者で、次の①～⑦のいずれかに該当するもの。ただし、渡航理由が保護者の海外勤務等の事情による者に限る。

なお、①及び⑦については、外国において最終の学年を含めて2年以上継続して学校教育を受けていること。この場合、外国に設置されたものであっても、日本の学校教育法に準拠した教育を施している学校に在学した者については、その期間を外国において学校教育を受けたものとはみなさない。

- ① 外国において学校教育における12年の課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む。）を令和6年（2024年）4月1日から令和8年（2026年）3月31日までに卒業（修了）した者及び卒業（修了）見込みの者
- ② 外国において、スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局から国際バカロレア資格証書を令和6年（2024年）4月1日から令和8年（2026年）3月31日までに授与された者及び授与される見込みの者
- ③ 外国において、ドイツ連邦共和国の各州で大学入学資格として認められているアビトゥア資格を令和6年（2024年）4月1日から令和8年（2026年）3月31日までに取得した者及び取得見込みの者
- ④ 外国において、フランス共和国の大学入学資格として認められているバカロレア資格を令和6年（2024年）4月1日から令和8年（2026年）3月31日までに取得した者及び取得見込みの者
- ⑤ 外国において、グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル（GCEAレベル）資格又はインターナショナル・ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル（インターナショナルAレベル）資格を令和6年（2024年）4月1日から令和8年（2026年）年3月31日までに取得した者及び取得見込みの者
- ⑥ 外国において、欧州連合構成国で大学入学資格として認められているヨーロッパ・バカロレア資格を令和6年（2024年）4月1日から令和8年（2026年）3月31日までに取得した者及び取得見込みの者
- ⑦ 外国において、国際的な評価団体（WASC, CIS, ACSI, NEASC, Cognia, COBIS）の認定を受けた教育施設の12年の課程を令和6年（2024年）4月1日から令和8年（2026年）年3月31日までに修了した者及び修了見込みの者

(2) 実施学部・学科・コース等、募集人員、選抜方法等

学 部	学科・コース等	募集人員 (※1)	選 抜 方 法 等
人文学部	人文学科	若干名	入学者の選抜は、書類審査（外部英語検定試験の成績・合格証等 ^(※2) を含む。）、小論文及び面接の結果を総合して行う。 なお、小論文及び面接は、いずれも日本語により行う。
教育学部	共同教員養成課程	若干名	入学者の選抜は、書類審査（志願理由書を含む。）、一般選抜と同一の学力検査（英語必須、国語又は数学選択）及び面接の結果を総合して行う。
経済学部	経済経営学科	若干名	入学者の選抜は、書類審査、総合問題及び面接の結果を総合して行う。 総合問題は、社会科学に関する文章・資料・統計等を示し論述させる。 なお、その際に示される文章・資料等には英文が含まれる。
理学部	理学科	若干名	入学者の選抜は、書類審査、小論文及び面接の結果を総合して行う。 小論文及び面接では、「数学」「物理」「化学」「生物」から1科目を選択する。
医学部	医学科	若干名	入学者の選抜は、書類審査、一般選抜と同一の学力検査（数学、理科及び外国語）及び面接の結果を総合して行う。
	看護学科	若干名	入学者の選抜は、書類審査、小論文及び面接の結果を総合して行う。

学 部	学科・コース等		募集人員 (※1)	選 抜 方 法 等
薬学部	薬学科 創薬科学科		各学科 若干名	入学者の選抜は、書類審査、総合問題及び面接の結果を総合して行う。
工学部	工学科 電気電子工学コース 知能情報工学コース 機械工学コース 生命工学コース 応用化学コース		各コース 若干名	入学者の選抜は、書類審査、小論文及び面接の結果を総合して行う。
芸術文化学部	芸術文化学科	a	若干名	入学者の選抜は、次の各号の結果を総合して行う。 (1) 書類審査 (2) 実技検査(鉛筆デッサン)(22ページ参照) (3) 面接(日本語)
		b	若干名	入学者の選抜は、次の各号の結果を総合して行う。 (1) 書類審査 (2) 小論文(日本語) (3) 面接(日本語)
都市デザイン学部	地球システム科学科 材料デザイン工学科		各学科 若干名	入学者の選抜は、書類審査、小論文及び面接の結果を総合して行う。
	都市・交通デザイン学科		若干名	第1次選抜：書類審査 最終選抜：第1次選抜の合格者に対し、口頭試問(数学及び物理に関する基礎的な学力を問う。)及び面接を課し、第1次選抜の評価とともに総合的に評価する。 (注1) 数学の出題範囲は、数Ⅲ、数Cを含む。 (注2) 物理の出題範囲は、物理基礎・物理とする。

配点及び可否判定基準は学生募集要項で公表する。

※1 募集人員はいずれも入学定員内

※2 外部英語検定試験の種類は、実用英語技能検定、TOEIC L&R、TOEFL iBT、IELTSとする。なお、成績・合格証等の有効期間は、出願期間最終日から遡って2年以内に受験したものに限る。

(3) 出願期間

教育学部、医学部及び都市デザイン学部都市・交通デザイン学科を除く学部・学科・コース等
：令和7年11月4日(火)～11日(火)

都市デザイン学部 都市・交通デザイン学科：令和7年9月26日(金)～10月2日(木)

医学部看護学科：令和7年11月17日(月)～25日(火)

教育学部：令和8年1月19日(月)～23日(金)

医学部医学科：令和8年1月26日(月)～2月4日(水)

(4) 選抜期日

教育学部、医学部、薬学部及び都市デザイン学部都市・交通デザイン学科を除く学部・学科・コース等
：令和7年11月26日(水)

都市デザイン学部 都市・交通デザイン学科：(最終選抜) 令和7年11月26日(水)・27日(木)

薬学部：令和7年11月20日(木)

医学部看護学科：令和7年12月8日(月)

教育学部：令和8年2月25日(水)

医学部医学科：令和8年2月25日(水)・26日(木)

(5) 合格発表日

教育学部、医学部及び都市デザイン学部都市・交通デザイン学科を除く学部・学科・コース等
：令和7年12月5日(金)

都市デザイン学部 都市・交通デザイン学科：(第1次選抜) 令和7年11月4日(火)
(最終選抜) 令和7年12月5日(金)

医学部看護学科：令和7年12月26日(金)

教育学部、医学部医学科：令和8年3月7日(土)

社会人選抜

(1) 出願要件

令和8年3月31日までに満23歳に達し、社会人の経験を3年以上^(注)有する者で、次のいずれかに該当するもの

- ① 高等学校又は中等教育学校を卒業した者
- ② 特別支援学校の高等部又は高等専門学校の3年次を卒業（修了）した者
- ③ 学校教育法施行規則第150条の規定（第6号及び第7号を除く。）により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者

（注）定時制・通信制及び夜間部等の学校の在学期間並びに家業及び家事従事者等としての期間は、社会人の経験期間に含める。

(2) 実施学部・学科・コース等，募集人員，選抜方法等

学部	学科・コース等		募集人員 (※1)	選 抜 方 法 等
人文学部	人文学科		若干名	入学者の選抜は、書類審査（外部英語検定試験の成績・合格証等 ^(※2) を含む。）、小論文及び面接の結果を総合して行う。
教育学部	共同教員養成課程		若干名	入学者の選抜は、書類審査（志願理由書を含む。）、一般選抜と同一の学力検査（英語必須、国語又は数学選択）及び面接の結果を総合して行う。
経済学部	経済経営学科		若干名	入学者の選抜は、書類審査、総合問題 ^(※3) 及び面接の結果を総合して行う。
理学部	理学科		若干名	入学者の選抜は、書類審査、小論文及び面接の結果を総合して行う。 小論文及び面接では、「数学」「物理」「化学」「生物」から1科目を選択する。
医学部	看護学科		若干名	入学者の選抜は、書類審査、小論文及び面接の結果を総合して行う。
工学部	工学科 電気電子工学コース 知能情報工学コース 機械工学コース 生命工学コース 応用化学コース		各コース 若干名	入学者の選抜は、書類審査、小論文及び面接の結果を総合して行う。
芸術文化学部	芸術文化学科	a	若干名	入学者の選抜は、次の各号の結果を総合して行う。 (1) 書類審査 (2) 実技検査（鉛筆デッサン）（22ページ参照） (3) 面接
		b	若干名	入学者の選抜は、次の各号の結果を総合して行う。 (1) 書類審査 (2) 小論文 (3) 面接

学部	学科・コース等	募集人員 (※1)	選 抜 方 法 等
都市デザイン学部	地球システム科学科 材料デザイン工学科	各学科 若干名	入学者の選抜は、書類審査、小論文及び面接の結果を総合して行う。
	都市・交通デザイン学科	若干名	第1次選抜：書類審査 最終選抜：第1次選抜の合格者に対し、口頭試問（数学及び物理に関する基礎的な学力を問う。）及び面接を課し、第1次選抜の評価とともに総合的に評価する。 （注1）数学の出題範囲は、数Ⅲ、数Cを含む。 （注2）物理の出題範囲は、物理基礎・物理とする。

配点及び可否判定基準は学生募集要項で公表する。

※1 募集人員はいずれも入学定員内

※2 外部英語検定試験の種類は、実用英語技能検定、TOEIC L&R、TOEFL iBT、IELTSとする。なお、成績・合格証等の有効期間は、出願期間最終日から遡って2年以内に受験したものに限る。

※3 総合問題は、社会科学に関する文章・資料・統計等を示し論述させる。なお、その際に示される文章・資料等には英文が含まれる。

(3) 出願期間

教育学部、医学部看護学科及び都市デザイン学部都市・交通デザイン学科を除く学部・学科・コース等
：令和7年11月4日（火）～11日（火）

都市デザイン学部 都市・交通デザイン学科：令和7年9月26日（金）～10月2日（木）

医学部看護学科：令和7年11月17日（月）～25日（火）

教育学部：令和8年1月19日（月）～23日（金）

(4) 選抜期日

教育学部、医学部看護学科及び都市デザイン学部都市・交通デザイン学科を除く学部・学科・コース等
：令和7年11月26日（水）

都市デザイン学部 都市・交通デザイン学科：（最終選抜）令和7年11月26日（水）・27日（木）

医学部看護学科：令和7年12月8日（月）

教育学部：令和8年2月25日（水）

(5) 合格発表日

教育学部、医学部看護学科及び都市デザイン学部都市・交通デザイン学科を除く学部・学科・コース等
：令和7年12月5日（金）

都市デザイン学部 都市・交通デザイン学科：（第1次選抜）令和7年11月4日（火）

（最終選抜） 令和7年12月5日（金）

医学部看護学科：令和7年12月26日（金）

教育学部：令和8年3月7日（土）

私費外国人留学生選抜

(1) 出願資格

次のアからウまでのすべてに該当し、かつ下記AからCまでのいずれかに該当する者。

ア. 日本の国籍を有しない者、かつ、日本国の永住許可を得ていない者

イ. 独立行政法人日本学生支援機構が実施する令和7年度(2025年度)日本留学試験で6月又は11月実施分において、本学が指定する教科・科目を受験した者

ウ. 出入国管理及び難民認定法において、大学入学に支障のない在留資格「留学」(又は在日のまま「留学」へ変更できる在留資格)を有する者及び取得できる見込みの者

A. 外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び令和8年(2026年)3月31日までに修了見込みの者又はこれらに準ずる者で文部科学大臣が指定したもの(昭和56年文部省告示第153号)

B. 次の①から⑥までのいずれかに該当する者

① スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者

② ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者

③ フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者

④ グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル(GCE Aレベル)資格又はインターナショナル・ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル(インターナショナルAレベル)資格を有する者

⑤ 欧州連合構成国において大学入学資格として認められているヨーロッパ・バカロレア資格を有する者

⑥ 国際的な評価団体(WASC, CIS, ACSI, NEASC, Cognia, COBIS)の認定を受けた教育施設の12年の課程を修了した者及び令和8年(2026年)3月31日までに修了見込みの者

C. 次の①から④までのいずれかに該当する者で日本の学校教育制度における修学期間が通算3年以内^(注)のもの

① 日本の高等学校(中等教育学校の後期課程を含む。)を卒業した者及び令和8年(2026年)3月31日までに卒業見込みの者

② 日本の特別支援学校の高等部又は高等専門学校の3年次を卒業又は修了した者及び令和8年(2026年)3月31日までに修了見込みの者

③ 文部科学大臣の指定を受けた修業年限3年以上の専修学校高等課程の学科を文部科学大臣が定める日以降に修了した者及び令和8年(2026年)3月31日までに修了見込みの者

④ 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者(旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。)及び令和8年(2026年)3月31日までに合格見込みの者

(注) 定時制の高等学校に在学した者にあつては、修学状況により修学期間が通算3年を超えた場合であっても認める場合がある。

(2) 入学者選抜方法

学 部	学科・コース等	日本留学試験		本学が実施する学力検査等	選抜 期 日	備 考
		教科・科目等	出題言語の指定			
人文学部	人 文 学 科	日本語 総合科目 数学（コース1）	日本語	面 接 小論文（日本語）	2 月 25 日 (水)	入学者選抜は、日本留学試験、本学が実施する学力検査等及び最終出身学校等の成績を総合して行う。
経済学部 (注1)	経 済 経 営 学 科	日本語 総合科目 数学（コース1又はコース2）	日本語	面 接 小論文（日本語）		
理学部 (注2)	理 学 科	日本語 理科（物理、化学、生物から 2科目選択） 数学（コース2）	指定なし	面 接		
医学部	医 学 科 医 看 護 学 科	日本語 理科（物理、化学、生物から 2科目選択） 数学（コース2）	日本語	面 接 一般選抜と同一の試験を課す (本要項29ページ参照)		
薬学部	薬 学 科 創 薬 科 学 科	日本語 理科（物理、化学、生物から 2科目選択） 数学（コース2）	日本語	面 接 一般選抜と同一の試験を課す (本要項30ページ参照)		
工学部 (注3)	工 学 科 電気電子工学コース 知能情報工学コース 機械工学コース 生命工学コース 応用化学コース	日本語 理科（物理、化学、生物から 2科目選択） 数学（コース2）	指定なし	面 接		
芸術文化学部 (注1)	芸術文化学科	a 日本語 総合科目	日本語	面 接 実 技 一般選抜と同じ実技検査を課す (本要項33ページ参照)		
		b 日本語 総合科目 数学（コース1）	日本語	面 接		
都市デザイン学部 (注1)	地球システム科学科	日本語 理科（物理、化学） 数学（コース2）	指定なし	面 接		
	都 市 ・ 交 通 デ ザ イ ン 学 科	日本語 理科（物理、化学） 数学（コース2）	指定なし	面 接		
	材料デザイン工学科	日本語 理科（物理、化学、生物から 2科目選択） 数学（コース2）	指定なし	面 接		

配点及び合否判定基準は学生募集要項で公表する。

(注1) 経済学部、芸術文化学部又は都市デザイン学部に出願する場合は、Test of English as a Foreign Language (TOEFL) を受験していること。

(注2) 理学部に出願する場合は、Test of English as a Foreign Language (TOEFL)、実用英語技能検定、GTEC (オフィス・スコア)、TOEIC (L&R/S&W) 公開テスト、TEAP、TEAP (CBT)、IELTS、ケンブリッジ英語検定のいずれかを受験していること。

(注3) 工学部に出願する場合は、高等学校あるいは高等学校に相当する学校で英語を履修しているか、又は、Test of English as a Foreign Language (TOEFL) を受験していること。

(3) 募集人員 各学部 若干名

(4) 出願期間 令和8年1月19日(月)～23日(金)まで

5 障害等のある入学志願者の事前相談

障害等（視覚障害、聴覚障害、肢体不自由、病弱、怪我、発達障害等）があつて、受験上及び修学上特別な配慮を希望する入学志願者は、出願に先立ち、本学学務部入試課へ事前相談を行ってください。

なお、必要に応じて、本学において入学志願者又はその立場を代弁し得る出身学校関係者等との面談を行うことがあります。

※事前相談の申請を行った場合でも、本学への出願が義務付けられるわけではありません。

(1) 相談期限

各出願期間初日の3日前まで（土日祝日等の大学休業日を除く。）

視覚障害、体幹及び両上下肢の機能障害が著しい入学志願者で、大学入学共通テストで「点字解答」又は「代筆解答」の措置を申請する志願者は、上記の期限にかかわらず大学入学共通テスト出願以前のできるだけ早い時期に相談してください。

なお、期限後に、受験及び修学の際に特別な配慮が必要となった入学志願者は、速やかに本学学務部入試課へ問い合わせてください。

(2) 相談方法

本学ウェブサイトから事前相談申請書をダウンロードするか、下記事項を記載した申請書を作成し、医師の診断書（写しでも可）等を添え、本学学務部入試課へ提出してください。

- ① 氏名・性別・生年月日・住所・電話番号・メールアドレス
- ② 志望の学部・学科（コース）・受験する選抜区分
- ③ 障害等の種類・程度
- ④ 受験の際に特別な配慮を希望する事項
- ⑤ 修学の際に特別な配慮を希望する事項
- ⑥ 出身学校等でとられていた措置（担任教諭の所見のあるもの）
- ⑦ 日常生活の状況
- ⑧ その他参考となる事項（相談する際の参考資料があれば、併せて提出してください）。

例：身体障害者手帳の写し、大学入学共通テスト受験上の配慮事項決定通知書の写し等）

（参考）事前相談申請書掲載ページ

（本学トップページ）→「入試情報」→「障害等のある入学志願者の事前相談」

(3) 相談先

〒930-8555 富山市五福3190 富山大学学務部入試課 TEL (076) 445-6100
FAX (076) 445-6104

（注）日常生活で使用している補聴器、松葉杖、車椅子等を、受験時に使用したい場合も、試験場設定等において配慮が必要となる場合がありますので、必ず事前に相談してください。

事前相談は、障害等のある入学志願者に本学の現状をあらかじめ知っていただき、受験及び修学にあたってより良い方法やあり方を実現するためのもので、障害等のある方の受験や修学を制限するものではありません。

（参考）国立大学法人富山大学障害を理由とする差別の解消の推進に関する職員対応要領
（本学トップページ）→「大学紹介」→「情報公開」→「大学運営に関する情報」
を確認してください。

6 個別の入学資格審査

学校教育法施行規則第150条第7号（大学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達したもの）の規定に基づく本学の個別の入学資格審査については、次のとおり実施する。

(1) 対象となる選抜

全学部とも一般選抜（前期日程試験及び後期日程試験）のみとする。

(2) 審査方法

提出書類（次頁の表）により審査し、必要に応じて面接を行う場合がある。

ア 専修学校や各種学校等（以下「専修学校等」という。）を修了（見込みを含む。）した者については、次の要件を満たしていることを条件として総合的に判断する。

- ・専修学校等で3年以上（見込みを含む。）の学習歴があること。
- ・専修学校等の修了に必要な総授業時間数が2,590単位時間以上であること。
- ・専修学校等の修了に必要な授業時間数について、高等学校学習指導要領の目標に即した内容を有する基本科目（国語（日本語）、地理歴史、公民、数学、理科、外国語）の各教科の総授業時間数が420単位時間程度あること。

ただし、基本科目の総授業時間数のうち、105単位時間までは、一般的な教養の向上又は心身の発達を図ることを目的とした内容を有する科目（例えば、芸術（美術、音楽、書道、茶華道等）、保健・体育、家庭、礼儀・作法等）を基本科目の時間数とみなすことができる。

- ・1単位時間は、概ね50分とする。

イ ア以外の者で社会における実務経験などによるものについては、申請者が提出した経歴書等に基づき総合的に判断する。

(3) 審査日程

入学資格の審査日程は次のとおりとする。令和8年度大学入学共通テストを受験する場合は、第1回審査で認定を受ける必要がある。第2回審査は一般選抜の出願時に、志望大学を富山大学に変更する場合に対応するための措置である。

○第1回審査

入学資格審査申請期間 令和7年8月25日（月）～29日（金）（必着）

審査結果通知 令和7年9月18日（木）（予定）

（面接を実施する場合は、該当者に期日を通知する。）

○第2回審査（注）

入学資格審査申請期間 令和8年1月19日（月）～22日（木）（必着）

審査結果通知 令和8年1月28日（水）（予定）

（面接を実施する場合は、該当者に期日を通知する。）

（注）審査により本学への入学資格が認定されても、各学部等が指定する大学入学共通テストの教科・科目を受験していない場合は、本学の各選抜に出願しても失格となる。

(4) 提出書類

入学資格審査を申請しようとする者は、定形外郵便（速達）に必要な金額分の切手をはり付けた返信用封筒（Ａ４サイズ）を同封し、本学学務部入試課に申請書等を請求すること。

本学のウェブサイトから印刷したものを使用しても差し支えない。（本学トップページから入試情報をクリックし、個別の入学資格審査のページからダウンロードできます。）

(5) 提出先

〒930-8555 富山市五福3190 富山大学学務部入試課

<提出書類>

区分	専修学校や各種学校等を修了（見込みを含む。）した者（(2)のアに該当する者）	社会における実務経験などによる者（(2)のイに該当する者）
提出書類	入学資格審査申請書（所定の様式）	
	高等学校に相当する教育施設での学習歴を証明する以下の書類 1 調査書又は成績証明書 2 卒業（修了）証明書又は卒業（修了）見込み証明書 3 次の内容が記載されている当該学校等の学則又は学則に相当する規則若しくはそれに代わるもの ア 修業年限，学年，学期 イ 収容定員 ウ 教育課程，授業時数 エ 入学資格，卒業（修了）要件に関する事項 オ 学習の評価方法	1 小学校（又はそれに相当する学習）からのすべての学習歴及び社会での実務経験等を記載した経歴書（所定の様式） 2 高等学校卒業と同等の学力があることを示す学習歴及び免許・資格に関する証明書の写し，その他参考となる資料
	定形外郵便（速達）に必要な金額分の切手をはり付けた返信用封筒（Ａ４サイズ）１通（審査結果通知用）	
	その他本学が必要とする書類の提出を求める場合がある。	

(6) 認定の取消し

入学資格が認定された場合であっても、専修学校等の修了見込み者が令和８年３月31日までに修了できなかった場合は、認定を取消すものとする。

また、認定を受けた後においても、提出書類の記載と相違する事実が発見された場合は、認定を取消すものとする。

(7) その他

不明な点は、本学学務部入試課に問い合わせてください。

〒930-8555 富山市五福3190 富山大学学務部入試課 TEL (076) 445-6100

7 令和9年度以降の入学者選抜方法の変更について

令和9年度以降の入学者選抜方法の変更については、本学ウェブサイト上で公表しています。今後、新たな情報が公表される場合も、本学ウェブサイトでお知らせします。

富山大学（入試情報）ウェブサイト <https://www.u-toyama.ac.jp/admission>

○入試情報の案内

インターネット出願について

富山大学では、インターネット出願を行っています。これに伴い、冊子体での学生募集要項の配付は行いません。

学生募集要項は、本学ウェブサイトから閲覧又はダウンロードしてください。

◆対象となる入試区分

入試区分	学生募集要項の公表時期
総合型選抜（注）	7月中旬
学校推薦型選抜	9月上旬
帰国生徒選抜	
社会人選抜	
一般選抜（前期日程、後期日程）	10月下旬
専門学科・総合学科卒業生選抜	
私費外国人留学生選抜	

（注）総合型選抜（医学部）学生募集要項は、文部科学省の審査結果を受けて公表します。

◆出願の流れ ※①～⑥までを行わなければ出願は完了しません。

- ① 大学ウェブサイトへアクセス
本学ウェブサイトへアクセスする。
- ② 学生募集要項の確認
出願する学生募集要項をダウンロードし、内容を確認する。
- ③ 出願情報登録
パソコン等から富山大学インターネット出願サイトにアクセスし、画面の指示に従い、登録を行う。
- ④ 検定料の支払い
コンビニ、クレジットカード等で検定料を支払う。
- ⑤ 必要書類を印刷する
インターネット出願サイトから志願票等の書類を印刷する。
- ⑥ 出願書類を郵送する
⑤で印刷した書類と調査書等の書類を大学へ郵送する。
※出願書類は出願期間内に必着です。



【注意】検定料を支払っただけでは出願は完了しません。必ず出願書類を郵送してください。

入試情報ウェブサイト

本学では、令和8年度入学試験についての情報をインターネットウェブサイトで提供します。

パソコン・スマートフォンで、本学トップページから入試情報をクリックすると閲覧できます。URLは、裏表紙に記載してあります。

提 供 時 期（予定）	内 容
令和7年6月中旬	富山大学オープンキャンパスの申込
7月上旬	入学者選抜要項の公表
	大学案内及び各学部案内の公表
7月中旬	総合型選抜学生募集要項の公表（注）
9月上旬	学校推薦型選抜，帰国生徒選抜及び社会人選抜学生募集要項の公表
10月下旬	一般選抜，専門学科・総合学科卒業者選抜及び私費外国人留学生選抜学生募集要項の公表
令和8年1月下旬～	出願状況の公表
2月10日（火）（予定）	教育学部及び医学部医学科第1段階選抜実施状況の発表
3月7日（土）	前期日程の合格者発表
3月21日（土）	後期日程の合格者発表
5月上旬	令和8年度入学試験情報の開示

（注）総合型選抜（医学部）学生募集要項は、文部科学省の審査結果を受けて公表します。

「入試過去問題活用宣言」への参加について

本学は、「入試過去問題活用宣言」に参加しており、入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）に沿った選抜を実現するため、必要と認められる範囲で「入試過去問題活用宣言」に参加している大学の入試過去問題や類似問題を使用して出題することがあります。「入試過去問題活用宣言」の詳細及び参加大学の一覧は、次のウェブサイトで確認してください。

「入試過去問題活用宣言」ウェブサイト <https://www.nyushikakomon.jp/>

大学案内・学生募集要項等の請求方法

大学案内、各学部案内及び総合型選抜（医学部を除く。）学生募集要項は**7月中旬頃**に発表します。

学校推薦型選抜、帰国生徒選抜及び社会人選抜学生募集要項は**9月上旬頃**に、一般選抜、専門学科・総合学科卒業者選抜及び私費外国人留学生選抜学生募集要項は**10月下旬頃**に発表します。各学生募集要項は、本学ウェブサイトから閲覧又はダウンロードしてください。

富山大学（入試情報）ウェブサイト <https://www.u-toyama.ac.jp/admission>

（注1）一般選抜の学生募集要項（冊子体）は、テレメールで資料請求が可能です。

（注2）総合型選抜（医学部）学生募集要項は、文部科学省の審査結果を受けて公表します。

1 「テレメール」を利用する場合

（1）本学のウェブサイトから請求する場合

本学のウェブサイトから直接資料請求ができます。

詳しくは、富山大学入試情報ウェブサイトの「大学案内、各学部案内の請求方法」を確認してください。

（2）インターネット（パソコン・スマートフォン）で請求する場合

①以下のいずれかの方法でテレメールにアクセスしてください。

インターネット (パソコン・スマートフォン)	https://telemail.jp	右のバーコードからアクセスした場合、資料請求番号の入力は不要です。
---------------------------	--	-----------------------------------



②資料請求番号（6桁）を入力してください。

資 料 名	資料請求番号
大学案内	5 6 2 9 0 2
人文学部案内	5 6 2 9 1 2
教育学部案内	5 6 8 4 2 2
経済学部案内	5 6 2 9 3 2
理学部案内	5 6 2 9 4 2
医学部案内	5 6 9 6 6 2
薬学部案内	5 6 9 6 7 2
工学部案内	5 6 8 4 0 2
芸術文化学部案内	5 6 9 6 8 2
都市デザイン学部案内	6 2 3 6 4 2
一般選抜募集要項	5 8 2 9 0 2
一般選抜募集要項・大学案内	5 4 2 9 0 2

(ア) 請求から3～5日後に資料が届きます。1週間以上経っても届かない場合はテレメールカスタマーセンターへ問い合わせてください。なお、発送開始日以前の請求分は発送開始日に一斉に発送されます。

(イ) 料金の支払いは資料到着後の後払いです。お届けする資料に同封の料金支払い用紙を確認し、資料到着後2週間以内に表示料金を支払ってください。なお、支払い手数料（コンビニ払い、スマホアプリの請求書支払いは118円。携帯キャリア払い、PayPay、クレジットカード払いは30円。）が別途必要です。また、複数資料の料金をまとめて支払うこともできます。料金は、本学ウェブサイトで確認してください。

(ウ) 資料請求終了時及び受付確認メール内で表示された10桁の「受付番号」は、資料到着まで保管してください。

「テレメール」に関する問い合わせ先

テレメールカスタマーセンター TEL (050) 8601-0102 (9:30～18:00)

本学では回答できませんので、必ず上記に問い合わせてください。

2 本学へ直接請求する場合

郵便を利用して資料を請求する場合は、下記の封筒を次のとおり用意してください。

① 本学へ資料を請求するための封筒

封筒（長形3号が望ましい。）の表に、志望する学部の郵便番号、住所、志望学部の入試担当（又は本学学務部入試課）名を裏表紙の「大学案内等の請求先」により記入し、余白に、必ず赤字で請求したい資料名を「○○○請求」とはっきりとわかるように記入してください。2部以上の送付を希望する場合は、部数も記入してください。送付可能な資料については、「資料一覧表」のとおりです。

なお、封筒の裏には、必ず資料請求者の郵便番号、住所、氏名、連絡先電話番号を記入してください。

② 本学から資料を送付するための封筒（返信用封筒）

各資料はA4判のため、必ず角形2号の封筒を使用してください。封筒の表には、送付先の郵便番号、住所、氏名を記入し、郵送に必要な切手をはってください。切手の金額については、資料の重量で異なります。「資料一覧表」で、資料の重量を合計し、郵送料金を確認してください。

なお、複数冊希望する場合は、合算した重量での郵送料金となります。

また、速達の場合は、それぞれの料金に速達料金を加算する必要があります。

（料金不足とならないよう重量計算には、少し余裕をもってください。）

封筒が準備できたら本学から資料を送付するための封筒（返信用封筒）を折りたたんで本学へ資料を請求するための封筒に入れて送付してください。本学に到着次第、折り返し希望の資料等を送付します。

資料一覧表

資 料 名		1部の重量
大学案内		約180 g
学部案内	人文学部案内	約160 g
	教育学部案内	約80 g
	経済学部案内	約40 g
	理学部案内	約110 g
	医学部案内	約170 g
	薬学部案内	約120 g
	工学部案内	約170 g
	芸術文化学部案内	約160 g
	都市デザイン学部案内	約130 g

キャンパス所在地

富山県まで

北海道 から 新千歳空港から（約1時間30分）

東 京 から 羽田空港から（約1時間）
JR東京駅から（約2時間10分）
高速バス（約6時間30分）

長 野 から JR長野駅から（約50分）
車で上信越自動車道－上越JCT－北陸自動車道－富山

新 潟 から JR新潟駅から（約2時間50分）
車で北陸自動車道－富山

金 沢 から JR金沢駅から（約20分）
車で北陸自動車道－富山

名古屋 から JR名古屋駅から（約3時間20分）
車で名神高速道路－一宮JCT－東海北陸自動車道－富山
高速バス（約3時間40分）

京 都 から JR京都駅から（約2時間30分）
車で名神高速道路－米原JCT－北陸自動車道－富山
高速バス（約4時間40分）

大 阪 から JR大阪駅から（約3時間）
車で名神高速道路－米原JCT－北陸自動車道－富山
高速バス（約5時間40分）



富山県内キャンパス配置図



1

五福キャンパス

〒930-8555 富山市五福3190

(人文学部、教育学部、経済学部、理学部、工学部、都市デザイン学部)



○富山きときと空港から富山駅まで

- ・バスで約 20 分
- ・タクシーで約 15 分

○富山駅〔南口側〕から富山大学五福キャンパスまで

- ・市内電車でC15富山駅から乗車し富山大学前行(終点C22富山大学前下車)で約 15 分
- ・バスで4番のりば 高岡駅前、小杉駅前、新港東口、富山短大※富山大学前経由、富大附属病院循環、北代循環の各行き(富山大学前下車)で約 20 分
- ・タクシーで約 15 分

○北陸自動車道から富山大学五福キャンパスまで

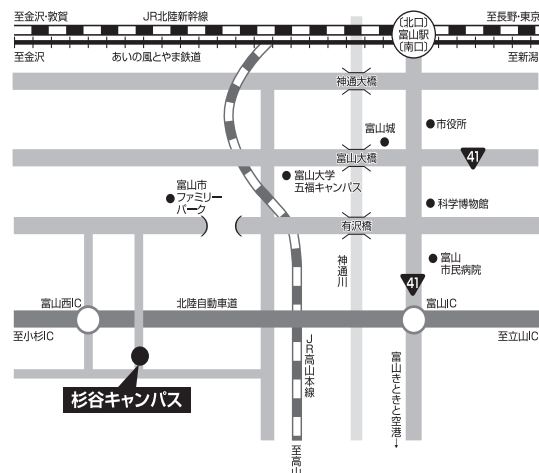
- ・富山西 IC から自動車で約 15 分
- ・富山 IC から自動車で約 20 分

2

杉谷キャンパス

〒930-0194 富山市杉谷2630

(医学部、薬学部)



○富山きときと空港から富山駅まで

- ・バスで約 20 分
- ・タクシーで約 15 分

○富山駅〔南口側〕から富山大学杉谷キャンパスまで

- ・バスで4番のりば 富大附属病院循環(富山大学附属病院下車)で約 30 分
- ・タクシーで約 25 分

○北陸自動車道から富山大学杉谷キャンパスまで

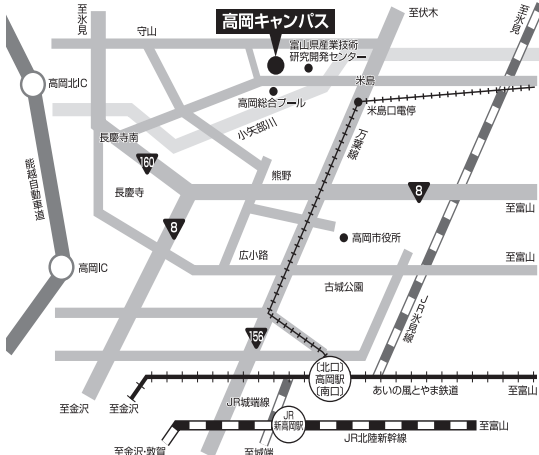
- ・富山西 IC から自動車で約 5 分
- ・富山 IC から自動車で約 25 分

3

高岡キャンパス

〒933-8588 高岡市二上町180

(芸術文化学部)



○富山きときと空港から富山駅まで

- ・バスで約 20 分
- 富山駅から高岡駅まで
- ・あいの風とやま鉄道で約 20 分

○富山きときと空港から高岡駅まで

- ・タクシーで約 40 分

○J R新高岡駅から高岡駅まで

- ・バスで約 10 分
- ・J R城端線で約 3 分

○J R新高岡駅から富山大学高岡キャンパスまで

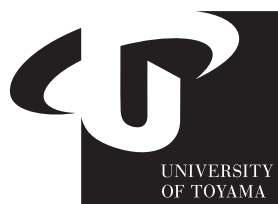
- ・タクシーで約 20 分

○高岡駅〔北口側〕から富山大学高岡キャンパスまで

- ・市内電車で「米島口」電停まで約 20 分 徒歩約 20 分
- ・バスで4番のりば 富大高岡循環線(富大高岡キャンパス下車)で約 20 分
- ・タクシーで約 15 分

○能越自動車道から富山大学高岡キャンパスまで

- ・高岡北 IC から自動車で約 10 分



「本学トップページ」



「入試資料請求ページ」



「人文学部」



「教育学部」



「経済学部」



「理学部」



「医学部」



「薬学部」



「工学部」



「芸術文化学部」



「都市デザイン学部」

大学案内等の請求先及び入試に関する問い合わせ先

「大学案内等の請求」及び「入試に関する問い合わせ」は、以下の学務部入試課又は志望学部に行ってください。

なお、「入試に関する問い合わせ」は、原則として、志願者本人が行ってください。

志望する学部名等	問い合わせ先		
入 試 全 般	学務部入試課	TEL(076)445-6100	〒930-8555 富山市五福3190
人 文 学 部	人文学部（入試担当）	TEL(076)445-6138	〒930-8555 富山市五福3190
教 育 学 部	教育学部（入試担当）	TEL(076)445-6258	〒930-8555 富山市五福3190
経 済 学 部	経済学部（入試担当）	TEL(076)445-6408	〒930-8555 富山市五福3190
理 学 部	理学部（入試担当）	TEL(076)445-6546	〒930-8555 富山市五福3190
医 学 部	杉谷地区事務部学務課（入試担当）	TEL(076)434-7138	〒930-0194 富山市杉谷2630
薬 学 部			
工 学 部	工学部（入試担当）	TEL(076)445-6701	〒930-8555 富山市五福3190
芸術文化学部	芸術文化学部（入試担当）	TEL(0766)25-9133	〒933-8588 高岡市二上町180
都市デザイン学部	都市デザイン学部（入試担当）	TEL(076)445-6698	〒930-8555 富山市五福3190

富山大学（入試情報）ウェブサイトURL： <https://www.u-toyama.ac.jp/admission>

（本学トップページ）→「入試情報ページ」を確認してください。